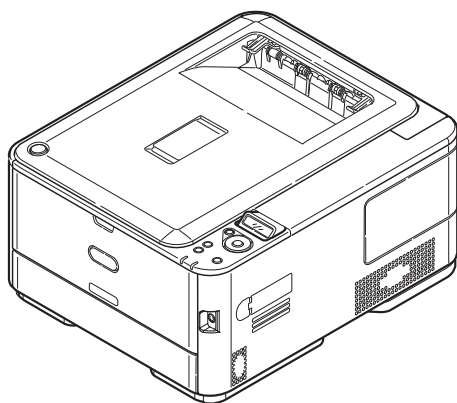


OKI

C332dnw

活用マニュアル



このマニュアルは、以下の製品に対応しています。

C332dnw

COREFIDO 2

本書の見方

表 記

本書では、次のように表記している場合があります。

- ・ C332dnw → C332
- ・ Windows 10、Windows Server 2016、Windows 8.1、Windows 8、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2、Windows 7、Windows Vista、Windows Server 2008 の総称→ Windows
- ・ PostScript3 エミュレーション→ PSE、POSTSCRIPT3 エミュレーション、POSTSCRIPT3 EMULATION

※ 特に記載がない場合は、Windows 10、Windows Server 2016、Windows 8.1、Windows 8、Windows Server 2012、Windows 7、Windows Vista、Windows Server 2008 には 64bit 版も含みます。(Windows Server 2008 には、64bit 版、及び Windows Server 2008 R2 も含みます。)

このマニュアルは、Windows では、Windows7 を、Mac OS では、MacOSX10.9 での操作手順を例に説明しています。お使いの OS によっては、画面や操作手順が異なる場合があります。

マーク



プリンターを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。



プリンターを使用するときを知っておくと便利なことや参考になることです。
お読みになることをお勧めします。

諸注意

商標について

OKI は沖電気工業株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。

RSA は RSA Security Inc. の登録商標です。BSAFE は RSA Security Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

Apple、Mac、Mac OS および TrueType は、米国 Apple Inc. の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。

PostScript は、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。

Scalable Font は Monotype Imaging Inc. からライセンスされています。

CG Omega は Monotype Imaging Inc. の製品です。

CG Times は The Monotype Corporation のライセンスをうけた Times New Roman を基にした Monotype Imaging Inc. の製品です。

Univers、Helvetica、Palatino、Times は Monotype Imaging Inc. あるいはその子会社の各国での登録商標または商標です。

ITC Avant Garde Gothic、ITC Bookman、ITC Zapf Dingbats は Monotype Imaging Inc. あるいはその子会社の各国での登録商標または商標です。

Arial、Times New Roman、Albertus は Monotype Imaging Inc. の各国での登録商標または商標です。

Wingdings は Microsoft Corporation の各国での登録商標または商標です。

Monotype Imaging Inc. からライセンスされた Marigold は Arthur Baker の各国での登録商標または商標です。

平成明朝体 W3、平成角ゴシック体 W5 は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可無く複製することはできません。

その他各社名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

本書について

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
4. 本書の内容に関して、運用上の影響につきましては 3 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版權について

すべての権利は、沖電気工業株式会社に属しています。無断で複製、転記、翻訳等を行なってはいけません。必ず、沖電気工業株式会社の文書による承諾を得てください。

© 2017 Oki Electric Industry Co., Ltd.

目次

1 Windows 用ユーティリティソフトウェアを使う	6
カラーユーティリティ	7
PS ハーフトーン調整ユーティリティ (PS ドライバーのみ)	7
カラー調整ユーティリティ	7
色見本印刷ユーティリティ	7
ネットワークユーティリティ	9
Configuration Tool	11
OKI LPR ユーティリティ	22
Network Extension	33
smart PrintSuperVision	37
WebDriverInstaller	38
Web ページ	39
PDF Print Direct	60
2 Mac 用ユーティリティソフトウェアを使う	62
ユーティリティをインストールする	63
PS ハーフトーン調整ユーティリティ	64
Web ブラウザー	65
NIC 設定ツール (Mac)	66
カラー調整ユーティリティ	67
3 いろいろな用紙種類・カスタムサイズに印刷する方法	70
はがき、往復はがき、封筒に印刷する	71
ラベル紙に印刷する	74
任意の用紙サイズに印刷する (カスタムページ・長尺印刷)	77
A4 とレターを同じサイズとして扱う (代替用紙印刷)	79
4 便利な印刷機能	80
1 枚の用紙に複数のページを印刷する (マルチページ印刷)	81
ポスター印刷をする	83
両面印刷する	84
印刷モードを変更する	86
ページの順序を設定する	87
トレイを自動的に選択する	88
表紙のみを別のトレイから印刷する (表紙印刷)	90
トレイを自動的に切り替える	91
ページを拡大 / 縮小する	93
ウォーターマークを印刷する (スタンプ印刷)	94
部単位で印刷する (丁合印刷)	95
プリンターバッファを使用する	97
小冊子用にページを並び替えて印刷する (製本印刷)	98
オーバーレイ印刷をする	100
印刷品位 (解像度) を変更する	103
写真をより鮮明に印刷する	104
細線や小さな文字を補正する	105
プリンターのフォントを使用する	106
コンピューターのフォントを使用する	107
プリンタードライバーの設定を保存する	108
プリンタードライバーの初期設定を変更する	109
トナーを節約する	110
ファイルに出力する	111
PS ファイルをダウンロードする	112
PS エラーを印刷する	113

5 カラーを調整する	114
カラーマッチング	115
カラーマッチング (オフィスカラー)	116
ICC プロファイルを登録する	119
カラーマッチング (グラフィックプロ)	123
パレットカラーを変更する	126
ガンマ値や色相を変更する	132
カラー調整の設定を保存する	136
カラー調整の設定をインポートする	138
カラー調整設定の削除	140
黒の部分の仕上りを変更する	142
カラーデータをモノクロで印刷する	144
文字と背景の間の白すじを目立たなくする (ブラックオーバープリントする)	146
印刷結果をシミュレートする	148
色見本印刷ユーティリティでカラーを指定する (Windows)	150
PS ハーフトーン調整ユーティリティでカラーを調整する	152
色分解して印刷する	155
濃度補正を手動で行う	156
6 プリンター本体の設定を変更する	158
エミュレーションモードを変更する	159
操作パネルで IP アドレスを変更する	160
コンピューターからプリンターの状態を確認する	161
コンピューターからプリンターの設定を変更する	162
フラッシュメモリーの空き容量を変更する	163
プリンターメニュー一覧	164

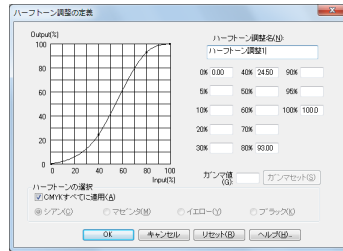
7 ネットワークに関する設定	185
ネットワーク設定を初期化する	186
有線 LAN と無線 LAN を同時に使用する	187
ネットワーク設定情報 (Network Information) を印刷する	188
付 録	189
印刷範囲と印刷精度	190
Windows に関する制限事項	191
Windows 10/Windows Server 2016/Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows 7/Windows Vista/ Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008 に関する制限事項	191
索 引	192

1 Windows 用ユーティリティーソフトウェアを使う

カラーユーティリティー	7
ネットワークユーティリティー	9
Configuration Tool	11
OKI LPR ユーティリティー	22
Network Extension	33
smart PrintSuperVision	37
WebDriverInstaller	38
Web ページ	39
PDF Print Direct	60

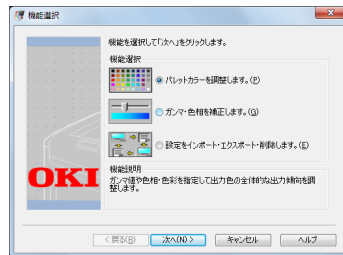
カラーユーティリティ

PS ハーフトーン調整ユーティリティ (PS ドライバーのみ)



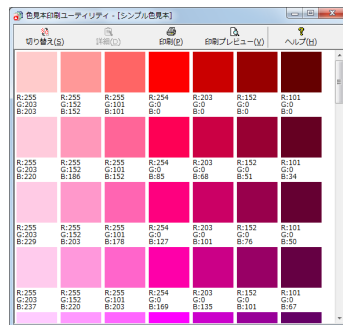
プリンターの CMYK 各色のハーフトーン濃度を調整し、写真の印刷濃度を調整できます。

カラー調整ユーティリティ



プリンターのカラーマッチングを調整します。パレットカラーの出力色の調整や、ガンマ値や原色の色相・色彩を調整することによって出力色の全体傾向を変更することができます。

色見本印刷ユーティリティ



プリンターで RGB 色の見本を印刷します。印刷された色見本を見て、希望する色をアプリケーションでどのような RGB 色の指定をするか確認することができます。



注 プリントードライバーのインストールを行うと、自動的に色見本印刷ユーティリティがインストールされます。

インストールします

- ① 「ソフトウェア DVD-ROM」をコンピュータに挿入します。
- ② [Setup.exe の実行] をクリックします。
[ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示されたら、[はい] をクリックします。
- ③ プルダウンメニューから言語を選択します。
- ④ 使用許諾契約を読み、[同意する] をクリックします。
- ⑤ 環境についてのアドバイスを読み [次に進む] をクリックします。
- ⑥ パソコンと本機の接続方法に従って [ネットワーク] もしくは [USB] を選択し、[次に進む] をクリックします。
- ⑦ 本機の機種名を選択し、[次に進む] をクリックします。
- ⑧ [カスタムインストール] をクリックします。
- ⑨ [個別にインストール] をクリックします。
- ⑩ インストールするユーティリティをクリックします。



- ⑪ 画面の指示に従ってセットアップします。
- ⑫ [完了] をクリックします。
- ⑬ [次に進む] をクリックします。
- ⑭ [終了] をクリックします。

起動します

- ① [スタート] - [すべてのプログラム] - [沖データ] - 起動したいユーティリティーを選択します。

詳しくは

- ・「PS ハーフトーン調整ユーティリティーでカラーを調整する」([152 ページ](#))
- ・「色見本印刷ユーティリティーでカラーを指定する (Windows)」([150 ページ](#))
- ・「パレットカラーを変更する」([126 ページ](#))
- ・「ガンマ値や色相を変更する」([132 ページ](#))

をご覧ください。

削除します

- ① [スタート] - [コントロールパネル] を選択し、[プログラムと機能] をクリックします。
- ② 削除するユーティリティーを選択し、[アンインストール] をクリックします。
- ③ [ユーザーアカウント制御] が表示されたら、[続行] をクリックします。
- ④ 画面に従って削除します。

ネットワークユーティリティー

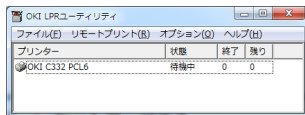
ネットワーク接続時に使用するユーティリティーです。
必要に応じてインストールしてください。

「Configuration Tool」(11 ページ)



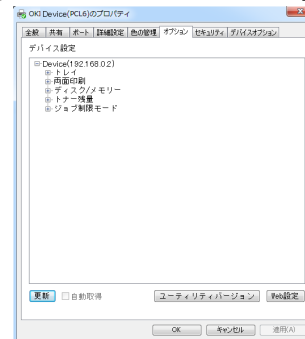
プリンターの設定を変更したり、管理することができます。

「OKI LPR ユーティリティー」(22 ページ)



ネットワーク接続での印刷、印刷ジョブの管理、プリンターのステータスを確認することができます。

「Network Extension」(33 ページ)



プリンタードライバーからプリンターの設定項目を確認したり、プリンターのオプション構成の設定ができます。

「smart PrintSuperVision」(37 ページ)



ネットワークに接続されるプリンターを管理する Web ベースのアプリケーションです。複数のプリンターの設定情報や消耗品情報を確認できます。



「ソフトウェア DVD-ROM」には格納されていません。ホームページからダウンロードしてください。

「WebDriverInstaller」(38 ページ)

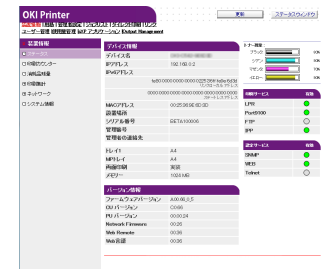


ネットワークに接続されるプリンターを表示し、プリンタードライバインストールプログラムをダウンロードし、クライアントのコンピュータにインストールする Web アプリケーションです。



「ソフトウェア DVD-ROM」には格納されていません。ホームページからダウンロードしてください。

「Web ページ」(39 ページ)



Web 画面で、プリンターのメニューやネットワークの設定を遠隔操作できます。

ユーティリティの機能一覧

○：利用できる機能

項 目 ユーティリティ	IP アドレスの設定変更	パネル表示	ジョブの管理	オプション品の管理	消耗品情報	ネットワーク管理
Configuration Tool	○	○	○		○	
OKI LPR ユーティリティ		○	○			
Network Extension				○		
smart PrintSuperVision		○			○	○
WebDriverInstaller						○
Web ページ	○	○			○	

Configuration Tool

Configuration Toolはプリンターの設定を変更したり管理するユーティリティです。Configuration Tool は複数のプリンターを簡単に設定 / 管理するために以下の機能ががあります。

- プリンターの装置情報を表示する
- ICC プロファイルの登録と管理を行う
- フォームデータの登録と削除を行う
- 保存ジョブの管理を行う
- パーティションのフォーマット
- フラッシュメモリーの初期化
- プリンターのネットワークの設定を行う

動作環境

Windows 10/Windows Server 2016/Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2008 日本語版



- セットアップにはコンピューターの管理者の権限が必要です。
- ユーザー設定によっては、一部の機能が使えない場合があります。その場合は管理者の権限でコンピューターにログインしてください。
- Internet Explorer 5.5 以上がインストールされている必要があります。

セットアップする

- ① 「ソフトウェア DVD-ROM」 をコンピューターに挿入します。
- ② [Setup.exe の実行] をクリックします。[ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示されたら、[はい] をクリックします。
- ③ プルダウンメニューから言語を選択します。
- ④ 使用許諾契約を読み、[同意する] をクリックします。
- ⑤ 環境についてのアドバイスを読み [次に進む] をクリックします。
- ⑥ パソコンと本機の接続方法に従って [ネットワーク] を選択し、[次に進む] をクリックします。
- ⑦ 本機の機種名を選択し、[次に進む] をクリックします。
- ⑧ [カスタムインストール] をクリックします。
- ⑨ [個別にインストール] をクリックします。
- ⑩ [Configuration Tool] をクリックします。



⑪ インストールしたいプラグインを選択します。



- Configuration Tool
Configuration Tool の本体です。必ずインストールされます。
- Network Setting プラグイン
IP アドレスの設定やプリンターを再起動したり、Web ページを表示します。
インストールすると Plug-in メニューに追加されます。
詳しくは、13 ページをご覧ください。
- Storage Manager プラグイン
ICC プロファイルの登録、管理機能や、フォームデータの登録と削除機能や、
保存ジョブの管理機能などあります。
インストールすると Plug-in メニューに追加されます。

メモ プラグインは、後で追加インストールすることもできます。

- 注** 以下のプラグインは、インストールできますが本製品では使用しません。
- User Setting プラグイン
 - Device Setting プラグイン
 - Alert Info プラグイン

⑫ インストール先のフォルダーを指定します。

工場出荷時の設定では、C:\¥Program Files¥Okidata¥Configuration Tool が指定されています。

⑬ [インストール] をクリックします。

⑭ 「インストールが完了しました」が表示されたら、[閉じる] をクリックします。

メモ 再起動画面が表示されたら、画面の指示に従いコンピューターを再起動してください。

Configuration Tool を使用する

Configuration Tool にプリンターを登録する

初めて Configuration Tool を使うときは、本機を Configuration Tool に登録する必要があります。

- ① [スタート] - [すべてのプログラム] - [沖データ] - [Configuration Tool] - [Configuration Tool] を選択します。
- ② 「ツール」メニューの「デバイスの登録」を選択し、登録可能なデバイスを検索します。



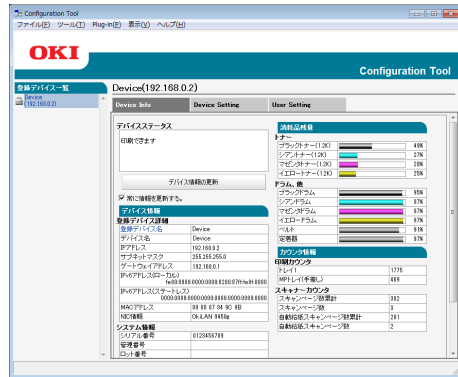
検索結果が表示されます。

- ③ 本機を選択し、[登録] をクリックします。
- ④ 確認画面で [はい] をクリックします。

Device Info タブ

本機のステータスや詳細情報を見ることができます。
この機能は、Configuration Tool に標準で用意されています。

- ① 「登録デバイス一覧」から本機をクリックします。
- ② [Device Info] タブを選択します。



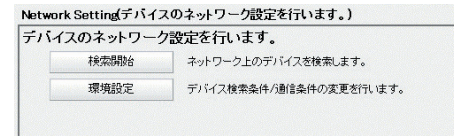
メモ 情報を更新するには、[デバイスステータスの更新] をクリックします。

注 デバイスステータスは、デバイスがネットワークに接続されている場合にのみ表示されます。

Network Setting メニュー

Network Setting プラグインをインストールした場合に表示されます。C332dnw に IP アドレスを設定したり、Web ページを表示することができます。

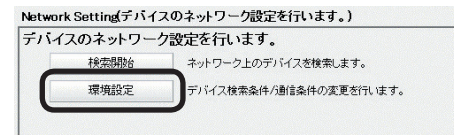
- ① 「メニュー」->「Plug-in」から「Network Setting」をクリックします。
Network Setting のメイン画面が表示されます。



注 Network Setting の機能を使用するには、コンピューターの管理者の権限が必要です。管理者の権限がないユーザーアカウントで、Windows にログインしている場合は、Network Setting メニューは表示されません。

ネットワーク上のデバイスを検索する

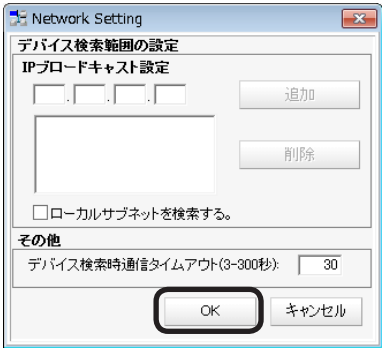
- ① [環境設定] をクリックします。



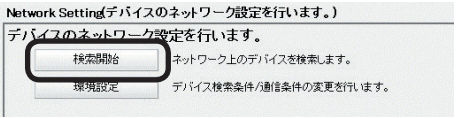
② 検索条件を入力し、[OK] をクリックします。

メモ

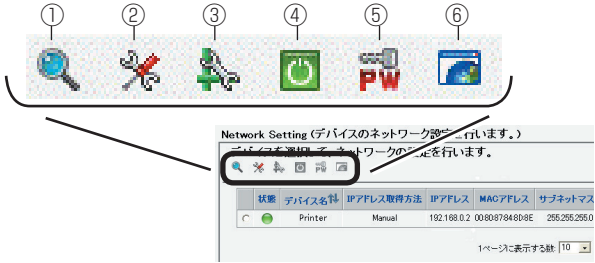
- ・ IP アドレスは最大 16 個入力できます。
- ・ 「ローカルサブネットを検索する」をチェックすると、同一セグメント上に存在する装置を検索することができます。
- ・ 個別でプリンターを検索する場合、検索するプリンターの IP アドレスを追加することができます。



③ [検索開始] ボタンでネットワーク上の装置を検索します。



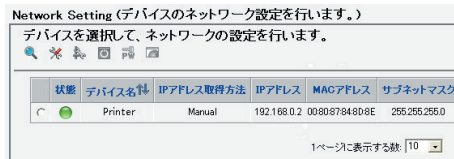
④ ネットワークに接続されているプリンターを検出するので、一覧より設定を行うプリンターを選択します。



No.	アイコン	アイコンの名称	意味またはクリックしたときの動作
①		検索開始	デバイス検索を行います。
②		環境設定	デバイス検索条件 / 通信条件の変更を行います。
③		デバイス設定	選択デバイスの IP アドレス設定 / デバイス (Web) の設定を行う為のウィンドウを表示します。
④		デバイス再起動	選択デバイスの再起動を行います。この機能は使用しません。
⑤		パスワード変更	選択デバイスの設定認証用パスワード変更を行います。
⑥		Web ページ表示	選択デバイスの Web ページ表示を行います。

デバイスのネットワーク設定を行います

- ① 一覧より IP アドレスまたは MAC アドレスを参照して、設定を行うデバイスを選択します。

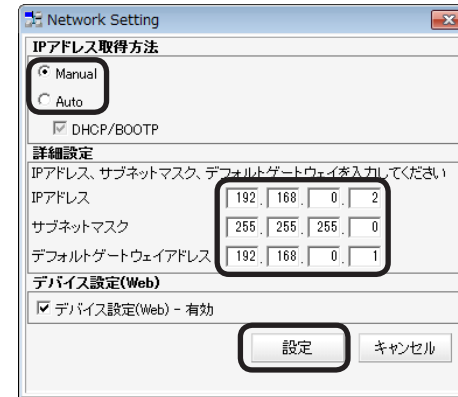


- 注!**
- ・ MAC アドレスは、Network Information に表示されています。
 - ・ 初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバーがある場合はサーバーから取得した IP アドレスが表示されます。

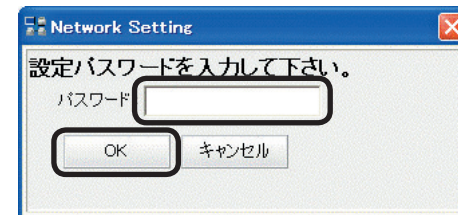
- ②  [デバイス設定] アイコンをクリックします。



- ③ 必要な項目を入力し [設定] をクリックします。



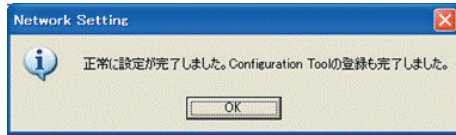
- ④ [パスワード入力] にパスワードを入力し、[OK] をクリックします。



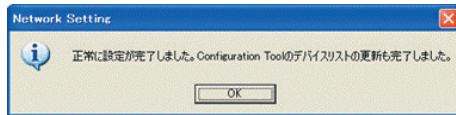
- 注!**
- ・ 工場出荷時は、パスワード「999999」が登録されています。本機を設置したときに管理者パスワードを変更した場合は、変更後のパスワードを入力します。
 - ・ パスワードを入力すると、画面上では「*****」と表示されます。
 - ・ パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

⑤ ③で入力した内容をデバイスへ設定し、Configuration Tool へ登録を行います。

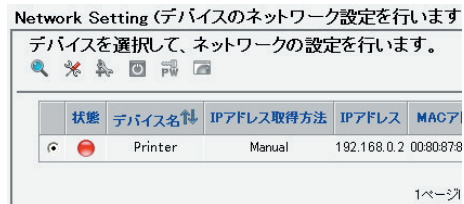
- Configuration Tool へ登録が完了すると、以下のメッセージを表示します。



- 設定したデバイスが既に Configuration Tool へ登録されている場合は、以下のメッセージを表示し、Configuration Tool の情報の更新のみ行います。



⑥ [OK] ボタンをクリックすると、デバイスの再起動が始まり、設定したデバイスの状態が●(赤色)に変わります(通常は●(緑色)です)。



⑦ デバイスの再起動が完了すると、設定したデバイスの状態が●(緑色)に戻ります。

Web の設定を行います

① 一覧より IP アドレスまたは MAC アドレスを参照して、設定を行うデバイスを選択します。

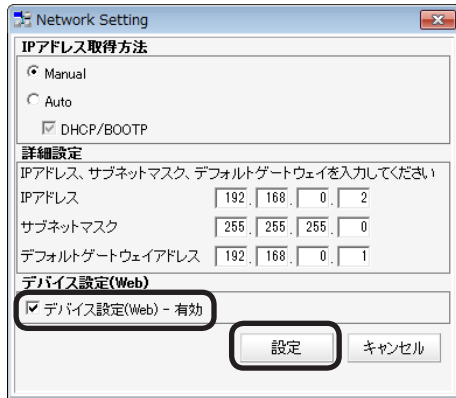


- MAC アドレスは、Network Information に表示されています。
- 初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバーがある場合はサーバーから取得した IP アドレスが表示されます。

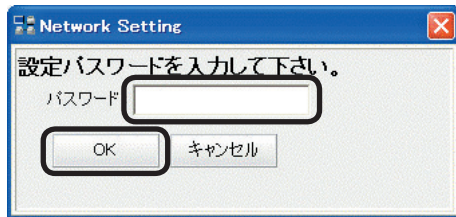
② [デバイス設定] アイコンをクリックします。



- ③ [デバイス設定 (Web)] にチェックをつけ、[設定] をクリックします。



- ④ [パスワード] にパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

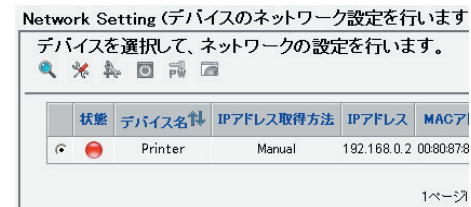


- 工場出荷時は、パスワード「999999」が登録されています。本機を設置したときに管理者パスワードを変更した場合は、変更後のパスワードを入力します。
- パスワードを入力すると、画面上では「*****」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

- ⑤ 正常に設定されると、以下の画面を表示します。



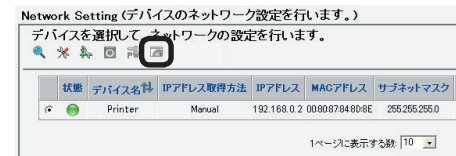
- ⑥ [OK] ボタンをクリックすると、デバイスの再起動が始まり、設定したデバイスの状態が●(赤色)に変わります (通常は●(緑色)です)。



- ⑦ プリンターの再起動が完了すると、設定したデバイスの状態が●(緑色)に戻ります。

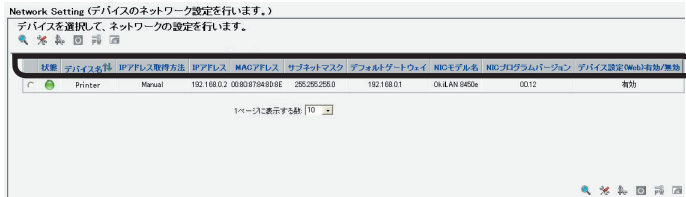
Web ページの表示を行います

- ① [デバイス設定 (Web) - 有効] のチェックボックスをチェックし、[Web ページ表示] アイコンをクリックすると、選択したプリンターの Web ページを表示できます。



デバイス情報の表示順を変更する

状態、デバイス名、IP アドレス取得方法、IP アドレス、MAC アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、NIC モデル名、NIC プログラムバージョン、デバイス設定 (Web) 有効 / 無効それぞれの欄をクリックすると、クリックした欄の値を基に情報を並び替えます。



Storage Manager プラグイン

Storage Manager プラグインは、プリンターに保存されるジョブを管理したり、印刷に使用されるフォームやフォント、ICC プロファイルを格納することができます。



ジョブ管理機能について、暗号化認証ジョブは非サポートです。

ICC プロファイルを登録する

プリンターのプロファイルの登録と編集ができます。

以下では、一部の機能を説明します。



プロファイルの登録と編集機能を使用するときは、Storage Manager プラグインをインストールしてください。



プラグインのインストール方法については、「セットアップする」(11 ページ) を参照してください。

■ ICC プロファイルを登録する

- 1 [Plug-in] - [Storage Manager] を選択し、Storage Manager プラグインを起動します。
- 2 [プロジェクトの新規作成] アイコンをクリックし、新規プロジェクトを作成します。
- 3 [プロジェクトへファイルを追加] アイコンをクリックし、[ファイルを開く] ダイアログで [ファイルの種類] を「カラーマッチングファイル (.ICC, .ICM)」に変更します。
- 4 登録したいプロファイルを選択し、[開く] をクリックします。
- 5 プロジェクトに追加した ICC プロファイルの [コンポーネント] をクリックし、[ファイル編集] ダイアログを表示します。
- 6 プロファイルを登録したい番号を選択します。
既にプロジェクトに使用されている番号は、選択できなく、黄背景で表示されます。

- ⑦ 必要な場合は、[コメント] 欄にコメントを入力してください。
- ⑧ [OK] ボタンをクリックし、変更を適用します。
- ⑨ 画面の下部にあるデバイスリストのプリンターを選択します。
- ⑩  [プロジェクトの送信] アイコンをクリックし、追加した ICC プロファイル所属のプロジェクトをプリンターに送信します。
- ⑪ 「完了しました。」というメッセージが表示されることを確認し、[OK] をクリックします。

フォームを登録する（フォームオーバーレイ）

プリンターにロゴなどをフォームとして登録し、重ね合わせて印刷することができます。ここでは、フォームの登録方法を説明します。

メモ

- ・オーバーレイの印刷方法については、「オーバーレイ印刷をする」(100 ページ) を参照してください。
- ・Windows PS プリンタードライバーを使用するときは、管理者の権限が必要です。
- ・Windows XPS プリンタードライバーでは利用できません。

■フォームを作成する

- ① [スタート] をクリックし、[デバイスとプリンター] を選択します。
- ② お使いのプリンターアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] から必要なプリンタードライバーを選択します。
- ③ [ポート] タブを選択し、[印刷するポート] から [FILE:] にチェックをつけ、[OK] をクリックします。
- ④ プリンターに登録したいフォームを作成します。
Windows PCL プリンタードライバーを使用する場合は、手順⑨に進みます。
- ⑤ [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
- ⑥ [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。
- ⑦ [印刷オプション] タブを選択し、[オーバーレイ] をクリックします。

- ⑧ [フォームの作成] を選択します。
- ⑨ 印刷します。
- ⑩ 保存するファイル名を入力します。
- ⑪ [ポート] タブの [印刷するポート] を元に戻します。

■ Configuration Tool でフォームをプリンターに登録する

- ①  [プロジェクトの新規作成] アイコンをクリックします。
- ②  [プロジェクトへファイルを追加] アイコンをクリックし、作成したフォームファイルを選択します。
フォームがプロジェクトに追加されます。
- ③ フォームファイルをクリックします。
- ④ [ID] を入力し、[OK] をクリックします。

注

【ボリューム】と【パス名】は変更しないでください。

メモ

Windows PS プリンタードライバーを使用するときは、[コンポーネント] を入力します。

- ⑤ Storage Manager プラグイン画面の下部のウィンドウでプリンターを選択します。
- ⑥  [プロジェクトの送信] アイコンをクリックします。
- ⑦ [OK] をクリックします。

フラッシュメモリーの空き容量を確認する

フラッシュメモリーの空き容量を確認できます。

- ① Storage Manager プラグイン画面の下のデバイス選択エリアからデバイス名をクリックし、選択したデバイスのリソース画面を表示します。
- ② デバイスと通信することにより、ストレージ、パーティション、ディレクトリ、ファイルなどを表示します。

フラッシュメモリーの初期化をする

フラッシュメモリーを初期の状態に戻すことができます。



- ・本機能を使用するときは、Storage Manager プラグインをインストールしてください。
- ・パーティションのサイズを変更すると、以下の内容も消去されます。消去されてもよいか十分検討してください。
 - 登録したフォーム



プラグインのインストール方法については、「セットアップする」([11 ページ](#))を参照してください。

フラッシュメモリーの初期化をする

- ① [Plug-in] - [Storage Manager] を選択し、Storage Manager プラグインを起動します。
- ②  [管理者機能画面を表示] アイコンをクリックし、表示されたパスワード入力画面に管理者パスワードを入力し、[OK] をクリックします。

管理者パスワードの初期値は「999999」です。
- ③ 管理者機能画面が表示されたことを確認します。
- ④ [Flash 全体の初期化] ボタンをクリックします。
- ⑤ 表示された確認画面の [はい] をクリックします。
- ⑥ プリンター再起動の確認画面で [はい] をクリックし、プリンターが再起動されたことを確認します。

OKI LPR ユーティリティ

ネットワーク接続での印刷、印刷ジョブの管理、プリンターのステータス確認ができます。

動作環境

Windows 10/Windows Server 2016/Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2008 日本語版
TCP/IP で動作しているコンピューター



- ・セットアップにはコンピューターの管理者の権限が必要です。
- ・印刷方式機能は利用できません。

以下の説明は、Windows 7 Ultimate を例にしています。

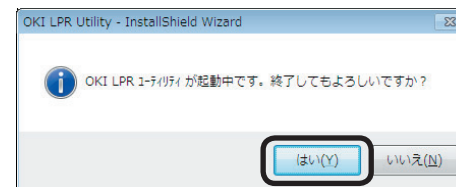
インストールします

- ① 「ソフトウェア DVD-ROM」 をコンピューターに挿入します。
- ② 「Setup.exe の実行」 をクリックします。[ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示されたら、[はい] をクリックします。
- ③ ブルダウンメニューから言語を選択します。
- ④ 使用許諾契約を読み、[同意する] をクリックします。
- ⑤ 環境についてのアドバイスを読み [次に進む] をクリックします。
- ⑥ パソコンと本機の接続方法に従って [ネットワーク] を選択し、[次に進む] をクリックします。
- ⑦ 本機の機種名を選択し、[次に進む] をクリックします。
- ⑧ [カスタムインストール] をクリックします。
- ⑨ [個別にインストール] をクリックします。

- ⑩ [LPR ユーティリティ] をクリックします。

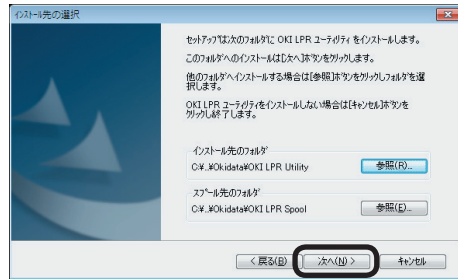


- ⑪ すでに OKI LPR ユーティリティがインストールされて起動している場合、終了する画面がでるので [はい] をクリックします。

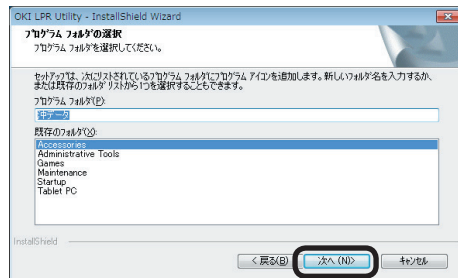


- ⑫ セットアッププログラムが開始されるので、[次へ] をクリックします。

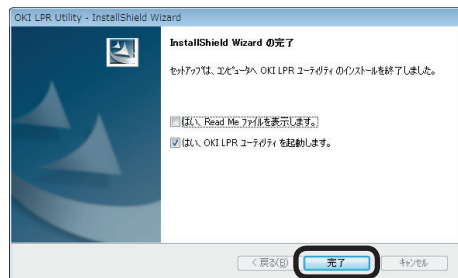
- 13 インストール先とスプール先のフォルダーを確認し、[次へ] をクリックします。



- 14 [スタートアップに登録する] にチェックが入っていることを確認し、[次へ] をクリックします。
- 15 プログラムフォルダー名を確認し、[次へ] をクリックします。



- 16 [完了] をクリックします。



起動します

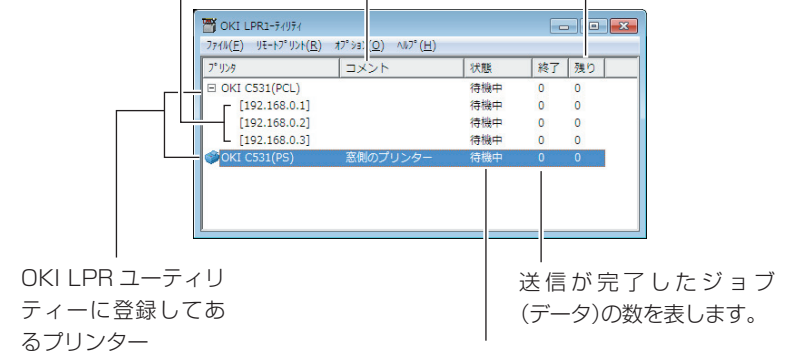
- 1 [スタート] - [すべてのプログラム] - [沖データ] - [OKI LPR ユーティリティ] - [OKI LPR ユーティリティ] を選択します。

下のような画面が表示されます。

「複数のプリンターで同時に印刷する」(28 ページ) を設定した場合に表示されます。

「コメントを追加する」(31 ページ) を設定した場合に表示されます。

まだ送信されていないジョブ(データ)の数を表します。



OKI LPR ユーティリティに登録してあるプリンター

送信が完了したジョブ(データ)の数を表します。

OKI LPR ユーティリティのプリンターの状態を表します。(実際のプリンターの状態とは異なります。)

リモートプリントの設定

印刷ジョブを表示したり削除します。同じ機種のプリンターに、ジョブを手動で転送することができます。

ファイルをプリンターにダウンロードします。

プリンターのパネルに表示されるステータスをコンピュータ上で確認することができます。

ジョブを一時停止します。

OKI LPR ユーティリティに登録されているプリンターを削除します。

プリンターの IP アドレスを変更したり、ジョブの自動転送を設定します。

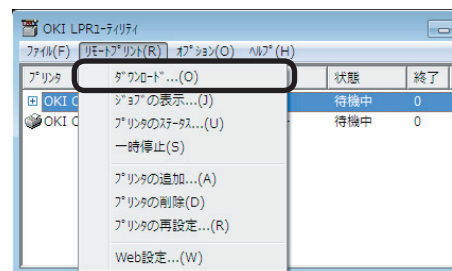
OKI LPR ユーティリティにプリンターを登録します。

プリンターのネットワーク設定や、メニュー設定を行うための Web ブラウザーを起動します。

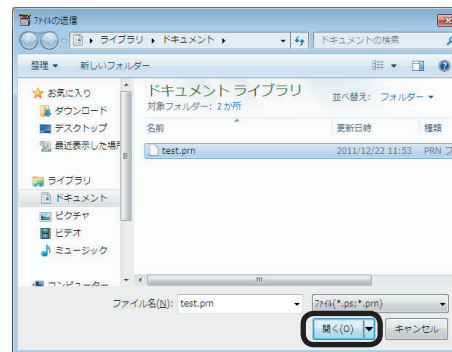
ファイルのダウンロード

ファイルをプリンターにダウンロードすることができます。

- ① プリンターを選択します。
- ② [リモートプリント] メニューの [ダウンロード] を選択します。



- ③ ダウンロードするファイルを選択し、[開く] をクリックします。



ファイルのダウンロードが開始されます。

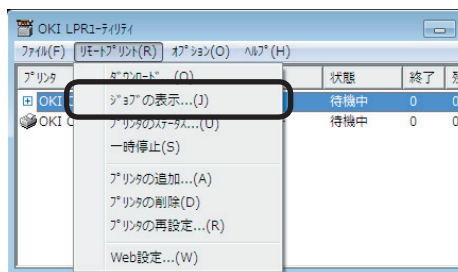
ジョブの表示、削除と手動転送

印刷ジョブを表示したり、削除することができます。

また、プリンターが使用中やオフライン、用紙切れ等で印刷ができない場合、印刷ジョブを他のプリンターへ転送することができます。

- 注**
- ・他社プリンターへは転送できません。
 - ・同じプリンター機種名へ転送してください。

- ① プリンターを選択します。
- ② [リモートプリント] メニューの [ジョブの表示] を選択します。



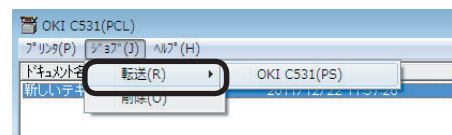
ジョブが表示されます。

- ③ 削除したい印刷ジョブを選択し、[ジョブ] メニューの [削除] を選択します。



ジョブが削除されます。

- ④ 転送したい印刷ジョブを選択し、[ジョブ] メニューの [転送] で転送先のプリンターを選択します。



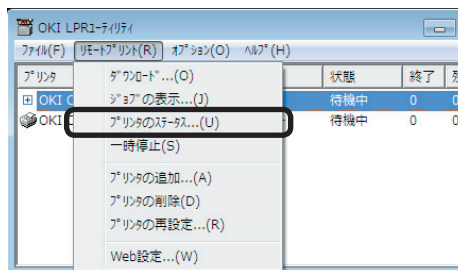
転送先のプリンターにジョブが送られます。

- 注** 転送できるプリンターは、あらかじめ OKI LPR ユーティリティにセットアップされている必要があります。

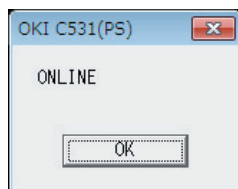
プリンターのステータス

プリンターのステータスを表示させることができます。

- ① プリンターを選択します。
- ② [リモートプリント] メニューの [プリンタのステータス] を選択します。



プリンターのステータスが表示されます。



メモ ジョブ表示ダイアログの「ステータス」でも確認することができます。

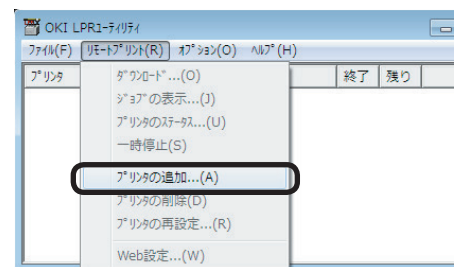
プリンターの追加

印刷先のポートを OKI LPR ポートに変更することができます。

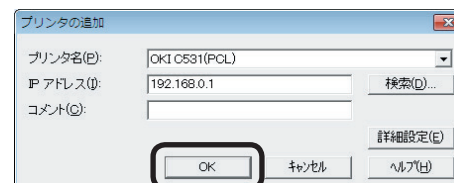


- ・コンピュータの管理者の権限が必要です。
- ・ユーザーの簡易切り替え機能を使用して他のユーザーもログインしている場合、プリンターの追加、削除はできません。
- ・すでに OKI LPR ユーティリティに登録されているプリンターは設定できません。ポートを変更したい場合は、「プリンタの再設定」を選択してください。

- ① [リモートプリント] メニューの [プリンタの追加] を選択します。



- ② [プリンタ] を選択し、[IP アドレス] にプリンターの IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。

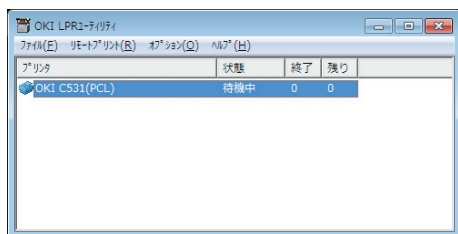


「プリンタ」には、「デバイスとプリンター」フォルダーにプリンタードライバが追加されている場合のみ表示されます。ネットワークプリンターに設定している場合は表示されません。



「検索」をクリックしてネットワーク上の OKI 製プリンターを検索することもできます。

メインウィンドウにプリンターが追加されます。



ジョブの自動転送

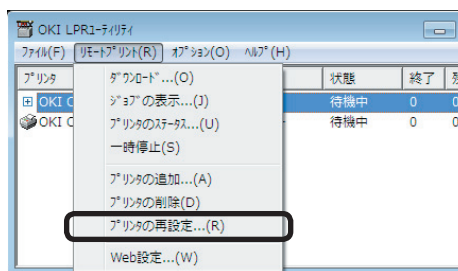
プリンターがオフライン、用紙切れ等で印刷ができない場合、自動的に印刷ジョブを他のプリンターへ転送することができます。



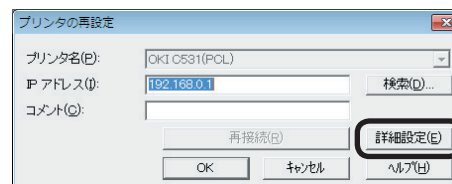
- ・コンピューターの管理者の権限が必要です。
- ・他社プリンターへは転送できません。
- ・必ず、同じプリンター機種名へ転送してください。

① プリンターを選択します。

② [リモートプリント] メニューの [プリンターの再設定] を選択します。

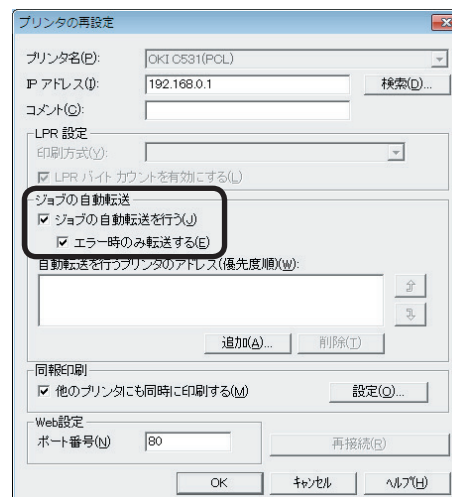


③ [詳細設定] をクリックします。

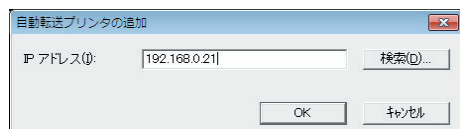


④ [ジョブの自動転送を行う] にチェックをつけます。

プリンターが「オフライン」や「用紙切れ」などのエラーのときのみ転送したい場合は、[エラー時のみ転送する] にもチェックをつけます。

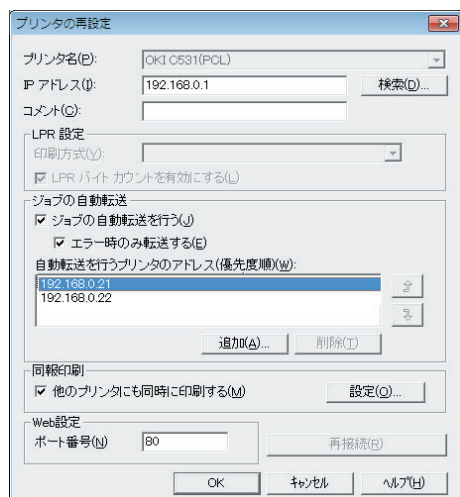


- ⑤ [追加] をクリックし、転送先の IP アドレスを設定します。



メモ [検索] をクリックして、ネットワーク上のOKI製プリンターを検索することもできます。

- ⑥ 転送先の候補の数だけ、⑤の操作を繰り返します。



メモ 転送先の優先順を変更するには、[自動転送を行うプリンタのアドレス] から優先順を変更するプリンターを選択し、横の[↑] ボタン、または[↓] ボタンをクリックします。([↑] ボタンをクリックすると優先度が上がり、[↓] ボタンをクリックすると優先度が下がります)。

- ⑦ [OK] をクリックします。

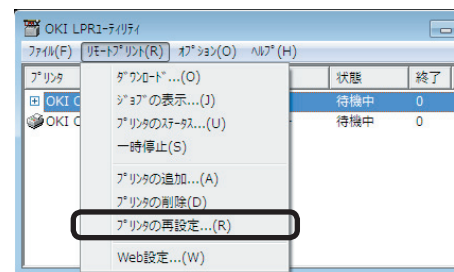
複数のプリンターで同時に印刷する

一度の印刷指示で複数のプリンターに印刷することができます。

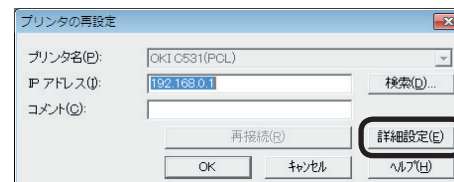


- ・コンピュータの管理者の権限が必要です。
- ・同時に印刷するプリンターは、必ず同じプリンター機種を指定してください。

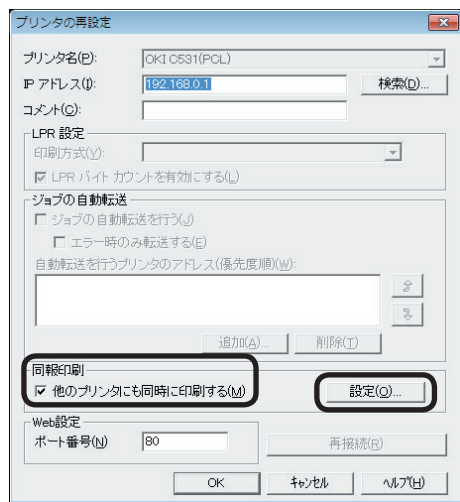
- ① プリンターを選択します。
- ② [リモートプリント] メニューの [プリンタの再設定] を選択します。



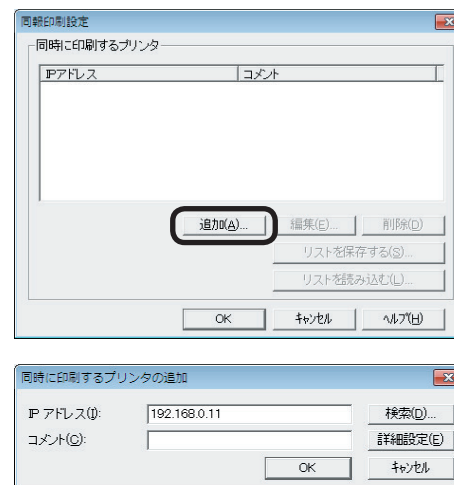
- ③ [詳細設定] をクリックします。



- ④ [他のプリンタにも同時に印刷する] にチェックをつけ、[設定] をクリックします。



- ⑤ [追加] をクリックし、同時に印刷するプリンターの IP アドレスを設定します。



メモ 同時に印刷するプリンターに対しても、コメントを追加できます。(31 ページ)

- ⑥ 追加したいプリンターの数だけ、⑤の操作を繰り返します。

メモ

- ・ [リストを保存する] をクリックすると、追加したプリンターの情報を保存することができます。
- ・ 保存したプリンターの情報は、[リストを読み込む] をクリックすると、読み込みや削除をすることができます。

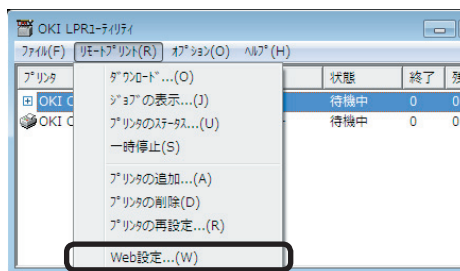
- ⑦ [OK] をクリックします。

Web ブラウザーを起動する

OKI LPR ユーティリティより、プリンターのネットワーク設定や、メニュー設定を行うための Web ブラウザーを起動します。

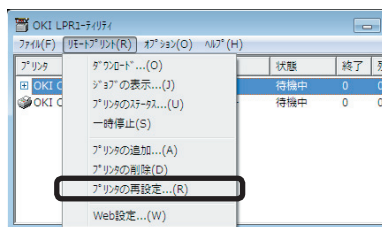
メモ 各設定の設定方法については「Web ページ」(39 ページ)をご覧ください。

- ① プリンターを選択します。
- ② [リモートプリント] メニューの [Web 設定] を選択します。

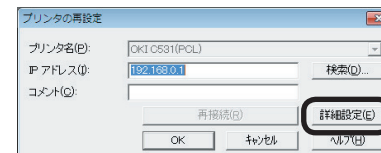


メモ Web ポート番号が変更されている場合は、OKI LPR ユーティリティのポート番号の設定を以下の手順で変更してください。

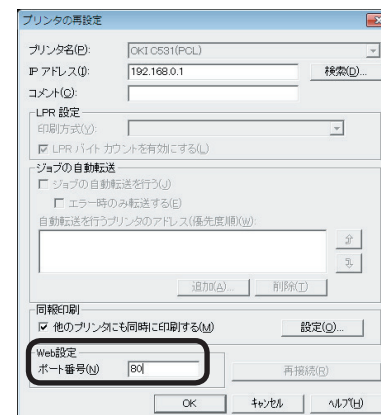
- ① プリンターを選択します。
- ② [リモートプリント] メニューの [プリンターの再設定] を選択します。



- ③ [詳細設定] をクリックします。



- ④ [ポート番号] に、Web ポート番号を入力します。



- ⑤ [OK] をクリックします。

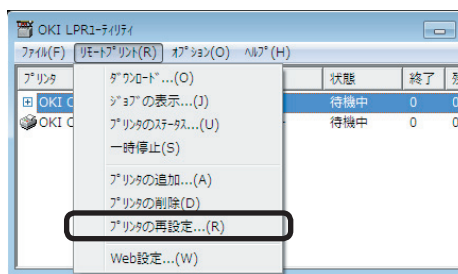
コメントを追加する

OKI LPR ユーティリティに追加したプリンターに、コメントを追加することができます。

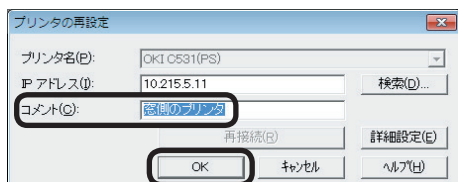
プリンターの設置場所、プリンターのオプション装置などを入力すると便利です。

注 コンピューターの管理者の権限が必要です。

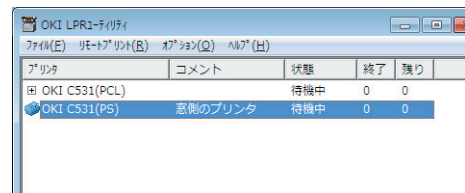
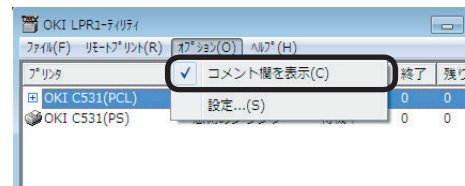
- 1 プリンターを選択します。
- 2 [リモートプリント] メニューの [プリンターの再設定] を選択します。



- 3 [コメント] にコメントを入力し、[OK] をクリックします。



- 4 [オプション] メニューの [コメント欄を表示] を選択します。



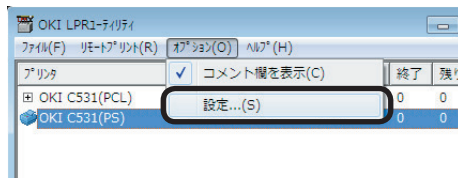
自動的に IP アドレス再設定

DHCP サーバーに接続しプリンターの電源を入れる度にプリンターの IP アドレスが変更になる場合、自動的に変更された IP アドレスを検索し再設定することができます。

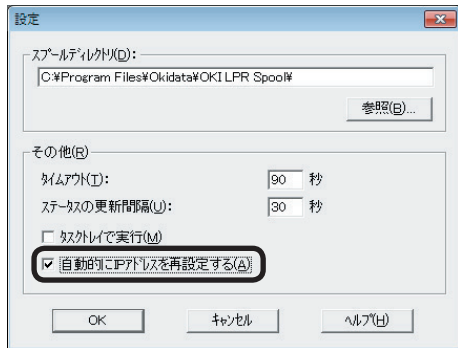


- ・コンピュータの管理者の権限が必要です。
- ・検索対象は、OKI LPR ユーティリティの検索範囲設定に従います。

- ① [オプション] メニューの [設定] を選択します。



- ② [自動的に IP アドレスを再設定する] にチェックをつけます。



- ③ [OK] をクリックします。

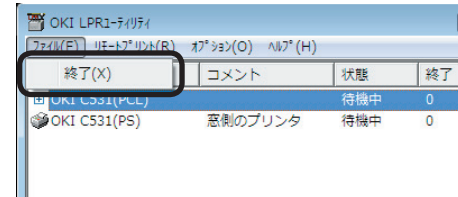
削除します

OKI LPR ユーティリティを削除（アンインストール）するときには、以下の操作を行います。

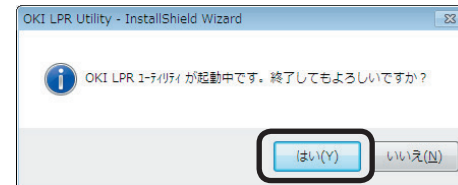


- ・コンピュータの管理者の権限が必要です。

- ① [ファイル] メニューの [終了] を選択します。



- ② [スタート] - [すべてのプログラム] - [沖データ] - [OKI LPR ユーティリティ] - [OKI LPR ユーティリティの削除] を選択します。
- ③ [[はい] をクリックします。



削除が開始されます。

Network Extension

プリンタードライバーからプリンターの設定項目を確認したり、プリンターのオプション構成の設定が容易にできます。

動作環境

Windows 10/Windows Server 2016/Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2008 日本語版
TCP/IP で動作しているコンピューター



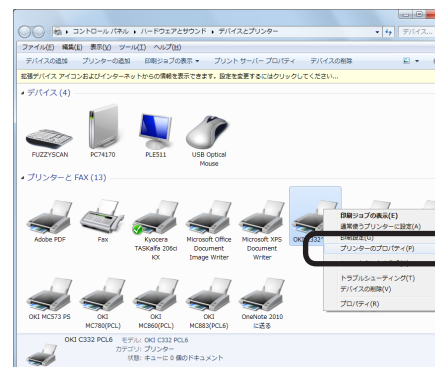
- ・プリンタードライバーと連動して動作するため、プリンタードライバーのインストールが必要です。
- ・TCP/IP のネットワーク接続でプリンタードライバーのインストールを行うと、自動的に Network Extension がインストールされます。
- ・プリンタードライバーの接続先が以下の場合にのみ動作します。
OKI LPR Port
Standard TCP/IP Port
- ・セットアップにはコンピューターの管理者の権限が必要です。

プリンターの設定を確認します

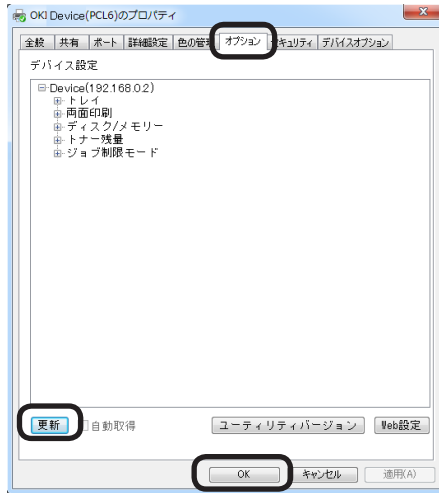
接続しているプリンターの設定内容などが確認できます。



Network Extension をインストールしても、動作環境に一致しない場合は [オプション] タブは表示されません。



- ① [スタート]-[デバイスとプリンター]を選択します。
- ② お使いのプリンターのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プリンターのプロパティ] を選択します。



③ [オプション] タブをクリックします。

④ [更新] ボタンをクリックします。
「デバイス設定」にプリンターの設定内容が表示されます。

⑤ [OK] をクリックします。

メモ

[Web 設定] ボタンをクリックすると、自動的に Web ブラウザーが起動し、プリンターの設定内容が表示されます。詳しくは、「Web ページ」(39 ページ) をご覧ください。

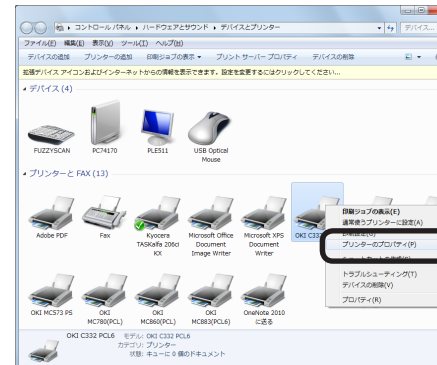
オプションの自動設定をします

接続しているプリンターのオプション構成を取得して、プリンタードライバの設定を自動的に行うことができます。



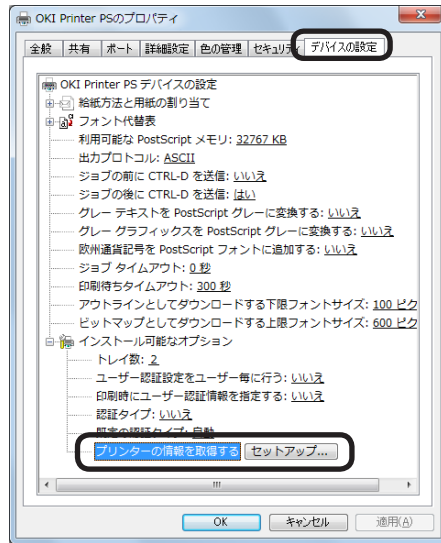
Network Extension をインストールしても、動作環境に一致しない場合は設定できません。

Windows PS プリンタードライバの場合



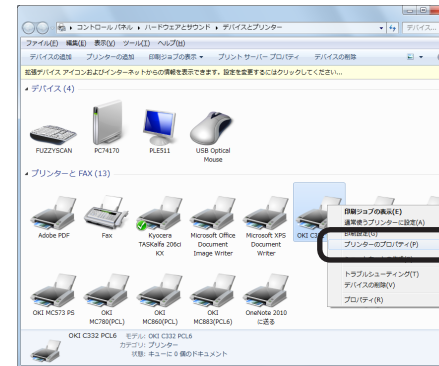
① [スタート]-[デバイスとプリンター]を選択します。

② お使いのプリンターのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プリンターのプロパティ] を選択します。

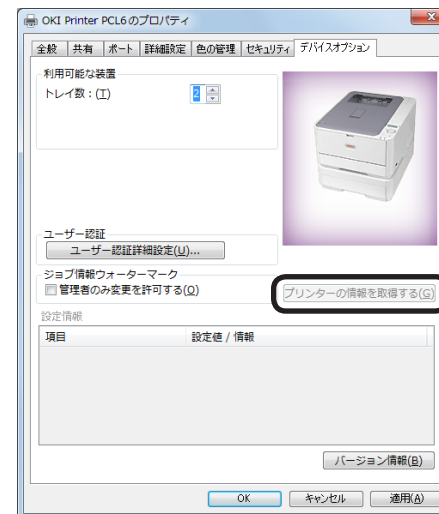


- ③ [デバイスの設定] タブをクリックします。
- ④ [プリンターの情報を取得する] をクリックし、[セットアップ] をクリックします。
- ⑤ [OK] をクリックします。

Windows PCL プリンタードライバの場合



- ① [スタート]-[デバイスとプリンター]を選択します。
- ② お使いのプリンターのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プリンターのプロパティ] を選択します。



- ③ [デバイスオプション] タブをクリックします。
- ④ [プリンターの情報を取得する] をクリックします。
- ⑤ [OK] をクリックします。

削除します

- ① [スタート] - [コントロールパネル] を選択し、[プログラムと機能] をクリックします。
- ② [OKI Network Extension] を選択し、[アンインストール] をクリックします。
- ③ [ユーザーアカウント制御] が表示されたら、[続行] をクリックします。
- ④ 画面に従って削除します。

smart PrintSuperVision

ネットワークにつながっている装置を管理するための Web ベースアプリケーションです。複数の装置の設定情報や消耗品情報、装置が実行したジョブの情報を確認することができます。1 台のコンピュータに smart PrintSuperVision をインストールし、他のコンピュータから Web ブラウザーを使用して、リモートで smart PrintSuperVision にアクセスすることができます。



- ・ smart PrintSuperVision は「ソフトウェア DVD-ROM」には格納されていません。ホームページからダウンロードしてください。
- ・ smart PrintSuperVision の動作環境、インストール方法、操作方法については、「smart PrintSuperVision ユーザーズマニュアル」をご覧ください。
- ・「smart PrintSuperVision ユーザーズマニュアル」は、ホームページから入手できます。

特長

印刷制限の管理

- ・ ユーザー、ドキュメント（ファイル名）などごとに印刷を許可する／許可しない、を設定することができます。
- ・ 同様にカラー印刷を許可する／許可しないを設定することもできます。
- ・ 複数のユーザーや装置の印刷制限をまとめて設定することができます。これにより、例えば、総務部はどの装置からでも印刷が行え、経理部は自部門に設置された装置からのみ印刷が行える、といった制限を設定することができます。
- ・ ユーザーや装置ごとに、印刷可能な上限（印刷枚数など）を設定することができます。

ジョブログの取得と集計

- ・ 印刷した日時、ユーザー名、印刷枚数、用紙サイズなどの情報をジョブログとして取得し、集計することができます。
- ・ ジョブログは CSV ファイルとして書き出すことができるので、市販の表計算ソフトで活用できます。



CSV ファイルとはカンマで区切られたテキストファイルで、主に表計算やデータベース管理システムの間でデータの交換に使用される形式のファイルです。

装置の管理

- ・ 印刷量、消耗品使用状況、ステータス情報などを収集・集計し、その結果を画面に表示したり、メールで通知したりすることができます。

Windows と Mac OS X をサポート

- ・ クライアントとして、Windows と Mac OS X の両方をサポートしています。



WebDriverInstaller



WebDriverInstaller は「ソフトウェア DVD-ROM」には格納されておりません。
ホームページからダウンロードしてください。

WebDriverInstaller とは

WebDriverInstaller は、Web ベースのアプリケーションです。以下の作業を自動的にを行い管理者の負担を軽減します。

- TCP/IP ネットワークにつながったプリンターを検索します。
- 検索したプリンターを Web ページに表示します。
- ユーザーに検索したプリンターのプリンタードライバーインストールプログラムがダウンロードできる URL を E メールで通知します。

また、部門やフロアごとにグループを作成してプリンターとユーザーを管理できます。

特長

グループ管理

Windows エクスプローラーのように、プリンターやユーザーを階層的に管理することができます。

自動検索機能

WebDriverInstaller は、ネットワーク上に新しく接続されたプリンターがあるかを一定時間間隔で検索します。この間隔は、管理者が 5 分から 2 週間の間で設定します。また、この機能は無効にすることもできますが、無効にした場合、管理者が手でプリンターを検索する必要があります。

さらに WebDriverInstaller に登録されているプリンタードライバーがサポートしているプリンターを検出した場合に、ユーザーに E メールを送信します。

プリンタードライバー登録機能

WebDriverInstaller にはあらかじめ、登録できるプリンターとプリンタードライバーの種類が記憶されています。管理者は、WebDriverInstaller の運用を開始する前に TCP/IP ネットワーク上に接続されているプリンターのためのプリンタードライバーを登録できます。また、運用中に自動検索機能により、新しく検索されたプリンターのプリンタードライバーが登録されていないことを通知する E メールを受け、E メールに記載されているプリンタードライバーを登録できます。

この作業は、WebDriverInstaller をインストールしたサーバーコンピュータ上で行う必要があります。

E メール送信機能

WebDriverInstaller は、登録されているユーザーに自動的に E メールを送信します。

プリンタードライバーインストール機能

ユーザーは Web ブラウザーを通して、表形式または、グラフィカルに表示された地図の中から目的のプリンターを探し出し、プリンタードライバーインストーラーをダウンロードできます。ダウンロードしたインストーラーを実行するだけで印刷可能状態となります。

また、E メールによる「プリンターの追加」通知に記載されている URL へアクセスすることでプリンタードライバーのインストールができます。

Web ページ

本機のネットワークの設定や、メニュー設定ができます。

Web ページを起動する

動作環境について

- メモ**
- ・お使いのブラウザの設定が以下のようにになっているか確認してください。
 - ・Web ページのセキュリティ設定を中レベルに設定するか、Cookie を有効にしてください。
 - ・【管理者設定】メニューに入るには、管理者パスワードが必要です。工場出荷時のパスワードは「999999」です。
 - ・Web ページで本機の設定変更を行うには、装置の管理者としてログインする必要があります。

以下の説明は、下記の環境を例にしています

- ・装置名：C332dnw
- ・装置の IP アドレス：192.168.0.2

- ① Web ブラウザーを起動します。
- ② アドレスバーに URL 「http:// (本機の IP アドレス)」を入力し、< Enter > キーを押します。



- 注** IP アドレスに 1 桁または 2 桁までの数値を含む場合、数値の前に「0」を入力しないでください。通信が正しく行われない場合があります。
- ・正しい入力例：http://192.168.0.2/
 - ・誤った入力例：http://192.168.000.002/

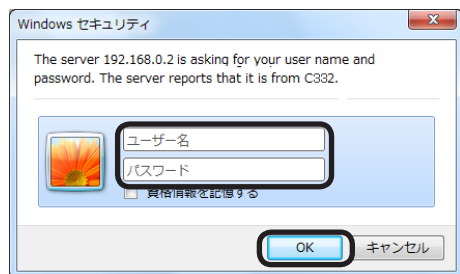
管理者としてログインする

Web ブラウザーで本機の設定変更を行うには、装置の管理者としてログインする必要があります。

- ① 【管理者のログイン】をクリックします。



- ② [ユーザー名] に「admin」、[パスワード] に現在のパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

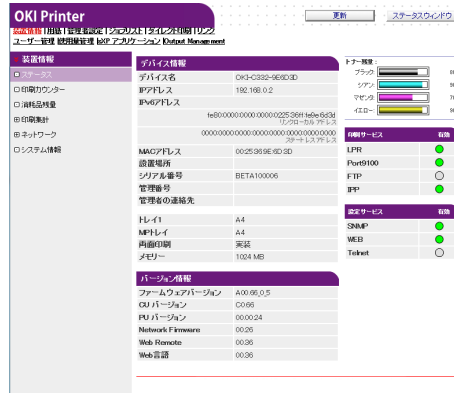


メモ パスワードは操作パネルの「管理者パスワード」と同様です。

- ③ ネットワーク上で確認できるプリンター情報を設定し、[OK] または [スキップ] をクリックします。

- 注**
- ・[スキップ] をクリックすると、設定を省略できます。
 - ・[次回からこのページを表示しない] にチェックを付けて、[OK] または [スキップ] をクリックすると、次回以降のログイン時に表示されなくなります。

- ④ 下の画面が表示されます。



メモ

下記の項目は開発者向けの機能のため利用できません。

- ・ sXP アプリケーション
- ・ Output Management

管理者のパスワードを変更する

Web ページから、本機の管理者パスワードを変更できます。Web ページで指定する管理者パスワードは、操作パネル、または Web ページから本機にログインするときに使用されます。

- ① 本機の Web ページを起動します。

メモ

Web ページを起動する方法については「Web ページを起動する」(39 ページ)をご覧ください。

- ② 管理者としてログインします。

- ③ [管理者設定] を選択します。

- ④ [機器管理] > [管理者パスワード] を選択します。

- ⑤ [新しいパスワード] に、新しいパスワードを入力します。

メモ

- ・ パスワードは英数字 6 文字以上 12 文字以内まで入力できます。
- ・ パスワードは大文字／小文字が区別されます。

- ⑥ [新しいパスワードの再入力] に、新しいパスワードを再度入力します。

入力したパスワードは表示されません。パスワードを書き留めて、安全な場所で管理してください。

- ⑦ [送信] をクリックします。

新しい設定は、本機のネットワーク機能が再起動してから有効になります。

メモ

本機を再起動する必要はありません。次回、管理者としてログインするときは、新しいパスワードを使用します。

本機の状態を確認 / 変更する

パソコンの Web ページから次の操作を実行できます。Web ページは Windows / Mac OS X 共通で使用できます。

- 本機の状態を表示する
- プロファイルを作成する
- トレイ、ネットワーク、機能の初期設定、本機の設定をする
- ジョブの一覧を表示する
- プリンタードライバーを使用しないで、PDF ファイルを印刷する
- 頻繁に使用する Web ページにリンクする

動作環境について

メモ

- お使いのブラウザのセキュリティ設定を中レベルに設定するか、Cookie を有効にしてください。
- 【管理者設定】メニューに入るには、管理者パスワードが必要です。工場出荷時のパスワードは「9999999」です。
- Web ページで本機の設定変更を行うには、装置の管理者としてログインする必要があります。
- ネットワークの設定方法については「7 ネットワークに関する設定」(185 ページ)をご覧ください。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

- 装置名：C332dnw
- 装置の IP アドレス：192.168.0.2

本機の状態を表示する

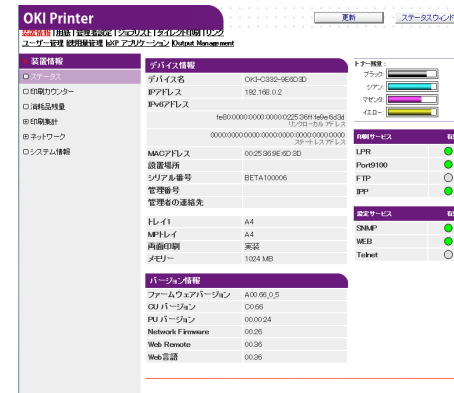
- ① 本機の Web ページを起動します。

メモ

Web ページを起動する方法については「Web ページを起動する」(39 ページ)をご覧ください。

- ② 管理者としてログインします。
- ③ 下の画面が表示されます。

本機の消耗品残量や印刷集計、ネットワークやシステム情報を確認できます。



通信を暗号化する (SSL/TLS)

パソコンと本機との間の通信を暗号化できます。以下の場合に、通信が SSL/TLS で暗号化されます。本機にはあらかじめ証明書がインストールされており、HTTPS を使用した通信ができます。

証明書を作成する

ネットワークに接続した本機にデータを送信するときに証明書を使うことができます。Web ページを使って証明書を作成する方法について説明します。

Web ページで証明書を作成できます。以下の 3 つの証明書を使用できます。

- ・ブレインストール証明書
- ・自己署名証明書
- ・認証局発行証明書



- ・証明書を作成する前に、ブレインストール証明書が削除されていることを確認してください。
- ・証明書の作成後にプリンターの IP アドレスを変更すると、証明書は無効になります。証明書の作成後にプリンターの IP アドレスを変更しないでください。

- ① 本機の Web ページを起動します。

メモ Web ページを起動する方法については「Web ページを起動する」(39 ページ)をご覧ください。

- ② 管理者としてログインします。
- ③ [管理者設定] を選択します。
- ④ [ネットワーク管理] > [セキュリティ] > [暗号化 (SSL/TLS)] を選択します。
- ⑤ 画面の指示に従って、詳細な設定を行います。

メモ 本機の IP アドレスは、[Common Name] に設定されます。

- ⑥ 設定を確認し、[OK] をクリックします。
 - ・自己署名証明書の場合は、画面の指示に従って Web ページを閉じ、「暗号化設定を有効にする」(44 ページ)に進みます。
 - ・認証局により発行される証明書を取得する場合は、手順⑦に進みます。

- ⑦ 画面の指示に従って、CSR を認証局に送信します。
- ⑧ [OK] をクリックします。
- ⑨ 画面の指示に従って、認証局からの証明書をインストールします。
- ⑩ [送信] をクリックします。

「暗号化設定を有効にする」(44 ページ)に進みます。

証明書をインポートする

Web ページから証明書とプライベートキーをインポートする方法について説明します。

- ① 本機の Web ページを起動します。

メモ Web ページを起動する方法については「Web ページを起動する」(39 ページ)をご覧ください。

- ② 管理者としてログインします。
- ③ [管理者設定] を選択します。
- ④ [ネットワーク管理] > [セキュリティ] > [暗号化 (SSL/TLS)] を選択します。
- ⑤ [証明書と秘密鍵をインポートして使用する] を選択して証明書をインポートします。

メモ PKCS#12 形式の証明書をインポートできます。

証明書をエクスポートする

Web ページから証明書をエクスポートする方法について説明します。
SSL/TLS による通信を行う機能によっては、パソコンが本機の証明書を信頼する必要があります。
パソコンが本機の証明書を信頼するためには、エクスポートした本機の証明書をパソコンの信頼する証明書ストアにインポートします。

- ① 本機の Web ページを起動します。

メモ Web ページを起動する方法については「Web ページを起動する」(39 ページ)をご覧ください。

- ② 管理者としてログインします。
- ③ [管理者設定] を選択します。
- ④ [ネットワーク管理] > [セキュリティ] > [暗号化 (SSL/TLS)] を選択します。
- ⑤ [証明書のエクスポート] を選択して証明書をエクスポートします。

メモ 証明書は PEM 形式でエクスポートされます。

暗号化設定を有効にする

証明書を作成後、暗号化設定を有効化することができます。Web ページを使って暗号化を有効にする方法を説明します。
暗号化を有効にすると、Web ページから設定を変更した直後の通信から暗号化されます。

- ① 本機の Web ページを起動します。

メモ Web ページを起動する方法については「Web ページを起動する」(39 ページ)をご覧ください。

- ② 管理者としてログインします。
- ③ [管理者設定] を選択します。
- ④ [ネットワーク管理] > [セキュリティ] > [SSL/TLS] を選択します。
- ⑤ 暗号化を適用したいプロトコルに対して [有効] を選択します。
- ⑥ [送信] をクリックします。

Windows 環境で本機を IPP プリンターとして設定する

本機を IPP プリンターとしてパソコンに追加します。
IPP プリントを有効にすると、インターネットを経由してデータを本機に送ることができます。Windows 環境で IPP プリントを有効にする方法を説明します。

- ① [スタート] をクリックし、[デバイスとプリンター] > [プリンターの追加] を選択します。
- ② [プリンターの追加] ウィザードで、[ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンターを追加します] を選択します。
- ③ 使用可能なプリンターの一覧で、[探しているプリンターはこの一覧にはありません] を選択します。
- ④ [共有プリンターを名前を選択する] を選択します。
- ⑤ 「http:// (本機の IP アドレス) /ipp」または「http:// (本機の IP アドレス) /ipp/lp」を入力し、[次へ] をクリックします。
- ⑥ [ディスク使用] をクリックします。
- ⑦ 付属の「ソフトウェア DVD-ROM」をパソコンに挿入します。
- ⑧ 次の値を [製造元のファイルのコピー元] に入力し、[Use] をクリックします。
 - PCL プリンタードライバーをインストールする場合：「D:¥Drivers¥PCL」
 - PS プリンタードライバーをインストールする場合：「D:¥Drivers¥PS」
 - XPS プリンタードライバーをインストールする場合：「D:¥Drivers¥XPS」
- ⑨ INF ファイルを選択し、[開く] をクリックします。
- ⑩ [OK] をクリックします。
- ⑪ モデルを選択し、[OK] をクリックします。
- ⑫ [次へ] をクリックします。
- ⑬ [完了] をクリックします。
- ⑭ インストールが終了したら、テストページを印刷します。

通信を暗号化する (IPSec)

パソコンと本機との間の通信を暗号化できます。

通信を IPSec で暗号化します。IPSec が有効になっているときは、すべてのアプリケーションが IPSec を使って暗号化されます。

IP アドレスで 50 件のホストを指定できます。登録されていないホストからの本機へのアクセスは拒否されます。登録されていないホストにアクセスしようとしても、無効になります。

あらかじめ本機を設定してから、パソコンの設定をしてください。

メモ あらかじめプリシュアードキーを用意する必要があります。

本機の設定をする

IPSec を有効にするには、先に Web ページを使って本機を設定する必要があります。

- 注**
- ・プリンターとホストに IPSec の設定をした場合に IPSec 通信をします。ホストに IPSec の設定をしていない場合、IPSec 通信しません。
 - ・この手順で指定した値はメモを取って忘れないようにしてください。パソコンで IPSec 設定を行うときに必要です。

- ① 本機の Web ページを起動します。

メモ Web ページを起動する方法については「Web ページを起動する」(39 ページ)をご覧ください。

- ② 管理者としてログインします。
- ③ [管理者設定] を選択します。
- ④ [ネットワーク管理] > [セキュリティ] > [IPSec] を選択します。
- ⑤ 画面の指示に従って、詳細な設定を行います。

メモ 「Phase2 Proposal」の設定では、[AH] または [ESP] のいずれかを有効にする必要があります。

- ⑥ [送信] をクリックします。

新しい設定は、本機のネットワーク機能が再起動してから有効になります。

注 指定したパラメーターの不整合により IPSec をセットアップできなかった場合は、Web ページにアクセスできません。この場合は、本機の操作パネルから IPSec を無効にするか、ネットワーク設定を初期化してください。

パソコンの設定に進んでください。

パソコンの設定をする

- ・ IP セキュリティ ポリシーを作成する
- ・ キー交換を設定する
- ・ IP フィルターを設定する
- ・ フィルター操作を設定する
- ・ IP セキュリティポリシーを割り当てる

パソコンに IPSec を設定します。

下の手順に従い、すべての手順を順番通りに行ってください。

メモ パソコンの設定をする前に、本機を設定してください。本機を設定する方法については「本機の設定をする」(45 ページ)をご覧ください。

IP セキュリティ ポリシーを作成する

- ① [スタート] をクリックし、[コントロール パネル] > [システムとセキュリティ] > [管理ツール] を選択します。
- ② [ローカル セキュリティ ポリシー] をダブルクリックします。
- ③ [ローカル セキュリティ ポリシー] ウィンドウで、[IP セキュリティ ポリシー (ローカルコンピュータ)] をクリックします。
- ④ [操作] メニューから [IP セキュリティ ポリシーの作成] を選択します。
- ⑤ [IP セキュリティ ポリシー ウィザード] で、[次へ] をクリックします。
- ⑥ [名前] と [説明] を入力し、[次へ] をクリックします。
- ⑦ [既定の応答規則をアクティブにする (以前のバージョンの Windows のみ)] のチェックを外し、[次へ] をクリックします。
- ⑧ [プロパティを編集する] にチェックを付け、[完了] をクリックします。

キー交換を設定する

- ① IP セキュリティーポリシープロパティウィンドウで、[全般] タブを選択します。
- ② [設定] をクリックします。
- ③ [キー交換の設定] ウィンドウで、[新しいキーを認証して生成する間隔] に値 (分) を入力します。
 「本機の設定をする」において「Phase1 Proposal」の設定で指定した [ライフタイム] と同じ値を指定します。[ライフタイム] は秒単位で指定しますが、この手順では分単位で値を入力してください。
- ④ [メソッド] をクリックします。
- ⑤ [キー交換のセキュリティ メソッド] ウィンドウで、[追加] をクリックします。
- ⑥ [整合性アルゴリズム]、[暗号化アルゴリズム]、および [Diffie-Hellman グループ] を指定します。
 「本機の設定をする」において「Phase1 Proposal」の設定時に [IKE 暗号化アルゴリズム]、[IKE ハッシュアルゴリズム]、および [Diffie-Hellman グループ] で指定した値と同じ値を選択してください。
- ⑦ [OK] をクリックします。
- ⑧ [キー交換のセキュリティ メソッド] ウィンドウで、[OK] をクリックします。
- ⑨ [キー交換の設定] ウィンドウで、[OK] をクリックします。

IP フィルターを設定する

- ① IP セキュリティーポリシープロパティウィンドウで、[規則] タブを選択します。
- ② [追加] をクリックします。
- ③ [セキュリティの規則ウィザード] で、[次へ] をクリックします。
- ④ [トンネル エンドポイント] 画面で、[この規則ではトンネルを指定しない] を選択し、[次へ] をクリックします。
- ⑤ [ネットワークの種類] 画面で、[すべてのネットワーク接続] を選択し、[次へ] をクリックします。

- ⑥ [IP フィルター一覧] 画面で、[追加] をクリックします。
- ⑦ [IP フィルター一覧] ウィンドウで、[追加] をクリックします。
- ⑧ [IP フィルター ウィザード] で、[次へ] をクリックします。
- ⑨ [IP フィルターの説明とミラー化のプロパティ] 画面で、[次へ] をクリックします。
- ⑩ [IP トラフィックの発信元] 画面で、[次へ] をクリックします。
- ⑪ [IP トラフィックの宛先] 画面で、[次へ] をクリックします。
- ⑫ [IP プロトコルの種類] 画面で、[次へ] をクリックします。
- ⑬ [完了] をクリックします。

フィルター操作を設定する

- ① [IP フィルター一覧] ウィンドウで、[OK] をクリックします。
- ② [セキュリティの規則ウィザード] で、新しい IP フィルターをリストから選択し、[次へ] をクリックします。
- ③ [フィルター操作] 画面で、[追加] をクリックします。
- ④ [フィルター操作ウィザード] で、[次へ] をクリックします。
- ⑤ [フィルター操作名] 画面で、[名前] と [説明] を入力します。
- ⑥ [フィルター操作の全般オプション] 画面で、[セキュリティのネゴシエート] を選択し、[次へ] をクリックします。
- ⑦ [IPsec をサポートしないコンピューターと通信中] 画面で、[セキュリティで保護されていない通信を許可しない] を選択し、[次へ] をクリックします。
- ⑧ [IP トラフィック セキュリティ] 画面で、[カスタム] を選択し、[設定] をクリックします。
- ⑨ [カスタム セキュリティ メソッドの設定] ウィンドウで設定をして、[OK] をクリックします。

注 「本機の設定をする」の「Phase1 Proposal」の設定時に [IKE 暗号化アルゴリズム]、[IKE ハッシュアルゴリズム]、および [Diffie-Hellman グループ] で指定した値と同じ値を選択してください。

- ⑩ [IP トラフィック セキュリティ] 画面で、[次へ] をクリックします。
- ⑪ [プロパティを編集する] にチェックを付け、[完了] をクリックします。

IP セキュリティポリシーを割り当てる

- ① キー PFS を有効にしたい場合は、[フィルター操作プロパティ] ウィンドウで、[セッションキーの PFS (Perfect Forward Secrecy) を使う] にチェックを付けます。
- ② IPsec 通信を IPv6 グローバルアドレスで行う場合は、[セキュリティで保護されていない通信を受け付けるが、常に IPsec を使って応答] にチェックを付けます。
- ③ [OK] をクリックします。
- ④ 新しいフィルター操作を選択し、[次へ] をクリックします。
- ⑤ [認証方法] 画面で、認証方法を選択し、[次へ] をクリックします。
- ⑥ [完了] をクリックします。
- ⑦ IP セキュリティポリシープロパティウィンドウで、[OK] をクリックします。
- ⑧ [ローカル セキュリティ ポリシー] ウィンドウで、新しい IP セキュリティポリシーを選択します。
- ⑨ [操作] メニューから [割り当て] を選択します。
- ⑩ 新しい IP セキュリティポリシーの [ポリシーの割り当て] が [はい] と表示されていることを確認します。
- ⑪ [ローカル セキュリティ ポリシー] ウィンドウで、[X] をクリックします。

IP アドレスでのアクセス制限機能 (IP フィルタ) を使用する

IP アドレスを使用して、本機へのアクセスを制御できます。指定された IP アドレスからの設定または印刷を許可するかどうかを設定できます。工場出荷時の設定では、IP フィルタリングは無効になっています。

注

- ・必ず正しい IP アドレスを指定してください。誤った IP アドレスを指定すると、IP プロトコルを使って本機にアクセスできなくなります。
- ・IP フィルタリングを有効にすると、この設定で指定されていないホストへのアクセスは拒否されます。

- ① 本機の Web ページを起動します。

メモ Web ページを起動する方法については「Web ページを起動する」(39 ページ)をご覧ください。

- ② 管理者としてログインします。
- ③ [管理者設定] を選択します。
- ④ [ネットワーク管理] > [セキュリティ] > [IP フィルタリング] を選択します。
- ⑤ 画面の指示に従って、詳細な設定を行います。

注

- ・[登録する管理者の IP アドレス] に何も登録されていない場合、指定されている IP アドレス範囲によっては本機にアクセスできなくなることがあります。
- ・プロキシサーバーを使用している場合は、[あなたのホストの IP アドレス] と使用中のホストの IP アドレスが一致しないことがあります。

- ⑥ [送信] をクリックします。

新しい設定は、本機のネットワーク機能が再起動してから有効になります。

メモ IP フィルタリングには、IPv4 のみ使用できます。

MAC アドレスでのアクセス制限機能を使用する

MAC アドレスを使用して、本機へのアクセスを制限できます。指定された MAC アドレスからのアクセスを許可したり、拒否したりできます。

注 必ず正しい MAC アドレスを指定してください。誤った MAC アドレスを指定すると、ネットワークから本機にアクセスできなくなります。

- ① 本機の Web ページを起動します。

メモ Web ページを起動する方法については「Web ページを起動する」(39 ページ)をご覧ください。

- ② 管理者としてログインします。
- ③ [管理者設定] を選択します。
- ④ [ネットワーク管理] > [セキュリティ] > [MAC アドレスフィルタリング] を選択します。
- ⑤ 画面の指示に従って、詳細な設定を行います。

- ・ [登録する管理者の MAC アドレス] に何も登録されていない場合、指定されている MAC アドレスによっては本機にアクセスできなくなることがあります。
- ・ プロキシサーバーを使用している場合は、[あなたのホストの MAC アドレス] と使用中のホストの MAC アドレスが一致しないことがあります。

- ⑥ [送信] をクリックします。

新しい設定は、本機のネットワーク機能が再起動してから有効になります。

メモ 各アドレスに対して個別に、許可または拒否を指定することはできません。

E メールアラート

エラーをメールで通知する

この機能を使用するには、あらかじめ、メールサーバーの設定をしておきます。

- ① 本機の Web ページを起動します。

メモ Web ページを起動する方法については「Web ページを起動する」(39 ページ)をご覧ください。

- ② 管理者としてログインします。
- ③ [管理者設定] を選択します。
- ④ [ネットワーク管理] > [E メール] > [アラート設定] を選択します。

- ⑤ [障害通知設定] に通知を受信する E メールアドレスを入力します。

- ⑥ 入力した E メールアドレスの [設定] をクリックします。

通知条件を別のアドレスに適用したい場合は、[コピー] をクリックします。

- ⑦ [障害通知方法] で [障害発生時の通知] を選択して、[ステップ 2 へ] をクリックします。

- ⑧ 画面の指示に従って、詳細な設定を行います。

通知を必要とするエラーや警告にチェックを付けると、エラーの発生と通知の送信の時間差を指定するウィンドウが表示されます。

- ⑨ [OK] をクリックします。

- ⑩ [現在の設定一覧参照] をクリックして現在の設定を確認し [X] をクリックしてウィンドウを閉じます。

メインウィンドウで、最大 2 つのアドレスの現在の設定も確認できます。確認したいアドレスをリストボックスから選択します。

- ⑪ [送信] をクリックします。

新しい設定は、本機のネットワーク機能が再起動してから有効になります。

エラーをメールで定期的に通知する

- ① 本機の Web ページを起動します。

メモ Web ページを起動する方法については「Web ページを起動する」(39 ページ) をご覧ください。

- ② 管理者としてログインします。
- ③ [管理者設定] を選択します。
- ④ [ネットワーク管理] > [E メール] > [アラート設定] を選択します。
- ⑤ [障害通知設定] に通知を受信する E メールアドレスを入力します。
- ⑥ 入力した E メールアドレスの [設定] をクリックします。
通知条件を別のアドレスに適用したい場合は、[コピー] をクリックします。
- ⑦ [障害通知方法] で [定期的な通知] を選択して、[ステップ 2 へ] をクリックします。
- ⑧ 画面の指示に従って、詳細な設定を行います。
- ⑨ [OK] をクリックします。
- ⑩ [現在の設定一覧参照] をクリックして現在の設定を確認し [X] をクリックしてウィンドウを閉じます。
メインウィンドウで、最大 2 つのアドレスの現在の設定も確認できます。確認したいアドレスをリストボックスから選択します。
- ⑪ [送信] をクリックします。

新しい設定は、本機のネットワーク機能が再起動してから有効になります。

メモ 通知対象のエラーが発生しなかった場合、通知メールは送信されません。

SNMPv3 を使用する

SNMPv3 に対応した SNMP マネージャーを使用すると、本機の管理を SNMP で暗号化できます。

- ① 本機の Web ページを起動します。

メモ Web ページを起動する方法については「Web ページを起動する」(39 ページ) をご覧ください。

- ② 管理者としてログインします。
- ③ [管理者設定] を選択します。
- ④ [ネットワーク管理] > [SNMP] > [設定] を選択します。
- ⑤ 画面の指示に従って、詳細な設定を行います。
- ⑥ [送信] をクリックします。

新しい設定は、本機のネットワーク機能が再起動してから有効になります。

メモ 市販されている SNMP マネージャーツールで、本機の設定値を確認、変更できます。本機の MIB については、付属の「ソフトウェア DVD-ROM」を参照し、[Misc] > [MIB Files] フォルダの「README」ファイルを確認してください。

IEEE802.1X を使用する（有線 LAN）

本機は IEEE802.1X 認証に対応しています。認証機能を使用してネットワーク接続した本機を設定すると、指定されたパソコン以外からの接続を拒否できます。

PEAP を使用して設定する

EAP 認証は、パソコンが IEEE802.1X を有効にして接続が認証された後で行います。

EAP 認証の一つである PEAP の設定方法を説明します。

- ① 本機の Web ページを起動します。

 Web ページを起動する方法については「Web ページを起動する」(39 ページ)をご覧ください。

- ② 管理者としてログインします。
- ③ [管理者設定] を選択します。
- ④ [ネットワーク管理] > [IEEE802.1X] を選択します。
- ⑤ [IEEE802.1X] で [有効] を選択します。
- ⑥ [EAP タイプ] で [PEAP] を選択します。
- ⑦ [EAP ユーザー] にユーザー名を入力します。
- ⑧ [EAP パスワード] にパスワードを入力します。
- ⑨ [サーバーを認証する] を選択し、[インポート] をクリックします。
- ⑩ CA 証明書のファイル名を入力し、[OK] をクリックします。

RADIUS サーバーが取得する認証局発行の証明書を指定します。PEM、DER、および PKCS#7 ファイルをインポートできます。

- ⑪ [送信] をクリックします。

新しい設定は、本機のネットワーク機能が再起動してから有効になります。

- ⑫ 本機がオンライン状態になったら、本機の電源を切ります。

- ⑬ LAN ケーブルをネットワークインターフェースコネクタに接続します。
- ⑭ LAN ケーブルを認証スイッチの認証ポートに接続します。
- ⑮ 電源を入れます。
- ⑯ 本機をセットアップします。

EAP-TLS を使用して設定する

EAP 認証は、パソコンが IEEE802.1X を有効にして接続が認証された後で行います。

EAP 認証の一つである EAP-TLS の設定方法を説明します。

- ① 本機の Web ページを起動します。

 Web ページを起動する方法については「Web ページを起動する」(39 ページ)をご覧ください。

- ② 管理者としてログインします。
- ③ [管理者設定] を選択します。
- ④ [ネットワーク管理] > [IEEE802.1X] を選択します。
- ⑤ [IEEE802.1X] で [有効] を選択します。
- ⑥ [EAP タイプ] の [EAP-TLS] を選択します。
- ⑦ [EAP ユーザー] にユーザー名を入力します。
- ⑧ [SSL/TLS の証明書を EAP 認証に使用しない] を選択し、[インポート] をクリックします。
- ⑨ 証明書のファイル名を入力します。
PKCS#12 ファイルのみインポートできます。
- ⑩ 証明書のパスワードを入力し、[OK] をクリックします。
- ⑪ [サーバーを認証する] を選択し、[インポート] をクリックします。
- ⑫ CA 証明書のファイル名を入力し、[OK] をクリックします。

RADIUS サーバーが取得する認証局発行の証明書を指定します。PEM、DER、および PKCS#7 ファイルをインポートできます。

- ⑬ [送信] をクリックします。

新しい設定は、本機のネットワーク機能が再起動してから有効になります。

- ⑭ 本機がオンライン状態になったら、本機の電源を切ります。
- ⑮ LAN ケーブルをネットワークインターフェースコネクタに接続します。
- ⑯ LAN ケーブルを認証スイッチの認証ポートに接続します。
- ⑰ 電源を入れます。
- ⑱ 本機をセットアップします。

IEEE802.1 の設定（無線 LAN）

無線 LAN のセキュリティ方式に WPA/WPA2-EAP を設定する前に、[IEEE802.1X] メニューから設定を行う必要があります。

EAP-TLS を使用して設定する

- ① 本機の Web ページを起動します。
- ② 管理者としてログインします。
- ③ [管理者設定] を選択します。
- ④ [ネットワーク管理] > [IEEE802.1X] を選択します。
- ⑤ [IEEE802.1X] で [無効] を選択します。
- ⑥ [EAP タイプ] で [EAP-TLS] を選択します。
- ⑦ [EAP ユーザー] にユーザー名を入力します。
- ⑧ [SSL/TLS の証明書を EAP 認証に使用しない] を選択し、[インポート] をクリックします。

メモ

[SSL/TLS の証明書を EAP 認証に使用する] を選択した場合、[暗号化 (SSL/TLS)] メニューから証明書が事前に設定されている必要があります。

- ⑨ 証明書のファイル名を入力します。

メモ

PKCS#12 ファイルのみインポートできます。

- ⑩ 証明書のパスワードを入力し、[OK] をクリックします。
- ⑪ [サーバーを認証する] を選択し、[インポート] をクリックします。

メモ

[サーバーを認証しない] を選択した場合は、手順⑱へ進みます。

- ⑫ CA 証明書のファイル名を入力し、[OK] をクリックします。

メモ

RADIUS サーバの認証に使用する認証局発行の証明書を指定します。PEM、DER、および PKCS#7 ファイルがインポートできます。

- ⑬ [送信] をクリックします。
- ⑭ 本機がオンライン状態になったら、「無線 LAN (WPA/WPA2-EPA) の設定」(52 ページ) に進みます。

PEAP を使用して設定する

- ① 本機の Web ページを起動します。
- ② 管理者としてログインします。
- ③ [管理者設定] を選択します。
- ④ [ネットワーク管理] > [IEEE802.1X] を選択します。
- ⑤ [IEEE802.1X] で [無効] を選択します。
- ⑥ [EAP タイプ] に [PEAP] を選択します。
- ⑦ [EAP ユーザー] にユーザー名を入力します。
- ⑧ [EAP パスワード] にパスワードを入力します。
- ⑨ [サーバーを認証する] を選択し、[インポート] をクリックします。

メモ [サーバーを認証しない] を選択した場合は、手順⑪へ進みます。

- ⑩ CA 証明書のファイル名を入力し、[OK] をクリックします。

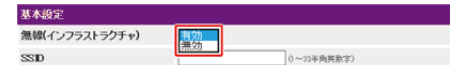
メモ RADIUS サーバの認証に使用する認証局発行の証明書を指定します。PEM、DER、および PKCS#7 ファイルがインポートできます。

- ⑪ [送信] をクリックします。
- ⑫ 本機がオンライン状態になったら、「無線 LAN (WPA/WPA2-EPA) の設定」
(52 ページ) に進みます。

無線 LAN (WPA/WPA2-EPA) の設定

この設定を行う前に、[IEEE802.1X] メニューから設定を行う必要があります。

- ① 本機の Web ページを起動します。
- ② 管理者としてログインします。
- ③ [管理者設定] を選択します。
- ④ [ネットワーク管理] > [無線 (インフラストラクチャ)] > [手動設定] を選択します。
- ⑤ [基本設定] の [無線 (インフラストラクチャ)] で [有効] を選択します。

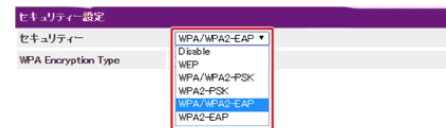


メモ 工場出荷時は「無効」です。

- ⑥ [SSID] で接続したい無線 AP の SSID 名を入力します。



- ⑦ [セキュリティ設定] の [セキュリティ] で、[WPA/WPA2-EAP] を選択します。



- ⑧ 基本設定とセキュリティ設定のすべての設定が完了したら、Web 画面左下の [送信] ボタンを押すと、設定が反映されます。無線 AP に接続するには、1 分ほどかかる場合があります。

接続に失敗した場合は、操作パネルから無線設定を再設定するか、操作パネルから有線 LAN に切り替えて Web ページから無線設定を再設定します。

LDAP サーバーの設定

メモ LDAP サーバー、暗号化設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

- ① 本機の Web ページを起動します。

メモ Web ページを起動する方法については「Web ページを起動する」(39 ページ)をご覧ください。

- ② 管理者としてログインします。
- ③ [管理者設定] を選択します。
- ④ [ネットワーク管理] > [LDAP サーバ設定] を選択します。
- ⑤ [LDAP サーバ] に LDAP サーバーの FQDN または IP アドレスを入力します。
- ⑥ [ポート番号] に LDAP サーバーのポート番号を入力します。
- ⑦ [タイムアウト] に、検索結果を待つためのタイムアウト値を指定します。
- ⑧ [DN 名] に、LDAP サーバーにアクセスするための BaseDN を指定します。
- ⑨ [方法] に、必要な認証方法を選択します。

注 手順⑨の [方法] で [Digest-MD5] または [Secure Protocol] を選択する場合は、IP アドレスではなく FQDN を入力してください。FQDN とは、ホスト名とドメイン名を組み合わせたものです。(FQDN の例: Server1.domain.local)

[Anonymous] : 匿名認証を使用して LDAP サーバーに接続する場合に選択します。

[Simple] : Simple 認証を使用して LDAP サーバーに接続する場合に選択します。

[Digest-MD5] : Digest-MD5 認証を使用して LDAP サーバーに接続する場合に選択します。

[Secure Protocol] : Secure Protocol(Kerberos) 認証を使用して LDAP サーバーに接続する場合に選択します。



[Anonymous] を選択すると、LDAP サーバーを LDAP Name 認証用を使用する場合でも、常に匿名による認証が行われます。LDAP サーバーを LDAP Name 認証用を使用する場合は、[Anonymous] 以外の認証方法を選択してください。



・ [Digest-MD5] を選択した場合は、DNS サーバーの設定をする必要があります。
・ [Secure Protocol] を選択した場合は、SNTP サーバー、DNS サーバーおよびセキュアプロトコルサーバーの設定をする必要があります。

- ⑩ 手順⑨で [Anonymous] 以外を選択した場合は、LDAP サーバーにログインするためのユーザー ID とパスワードを指定します。

- ⑪ [暗号化] で暗号化方式を選択します。

[None] : 暗号化を行いません。

[LDAPS] : LDAPS 方式による暗号化を行います。

[STARTTLS] : StartTLS 方式による暗号化を行います。

- ⑫ [送信] をクリックします。

E メールの設定

本機が E メールを受信するプロトコル (POP3、SMTP など) を設定します。

- ① 本機の Web ページを起動します。

メモ Web ページを起動する方法については「Web ページを起動する」(39 ページ) をご覧ください。

- ② 管理者としてログインします。
- ③ [管理者設定] を選択します。
- ④ 画面左部の [ネットワーク管理] > [メールサーバー設定] をクリックします。
- ⑤ 必要に応じてメールサーバーの設定をします。
- ⑥ [送信] をクリックします。
- ⑦ 画面左部の [E メール] > [受信設定] をクリックします。
- ⑧ [POP3] を選択して [ステップ 2 へ] をクリックします。
- ⑨ 必要に応じて受信用プロトコルを設定します。
- ⑩ [送信] をクリックします。

パワーセーブモードを設定する (Web ページ)

パワーセーブモードに入るまでの時間を設定します。

- ① 本機の Web ページを起動します。

メモ Web ページを起動する方法については「Web ページを起動する」(39 ページ) をご覧ください。

- ② 管理者としてログインします。
- ③ [管理者設定] をクリックします。
- ④ [機器管理] > [節電モード] をクリックします。
- ⑤ [パワーセーブ移行時間] から移行時間を選択し、[送信] をクリックします。

スリープモードを設定する (Web ページ)

スリープモードに入るまでの時間を設定します。

- ① 本機の Web ページを起動します。

メモ Web ページを起動する方法については「Web ページを起動する」(39 ページ) をご覧ください。

- ② 管理者としてログインします。
- ③ [管理者設定] をクリックします。
- ④ [機器管理] > [節電モード] をクリックします。
- ⑤ [スリープ移行時間] から移行時間を選択し、[送信] をクリックします。

メモ 節電機能の制限については「節電機能の制限事項」(ユーザズマニュアル) をご覧ください。

オートパワーオフを設定する（Web ページ）

オートパワーオフを設定できます。

オートパワーオフを有効にする

- ① 本機の Web ページを起動します。

メモ Web ページを起動する方法については「Web ページを起動する」(39 ページ)をご覧ください。

- ② 管理者としてログインします。
- ③ [管理者設定] をクリックします。
- ④ [運用初期設定] > [電力設定] をクリックします。
- ⑤ [オートパワーオフ] を選択し、[送信] をクリックします。

移行時間を設定する

- ① 本機の Web ページを起動します。

メモ Web ページを起動する方法については「Web ページを起動する」(39 ページ)をご覧ください。

- ② 管理者としてログインします。
- ③ [管理者設定] をクリックします。
- ④ [機器管理] > [節電モード] をクリックします。
- ⑤ [オートパワーオフ移行時間] を選択し、[送信] をクリックします。

Web ページの設定項目

装置情報

The screenshot shows the 'OKI Printer' web interface. The left sidebar contains navigation links: 装置情報 (Device Information), ステータス (Status), 印刷カウンター (Print Counter), 消耗品残量 (Consumables Remaining), 印刷集計 (Print Summary), ネットワーク (Network), and システム情報 (System Information). The main content area is titled '装置情報' and is divided into three sections: 'デバイス情報' (Device Information), '印刷サービス' (Print Services), and 'バージョン情報' (Version Information). The 'デバイス情報' section lists details like device name, IP address, and MAC address. The '印刷サービス' section shows status indicators for LPR, Port9100, FTP, and IPP. The 'バージョン情報' section lists firmware and software versions.

装置情報	
ステータス	☒
印刷カウンター	☐
消耗品残量	☐
印刷集計	☒
ネットワーク	☒
システム情報	☐

デバイス情報	
デバイス名	OKI-C8800-6000 (6000)
IPアドレス	192.168.0.2
IPv6アドレス	fe80:0000:0000:0000:0225:30ff:fe0e:6d3d:1234-5678-9abc
MACアドレス	00:25:36:9E:6D:3D
設置場所	BETA100006
管理番号	
管理者の連絡先	
トレイ1	A4
MPトレイ	A4
両面印刷	実装
メモリー	1024 MB

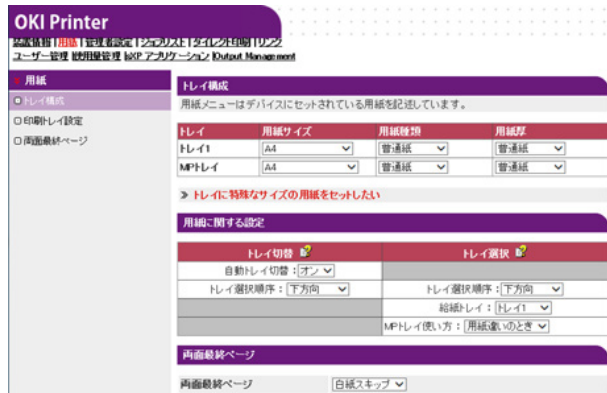
印刷サービス	
LPR	☒
Port9100	☒
FTP	☐
IPP	☒

バージョン情報	
ファームウェアバージョン	A00 06.0.5
CUバージョン	C066
FUバージョン	00:00:24
Network Firmware	00:26
Web Remote	00:36
Web言語	00:36

項目	説明
ステータス	装置の現在のステータスを表示します。「障害情報」として装置に発生している警告やエラーを表示します。また、各ネットワークサービスの動作状況や装置情報の一覧、装置に設定されている IP アドレスも確認できます。
印刷カウンター	印刷の印刷数を表示します。
消耗品残量	消耗品の残量や寿命を表示します。
印刷集計（この機能は装置の管理者としてログインした場合に表示されます）	印刷集計結果を表示します。
ネットワーク	一般情報、TCP/IP ステータス、メンテナンス情報など、ネットワークに関する設定情報を確認できます。
システム情報	本機の情報を表示します。

用紙

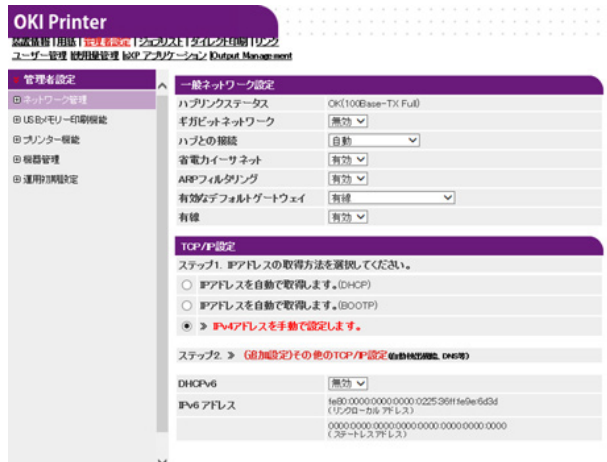
この機能は装置の管理者としてログインした場合に表示されます。



項目	説明
トレイ構成	各トレイの用紙サイズ、カスタム用紙等を設定できます。プリンタードライバーを使用する場合には、この設定値よりもプリンタードライバーで設定した値が優先されます。
印刷トレイ設定	自動用紙選択時に使用するトレイを選択します。
用紙に関する設定	トレイの切り替えや優先順位を設定します。
両面最終ページ	最後のページが片面になるとき、両面印刷をするかどうかを設定します。

管理者設定

この機能は装置の管理者としてログインした場合に表示されます。



ネットワーク管理

項目		説明
一般ネットワーク設定		ネットワークの接続方法を設定できます。
無線（インフラストラクチャ）設定		無線（インフラストラクチャ）接続を設定できます。
無線（AP モード）設定		無線（AP モード）接続を設定できます。
TCP/IP		TCP/IP に関する情報を設定できます。
NBT		NetBIOS over TCP/IP に関する情報を設定できます。
メールサーバー設定		メールサーバーに関する情報を設定できます。
E メール	受信設定	メール受信を設定できます。 Eメールの設定については「Eメールの設定」（54 ページ）をご覧ください。
	アラート設定	本機に発生しているエラーなどについて、Eメールで通知する機能を設定できます。 Eメールアラートについては「Eメールアラート」（48 ページ）をご覧ください。

項目		説明
SNMP	設定	SNMP を設定できます。
	Trap	SNMP Trap を設定できます。
IPP	設定	IPP 印刷に関する情報を設定できます。
	認証	認証を設定できます。
Google クラウドプリント		Google クラウドプリントに関する情報を設定できます。
Windows Rally		Windows Rally に関する情報を設定できます。
IEEE802.1X		IEEE802.1X/EAP に関する情報を設定できます。
セキュアプロトコルサーバー設定		セキュアプロトコルサーバーに関する情報を設定できます。
LDAP サーバー設定		LDAP サーバーに関する情報を設定できます。
COREFIDO クラウド		COREFIDO クラウドの接続を設定できます。
プロキシ		プロキシに関する情報を設定できます。
セキュリティ	プロトコル ON/OFF	使用しないネットワークプロトコル、ネットワークサービスを停止できます。
	IP フィルタリング	TCP/IP によるアクセスを制限できます。社外からのアクセスにも対応できます。ただし、本機能は IP アドレスに関する十分な知識を必要とします。設定によっては本機にネットワークからアクセスできなくなるような重大なトラブルを招きます。
	MAC アドレスフィルタリング	MAC アドレスによるアクセスを制限できます。社外からのアクセスにも対応できます。ただし、本機能は MAC アドレスに関する十分な知識を必要とします。設定によっては本機にネットワークからアクセスできなくなるような重大なトラブルを招きます。
	暗号化 (SSL/TLS)	パソコン (クライアント) ー本機間の通信を暗号化できます。
	IPSec	パソコン (クライアント) ー本機間通信の暗号化と改ざん防止のための設定ができます。

項目		説明
メンテナンス	再起動 / 初期化	ネットワークの再起動や初期化をします。再起動した場合、再起動が完了するまで Web ブラウザーからアクセスしても、Web ページは表示されません。初期化をした場合は、IP アドレスが初期状態に戻ってしまうため、手動で設定した情報は失われてしまいます。その場合は、Web ページも表示できなくなります。
	ネットワークの規模	ネットワーク上でより効率よく動作するための設定です。スリーピングツリー機能を持つハブを使用する場合、クロススケールでパソコンと本機を 1 対 1 で接続する場合などに効果を発揮します。

USB メモリー印刷機能

USB メモリー印刷を設定します。

項目	説明
初期値設定	USB メモリーから印刷するときの初期値を設定できます。

プリンター機能

項目		説明
印刷メニュー	印刷設定	コピー枚数等を設定できます。プリンタードライバーを使用する場合には、この設定よりもプリンタードライバーで設定した値が優先されます。
	印刷補正	マニュアルタイムアウト、ジャムリカバーなど印刷補正に関する設定ができます。
	印刷位置補正	X 補正、Y 補正、両面印刷 X 補正、両面印刷 Y 補正など印刷位置を調整できます。
	ドラムクリーニング	イメージドラムのドラムクリーニングを設定できます。
	ヘキサダンプ	受信した印刷データをすべて 16 進数で表示します。本機を再起動すると本モードを抜けます。
カラーメニュー		カラーを設定できます。
システム構成メニュー		動作モード、アラーム解除など、各種の状況に対する装置の動作を設定できます。
エミュレーション	PCL 設定	PCL を設定できます。
	PS 設定	PS を設定できます。
	XPS 設定	XPS を設定できます。
	IBM 5577 設定	IBM 5577 を設定できます。

項目	説明
プライベートジョブ印刷設定	プライベートジョブについて、本機でのジョブの扱いを設定します。

機器管理

機器に関する設定ができます。

項目		説明
ローカルインターフェース	USB メニュー	USB を設定できます。
アクセス制御設定		ユーザー認証、アクセス制御の設定ができます。
システム設定		表示単位などを設定できます。
節電モード		節電モードに関する設定ができます。
メモリー設定		受信バッファサイズ、リソースセーブエリアを設定できます。
言語保守設定		言語を設定できます。
フォント設定		フォントの出力モードを設定します。
STOP キーの動作		STOP キーを押したときの動作を設定します。オンにするとジョブをキャンセルします。オフにすると STOP キーを押してもジョブをキャンセルできません。
管理者パスワード		管理者パスワードを設定できます。
設定値初期化		「機器設定」で設定されているデータをすべて消去します。
印刷集計		消耗品カウンターの有効、無効を設定します。

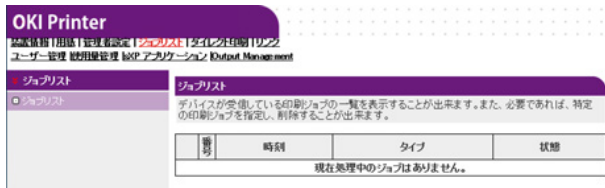
運用初期設定

項目	説明
電力設定	オートパワーオフを設定できます。
時刻設定	本機に時刻を設定できます。
その他の設定	高湿モード等が設定できます。

メモ 時刻設定で「自動」を選択すると、操作パネルからは設定できません。

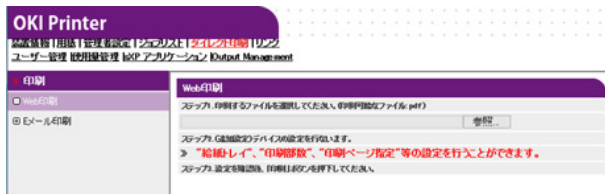
ジョブリスト

この機能は装置の管理者としてログインした場合にのみ表示されます。



項目	説明
ジョブリスト	装置に送られた印刷ジョブの一覧を表示します。不要なジョブであれば削除も可能です。

ダイレクト印刷



項目		説明
Web 印刷		任意の PDF ファイルを指定して、印刷できます。
E メール印刷（この機能は装置の管理者としてログインした場合に表示されます）	E メール印刷	本機が受信した E メールに PDF、JPEG、TIFF ファイルが添付されていた場合に印刷できます。
	受信設定	Eメールの受信設定ができます。

リンク



項目	説明
リンク	製造元で設定したリンクの他、管理者が設定したリンクを表示します。
リンク編集（この機能は装置の管理者としてログインした場合に表示されます）	管理者が好きな URL を設定できます。サポートリンクを 5 件、その他リンクを 5 件登録できます。URL は、「http://」も含めて入力してください。



PDF Print Direct

プリンターに PDF ファイルを直接送り印刷することで、Adobe Reader などのようなアプリケーションを起動してファイルを開く手間が省きます。

動作環境

Windows 10/Windows Server 2016/Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2008 日本語版



- ・セットアップにはコンピューターの管理者権限が必要です。
- ・PDF ファイルによっては、正しく印刷されない場合があります。正しく印刷されない場合は、Adobe Reader などのアプリケーションから印刷してください。
- ・本機能ではマルチページ印刷は未対応です。
- ・閲覧者に印刷許可を与えていない PDF ファイルは印刷できません。
- ・管理者メニューの [JOB LIMITATION] が [ENCRYPTED JOB] に設定している場合、本ユーティリティを使用しての印刷はできません。管理者メニューの [JOB LIMITATION] については、6 章「プリンターメニュー一覧」の「管理者用メニュー」(171 ページ) をご覧ください。

インストールします

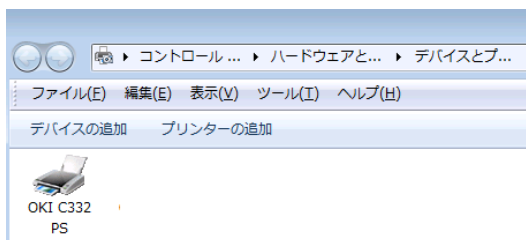
- ① 「ソフトウェア DVD-ROM」 をコンピューターに挿入します。
- ② [Setup.exe の実行] をクリックします。[ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示されたら、[はい] をクリックします。
- ③ プルダウンメニューから言語を選択します。
- ④ 使用許諾契約を読み、[同意する] をクリックします。
- ⑤ 環境についてのアドバイスを読み [次に進む] をクリックします。
- ⑥ パソコンと本機の接続方法に従って [ネットワーク] もしくは [USB] を選択し、[次に進む] をクリックします。
- ⑦ 本機の機種名を選択し、[次に進む] をクリックします。
- ⑧ [カスタムインストール] をクリックします。
- ⑨ [個別にインストール] をクリックします。
- ⑩ [PDF Print Direct ユーティリティ] をクリックします。



- ⑪ 画面の指示に従ってセットアップします。
- ⑫ [完了] ボタンをクリックします。

PDF Print Direct ユーティリティを使ってPDF ファイルを印刷します

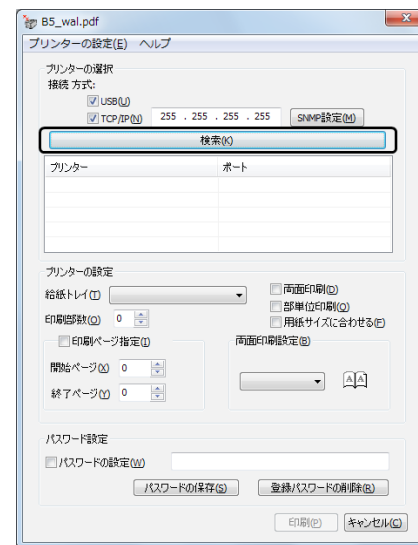
- ① プリンターフォルダーに [OKI C332(**)] (** は PS または PCL (プリンタードライバの種類)) アイコンがあることを確認します。



- ② 印刷したいPDF ファイルを選択し、マウスの右ボタンをクリックします。次のようなメニューが表示され、[PDF Print Direct] を選択します。



- ③ 印刷可能なPDF ファイルの場合、下の画面が表示されます。[検索] をクリックし、使用するプリンターを選択します。



- ④ 暗号化ファイルを印刷する場合は、[パスワードの設定] にチェックをつけて、パスワードを入力します。今後も同じパスワードを使用する場合は、[パスワードの保存] をクリックします。パスワードが不要になった場合は、[登録パスワードの削除] をクリックします。登録できるパスワードは1つです。
- ⑤ 必要な項目を設定し、[印刷] をクリックします。

2 Mac 用ユーティリティーソフトウェアを使う

ユーティリティーをインストールする	63
PS ハーフトーン調整ユーティリティー	64
Web ブラウザー	65
NIC 設定ツール (Mac)	66
カラー調整ユーティリティー	67



ユーティリティをインストールする

「ソフトウェア DVD-ROM」からインストールする

使用したいユーティリティがあるときは、Mac OS X の場合はドラッグ&ドロップで任意の場所にコピーします。「ソフトウェア DVD-ROM」から直接起動することもできます。

- ① 「ソフトウェア DVD-ROM」をコンピューターに挿入します。
- ② [OKI] - [Utilities] フォルダをダブルクリックします。
- ③ インストールしたいユーティリティのフォルダをドラッグ&ドロップで任意の場所にコピーします。

 起動するにはフォルダ内のユーティリティアイコンをダブルクリックします。

ホームページからダウンロードしてインストールする

使用したいユーティリティがあるときは、以下の手順でインストールします。

- ① ホームページ (<https://www.oki.com/jp/printing/>) にアクセスします。
- ② 使用したいユーティリティを選択し、画面の指示に従ってダウンロードします。
- ③ コンピューターにダウンロードされたアイコンをダブルクリックします。
- ④ 画面の指示に従ってインストールします。

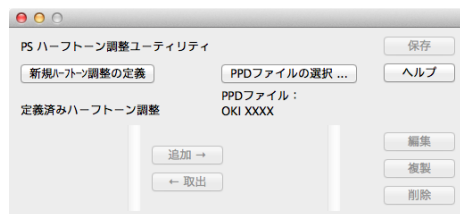
PS ハーフトーン調整ユーティリティ

この節では、PS ハーフトーン調整ユーティリティについて説明します。プリンターで印刷される CMYK カラーのハーフトーン濃度を調整できます。この機能は写真またはグラフィックの色が濃すぎる場合に使用します。



- ・この機能を使用すると、印刷速度が遅くなる場合があります。速度を優先したい場合は、[ハーフトーン調整] から [指定なし] を選択してください。
- ・アプリケーションによってはハーフトーン設定を指定できるものもあります。この機能を使用する場合は、[ハーフトーン調整] から [指定なし] を選択してください。
- ・ハーフトーン調整名を登録する前からアプリケーションを使用している場合は、印刷する前にアプリケーションを再起動してください。
- ・[プリンターとFAX] フォルダーに複数のプリンターが保存されている場合は、登録したハーフトーン調整名は同一機種すべてのプリンターに有効です。

ハーフトーンを登録する



- 1 PS ハーフトーン調整ユーティリティを起動します。
- 2 [新規ハーフトーン調整の定義] をクリックします。
- 3 ハーフトーンを調整します。

グラフ線の操作、ガンマ値の入力、テキストボックスへの濃度値の入力から、ハーフトーンの調整方法を選択できます。

- 4 [ハーフトーン調整名] に設定名を入力し、[保存] をクリックします。

- 5 [PPD ファイルの選択] をクリックします。
- 6 ハーフトーン調整を登録する PPD ファイルを選択し、[開く] をクリックします。
- 7 作成したハーフトーン調整を選択し、[追加] をクリックします。
- 8 [保存] をクリックします。
- 9 PS ハーフトーン調整ユーティリティを終了します。
- 10 [システム環境設定] の [プリンタとスキャナ] を選択し、登録されている調整を行ったプリンターをいったん削除し、プリンターを再登録します。

調整後のガンマ曲線でファイルを印刷する

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューから [プリント] を選択します。
- 3 パネルメニューから [印刷設定] を選択します。
- 4 [品位 2] タブの [ハーフトーン調整] から、ハーフトーン調整の設定を選択します。



Web ブラウザー

プリンターのネットワークの設定や、メニュー設定ができます。

動作環境

Safari Ver2.0 以上または FireFox Ver3.0 以上がインストールされているコンピューター

TCP/IP で動作しているコンピューター

起動方法や設定方法については、「Web ページ」([39 ページ](#)) を参照してください。

Mac OS X 環境で本機を IPP プリンターとして設定する

本機を IPP プリンターとしてパソコンに追加します。

IPP プリントを有効にすると、インターネットを経由してデータを本機に送ることができます。Mac OS X 環境で IPP プリントを有効にする方法を説明します。

- ① 付属の「ソフトウェア DVD-ROM」をパソコンに挿入し、ドライバーをインストールします。

メモ ソフトウェアをインストールする方法については、「ソフトウェア DVD-ROM」からインストールする」([63 ページ](#)) をご覧ください。

- ② アップルメニューから [システム環境設定] を選択します。
- ③ [プリンタとスキャナ] をクリックします。
- ④ [+] をクリックします。
- ⑤ [IP] タブをクリックします。
- ⑥ [プロトコル] で [IPP (Internet Printing Protocol)] を選択します。
- ⑦ [アドレス] に本機の IP アドレスを入力します。
- ⑧ [キュー] に「ipp」を入力します。
- ⑨ [追加] をクリックします。
- ⑩ [続ける] をクリックします。
- ⑪ [プリンタとスキャナ] に本機が登録されたことを確認します。

NIC 設定ツール (Mac)

NIC 設定ツールを使って、ネットワーク設定をすることができます。



NIC 設定ツールを使用するには、TCP/IP が有効になっている必要があります。

注 TCP/IP を設定してください。

IP アドレスを設定する

- ① NIC 設定ツールを起動します。
- ② プリンターを選択します。
- ③ [操作] メニューから [IP アドレス設定] を選択します。
- ④ 必要に応じて設定を行い、[設定] をクリックします。
- ⑤ パスワードを入力し、[OK] をクリックします。
 - 工場出荷時のパスワードは、「9999999」です。
 - パスワードは大文字 / 小文字が区別されます。
- ⑥ [OK] をクリックし、新しい設定を有効にします。

プリンターのネットワークカードが再起動します。

Web 設定をする

Web ページを起動して、プリンターのネットワーク設定をすることができます。

Web 設定を有効にする

- ① [操作] メニューから [Web 設定] を選択します。
- ② [デバイスの Web 設定を有効にする] をチェックし、[設定] をクリックします。
- ③ [パスワード入力] にパスワードを入力し、[OK] をクリックします。
 - 工場出荷時のパスワードは、「9999999」です。
 - パスワードは大文字 / 小文字が区別されます。
- ④ 確認ウィンドウで、[OK] をクリックします。

Web ページを開く

- ① NIC 設定ツールを起動します。
- ② プリンターを選択します。
- ③ [操作] メニューから [Web ページ表示] を選択します。

Web ページが起動し、プリンターの状態ページが表示されます。

NIC 設定ツールを終了する

- ① [NIC 設定ツール] メニューから [NIC 設定ツールを終了] を選択します。

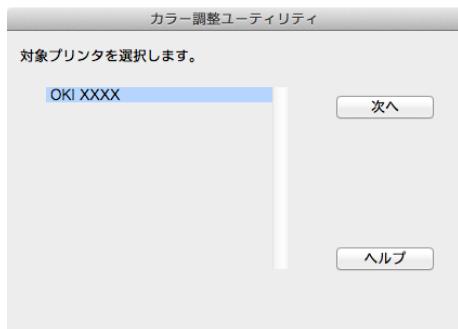
カラー調整ユーティリティ

この節では、カラー調整ユーティリティについて説明します。カラー調整ユーティリティを使用して、Microsoft Excel などを選択したパレットの色を指定できます。



- ・プリンタードライバーごとに設定を行ってください。
- ・カラー調整ユーティリティを使ってカラーマッチングを行う場合は、管理者としてログインする必要があります。

パレットカラーを変更する



- ① カラー調整ユーティリティを起動します。
- ② 調整したいプリンターを選択します。
- ③ [次へ] をクリックします。
- ④ [パレットカラーの調整] をクリックします。
- ⑤ 設定の名前を選択し、[サンプル印刷] をクリックします。
色見本が印刷されます。
- ⑥ [次へ] をクリックします。

- ⑦ [テスト印刷] をクリックします。
調整対象色サンプルが印刷されます。
- ⑧ 画面のカラーパレットと、印刷された調整対象色サンプルの色を比較してください。
×印がついている色は調整できません。
- ⑨ 調整したい色をクリックします。
- ⑩ プルダウンメニューから、X と Y の調整可能な範囲を確認します。
調整可能な値は色によって異なります。
- ⑪ 印刷された色見本を確認し、調整可能な範囲内で最も適切な色を選択して、X と Y の値を確認します。
- ⑫ 手順⑪で確認した値を選択して、[OK] をクリックします。
- ⑬ [テスト印刷] をクリックし、調整後の色が希望する色に近いかどうかを確認します。
さらに色を変更したり、ほかの色を変更する場合は、手順⑨～⑬を繰り返してください。
- ⑭ 名前を入力し、[保存] をクリックします。
- ⑮ [カラー調整ユーティリティ] メニューから、[カラー調整ユーティリティを終了] を選択します。
- ⑯ 確認画面で [OK] をクリックします。
- ⑰ [システム環境設定] の [プリンタとスキャナ] を選択し、登録されている調整を行ったプリンターをいったん削除し、プリンターを再登録します。

ガンマ値や色相を変更する

ガンマ値の調整でトーンを、色相の調整で出力カラーを調整できます。

- ① カラー調整ユーティリティを起動します。
- ② 調整したいプリンターを選択します。
- ③ [次へ] をクリックします。
- ④ [ガンマ / 色相 / 明度・彩度の調整] をクリックします。
- ⑤ 基準となるモードを選択し、[次へ] をクリックします。
- ⑥ 必要に応じて、スライドバーを調整して設定を行います。
[インクの原色を使用する] にチェックをつけた場合は、各色の 100 パーセントが印刷に使用され、色相のスライドバーは固定されます。
- ⑦ [テスト印刷] をクリックします。
- ⑧ 印刷結果を確認します。
希望する結果が得られない場合は、手順⑥～⑧を繰り返します。
- ⑨ 名前を入力し、[保存] をクリックします。
- ⑩ [カラー調整ユーティリティ] メニューから、[カラー調整ユーティリティを終了] を選択します。
- ⑪ 確認画面で [OK] をクリックします。
- ⑫ [システム環境設定] の [プリンタとスキャナ] を選択し、登録されている調整を行ったプリンターをいったん削除し、プリンターを再登録します。

調整後のカラー設定で印刷する

- ① 印刷するファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューから [プリント] を選択します。
- ③ [カラー] パネルで [オフィスカラー] を選択します。
- ④ カラー調整ユーティリティで作成した設定を [ユーザーカラー調整] から選択し、[OK] をクリックします。

カラー調整の設定を保存する

調整したカラー設定をファイルに保存できます。

 **注** この機能を使用するには、管理者の権限が必要です。

- ① カラー調整ユーティリティを起動します。
- ② 調整したいプリンターを選択します。
- ③ [次へ] をクリックします。
- ④ [設定のインポート / エクスポート / 削除] をクリックします。
- ⑤ [エクスポート] をクリックします。
- ⑥ エクスポートするファイルを選択し、[エクスポート] をクリックします。
- ⑦ ファイル名と設定の保存先のフォルダーを指定し、[保存] をクリックします。
- ⑧ [キャンセル] をクリックします。
- ⑨ [カラー調整ユーティリティ] メニューから、[カラー調整ユーティリティを終了] を選択します。
- ⑩ 確認画面で [OK] をクリックします。

カラー調整の設定をインポートする

カラー調整の設定は、ファイルからインポートすることができます。

- ① カラー調整ユーティリティを起動します。
- ② 調整したいプリンターを選択します。
- ③ [次へ] をクリックします。
- ④ [設定のインポート / エクスポート / 削除] をクリックします。
- ⑤ [インポート] をクリックします。
- ⑥ ファイルを選択し、[開く] をクリックします。
- ⑦ インポートしたい設定を選択し、[インポート] をクリックします。
- ⑧ [キャンセル] をクリックします。
- ⑨ 設定が正しくインポートされたことを確認して、カラー調整ユーティリティを終了します。

カラー調整設定の削除

不要な設定ファイルは削除できます。

- ① カラー調整ユーティリティを起動します。
- ② 設定を削除したいプリンターを選択します。
- ③ [次へ] をクリックします。
- ④ [設定のインポート / エクスポート / 削除] をクリックします。
- ⑤ 削除する設定を選択し、[削除] をクリックします。
ダイアログが表示されます。
- ⑥ 確認画面で [はい] をクリックします。
- ⑦ 設定が正しく削除されていることを確認し、[カラー調整ユーティリティ] メニューから、[カラー調整ユーティリティを終了] を選択します。
- ⑧ 確認画面で [OK] をクリックします。

3 いろいろな用紙種類・カスタムサイズに印刷する方法

はがき、往復はがき、封筒に印刷する	71
ラベル紙に印刷する	74
任意の用紙サイズに印刷する（カスタムページ・長尺印刷）	77
A4 とレターを同じサイズとして扱う（代替用紙印刷）	79



- ・この章では、Windows では「ワードパッド」、Mac OS X では「テキストエディット」を例にしています。
- ・アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
- ・プリンタードライバーやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
- ・プリンタードライバーやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載が異なる場合があります。

はがき、往復はがき、封筒に印刷する

メモ 使用できるはがき・封筒の種類については、「使用できる用紙」（ユーザーズマニュアル）をご覧ください。

1 用紙をセットし、セットボタンを押します。

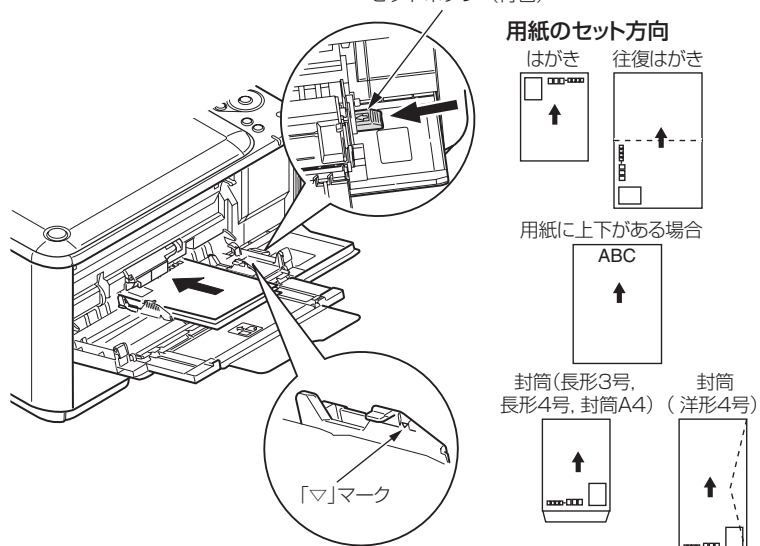
はがき、往復はがき、封筒は MP トレイから印刷します。

メモ MP トレイから手差しで 1 枚ずつ印刷することもできます。

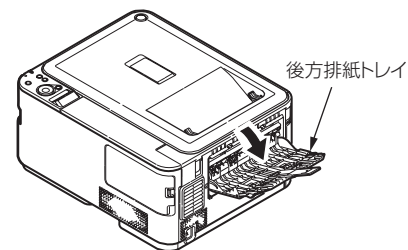


- ・印刷後は反りやシワが発生することがあります。必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。
- ・はがき、往復はがき、封筒は用紙カセットからの印刷や、両面印刷はできません。
- ・印刷速度は遅くなります。

セットボタン（青色）



2 後方排紙トレイを開きます。



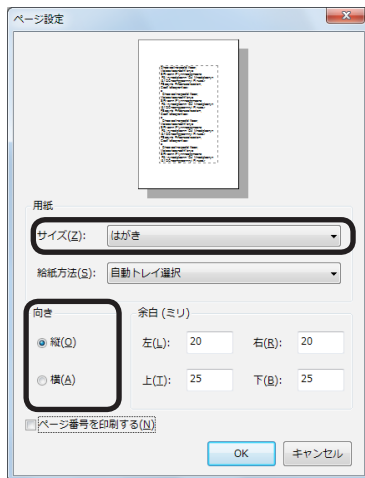
3 操作パネルで用紙サイズを設定します。

メモ 詳しくはユーザーズマニュアル「2章 基本操作」の「用紙のセット」をご覧ください。

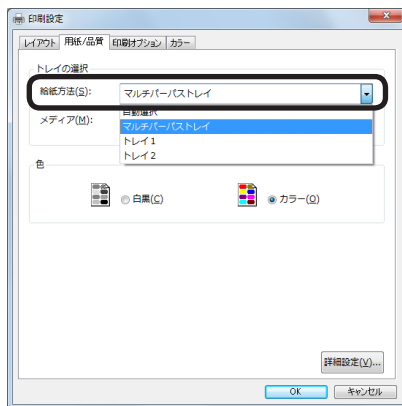
4 印刷したいファイルを開きます。

5 プリンタードライバーで【用紙サイズ】、【給紙方法】を選択し、印刷します。

Windows PS プリンタードライバーをお使いの方

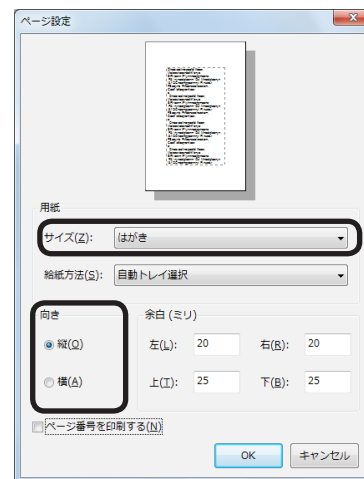


- ① [ファイル]メニューの[ページ設定]を選択します。
- ② [サイズ]で[はがき]、[往復はがき]または[封筒]、[向き]で[縦]または[横]を選択し、[OK]をクリックします。
- ③ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。
- ④ [詳細設定]をクリックします。

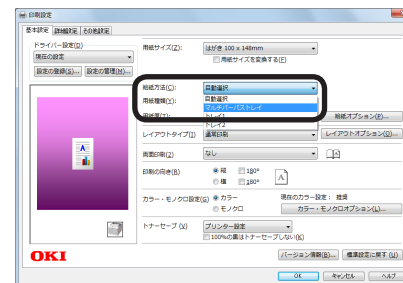


- ⑤ [用紙 / 品質] タブの[給紙方法]で[マルチパーパストレイ]を選択し、[OK]をクリックします。
- ⑥ [印刷]画面で[印刷]をクリックし、印刷します。

Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方

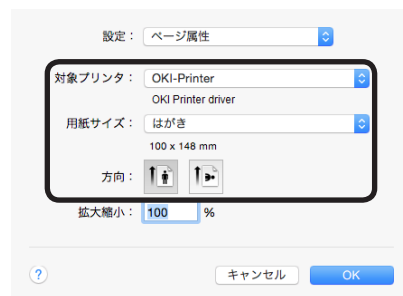


- ① [ファイル]メニューの[ページ設定]を選択します。
- ② [サイズ]で[はがき]、[往復はがき]または[封筒]、[向き]で[縦]または[横]を選択し、[OK]をクリックします。
- ③ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。
- ④ [詳細設定]をクリックします。



- ⑤ [基本設定] タブの[給紙方法]で[マルチパーパストレイ]を選択し、[OK]をクリックします。
- ⑥ [印刷]画面で[OK]または[印刷]をクリックし、印刷します。

Mac OS X プリンタードライバーをお使いの方



- ① [ファイル]メニューの[ページ設定]を選択します。
- ② [対象プリンタ] でプリンターの機種名を選択し、[用紙サイズ] で [はがき]、[往復はがき] または [封筒]、[方向] で適切な方向を選択し、[OK] をクリックします。
- ③ [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- ④ [プリンタ] でプリンターの機種名が選択されていることを確認します。
- ⑤ [給紙] パネルで [マルチパーパストレイ] を選択します。
- ⑥ [プリント] をクリックし、印刷します。



【プリント】ダイアログに詳細設定が表示されていない場合は、ダイアログ下部の【詳細を表示】ボタンをクリックしてください。

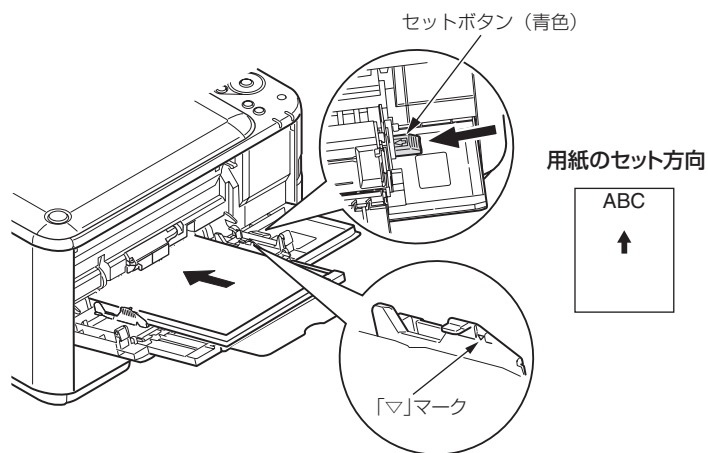
ラベル紙に印刷する

メモ 使用できるラベル紙の種類については、「使用できる用紙」(ユーザーズマニュアル)をご覧ください。

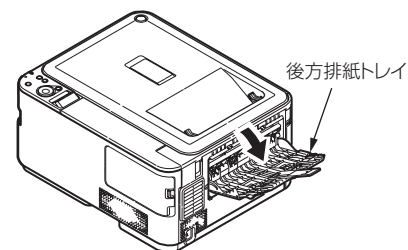
1 用紙をセットし、セットボタンを押します。

ラベル紙は MP トレイから印刷できます。

- メモ**
- ・MP トレイから手差しで 1 枚ずつ印刷することもできます。
 - ・ラベル紙はトレイ 1、トレイ 2 (オプション) からの印刷や、両面印刷はできません。
 - ・印刷速度は遅くなります。



2 後方排紙トレイを開きます。



3 操作パネルで用紙サイズを設定します。

メモ 詳しくはユーザーズマニュアル「2 章 基本操作」の「用紙のセット」をご覧ください。

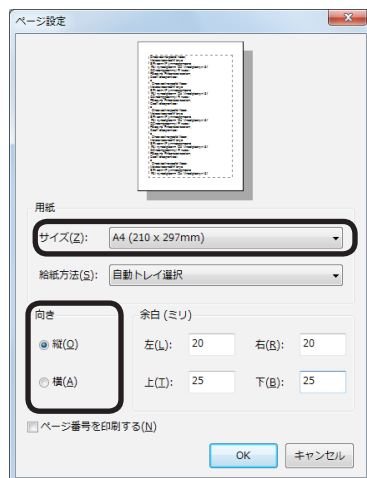
4 操作パネルでメディアタイプを設定します。

- 1 ▼ ボタンを数回押して [メニュー] を選択し、**OK** ボタンを押します。
- 2 ▼ ボタンを数回押して [トレイ コウセイ] を選択し、**OK** ボタンを押します。
- 3 ▼ ボタンを数回押して [MP トレイ セッティ] を選択し、**OK** ボタンを押します。
- 4 ▼ ボタンを数回押して [メディアタイプ] を選択し、**OK** ボタンを押します。
- 5 ▼ ボタンを数回押して [ラベルシ] を選択し、**OK** ボタンを押します。
[ラベルシ] が設定されました。
- 6 **オンライン** ボタンを押し、[オンライン] を表示します。

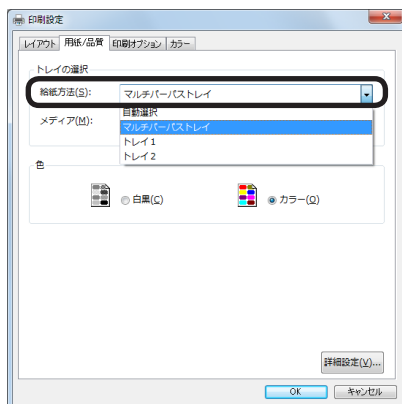
5 印刷したいファイルを開きます。

6 プリンタードライバーで [用紙サイズ]、[給紙方法] を選択し、印刷します。

Windows PS プリンタードライバーをお使いの方

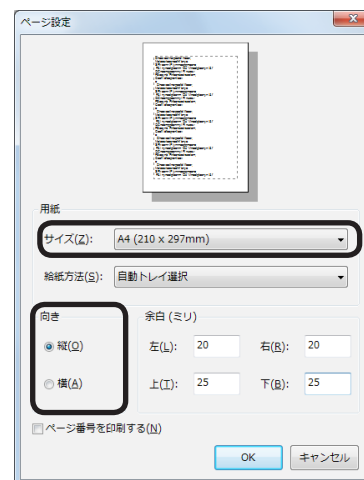


- ① [ファイル] メニューの [ページ設定] を選択します。
- ② [サイズ] で [A4] または [レター]、[向き] で [縦] または [横] を選択し、[OK] をクリックします。
- ③ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ④ [詳細設定] をクリックします。

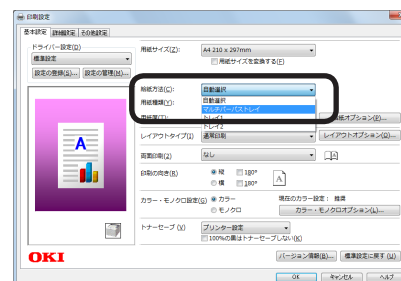


- ⑤ [用紙 / 品質] タブの [給紙方法] で [マルチパーパストレイ] を選択し、[OK] をクリックします。
- ⑥ 「印刷」画面で [印刷] をクリックし、印刷します。

Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方



- ① [ファイル] メニューの [ページ設定] を選択します。
- ② [サイズ] で [A4] または [レター]、[向き] で [縦] または [横] を選択し、[OK] をクリックします。
- ③ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ④ [詳細設定] をクリックします。



- ⑤ [基本設定] タブの [給紙方法] で [マルチパーパストレイ] を選択し、[OK] をクリックします。
- ⑥ 「印刷」画面で [OK] または [印刷] をクリックし、印刷します。

Mac OS X プリンタードライバーをお使いの方



① [ファイル]メニューの[ページ設定]を選択します。

② [対象プリンタ] でプリンターの機種名を選択し、[用紙サイズ]で[A4]または[レター]、[方向]で適切な方向を選択し、[OK]をクリックします。

③ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

④ [プリンタ] でプリンターの機種名が選択されていることを確認します。

⑤ [給紙] パネルで[マルチパーパストレイ]を選択します。

⑥ [プリント] をクリックし、印刷します。



メモ [プリント] ダイアログに詳細設定が表示されていない場合は、ダイアログ下部の[詳細を表示] ボタンをクリックしてください。

任意の用紙サイズに印刷する（カスタムページ・長尺印刷）

独自の用紙サイズを設定して通常の用紙サイズと同じように使用できます。

【設定できるサイズ】

幅：64～216mm
長さ：127～1321mm

【用紙カセットから給紙できるサイズ】

トレイ 1

幅：100～216mm
長さ：148～356mm

トレイ 2

幅：148～216mm
長さ：210～356mm

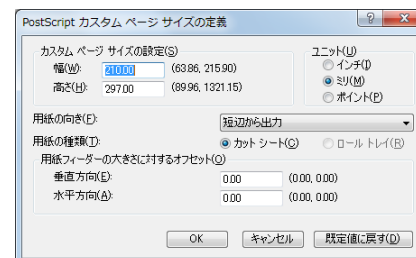
【両面印刷できるサイズ】

幅：148～216mm
長さ：210～356mm



- ・長さが 356mm を超える用紙の印刷（長尺印刷）は、フェイスアップで排出してください。
- ・用紙サイズは縦長に設定し、プリンターにセットしてください。
- ・アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- ・長さが 356mm を超える用紙の印刷品位は保証できません。
- ・MP トレイから給紙する場合、用紙サポーターでサポートしきれない長さの用紙は手で支えてください。
- ・用紙カセット（トレイ 1～2）から給紙する場合は、プリンター本体の「メニュー」の「用紙サイズ」を「カスタム」に設定する必要があります。
- ・PS プリンタードライバーで大きなサイズの用紙で正しく印刷されない場合は、[印刷品位] で「ふつう」を設定すると正しく印刷できる場合があります。
- ・幅が用紙ガイド未満の用紙は紙づまりの原因になりますので、保証できません。
- ・「給紙オプション」画面の「自動トレイ切り替え」は、初期設定では有効（チェック有り）になっています。印刷中に用紙が無くなると、別トレイから給紙します。カスタムサイズ用紙を特定のトレイのみから印刷するときは、無効（チェックを外す）にしてください。Windows PS ドライバーの場合は、[レイアウト] タブ - [詳細オプション] - [自動トレイ切り替え] を「なし」にしてください。

Windows PS プリンタードライバーをお使いの方

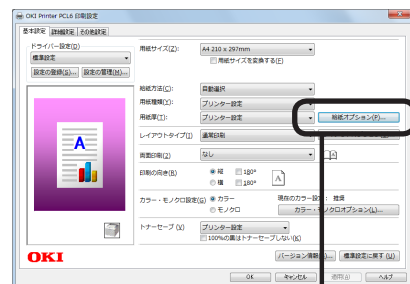


- ① [スタート]-[デバイスとプリンター] を選択します。
- ② [OKI C332 PS] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[印刷設定] を選択します。
- ③ [レイアウト] タブの [詳細設定] をクリックします。
- ④ [用紙サイズ] で [PostScript カスタムページサイズ] を選択します。
- ⑤ 「PostScript カスタムページサイズの定義」画面で [幅] と [高さ] を入力します。
- ⑥ [OK] をクリックします。

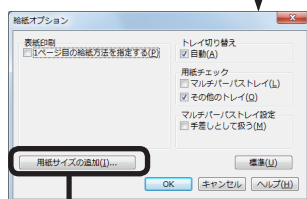


【用紙フィーダの大きさに対するオフセット】の設定はできません。

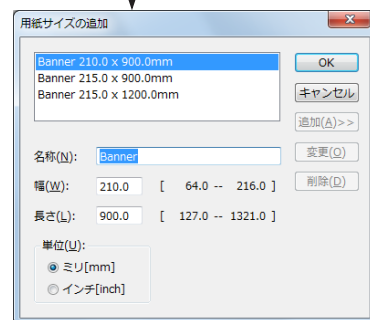
Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方



- ① [スタート]-[デバイスとプリンター] を選択します。
- ② 本機のプリンターアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、「印刷設定」を開きます。
- ③ [基本設定] タブの [給紙オプション] をクリックします。



- ④ 「給紙オプション」画面で [用紙サイズの追加] をクリックします。



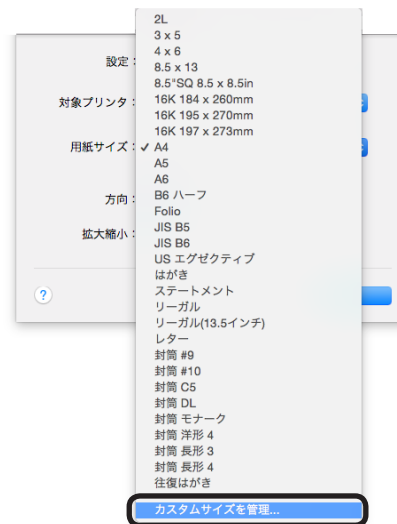
- ⑤ 「用紙サイズの追加」画面で [名称]、[幅]、[長さ] を入力します。
- ⑥ [追加] をクリックします。

メモ 作成した用紙サイズ設定は、[設定] タブの [サイズ] リストの下の方に表示されます。合計 32 個まで定義できます。

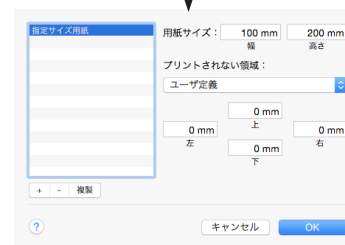
Mac OS X プリンタードライバーをお使いの方



Mac OS X では、範囲外の用紙サイズの入力が可能です。その場合、正しく印刷できませんので、範囲内の値を入力してください。



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [ページ設定] を選択します。
- ③ [用紙サイズ] で [カスタムサイズを管理] を選択します。



- ④ 「カスタム・ページ・サイズ」画面で [+] をクリックし、[カスタム用紙サイズの名前]、[幅]、[高さ] を入力します。
- ⑤ [OK] をクリックします。

メモ 作成した用紙サイズ設定は、[ページ属性] パネルの [用紙サイズ] リストの下の方に表示されます。

A4 とレターを同じサイズとして扱う（代替え用紙印刷）

機能の説明

A4 サイズとレターサイズ用の紙を同じ大きさとして扱います。

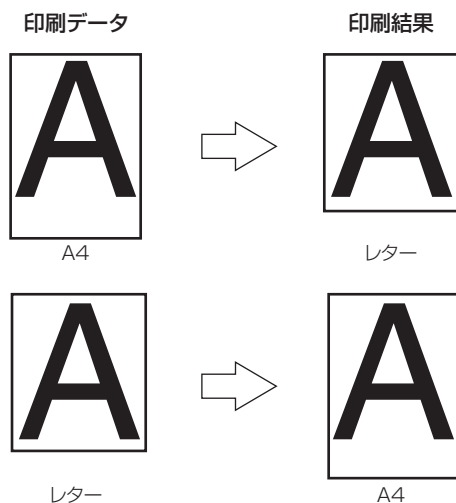
レターサイズのデータを印刷するときに、プリンターにレターサイズの用紙がセットされていない場合でも、A4 サイズの用紙がセットされていれば、A4 サイズの用紙に印刷します。

また、A4 サイズのデータを印刷するときに、プリンターに A4 サイズの用紙がセットされていない場合でも、レターサイズの用紙がセットされていれば、レターサイズの用紙に印刷します。

用紙サイズが不一致のエラーが発生しなくなり、印刷が止まることがなくなります。

メモ

- ・ A4 サイズとレターサイズ以外は、この機能はお使いになれません。
- ・ この機能を無効にする場合は、[インサツ セッテイ]-[A4/ レター オキカエ]を[イイエ]に設定します。詳しくは 6 章「プリンターメニュー一覧」の「管理者用メニュー」（171 ページ）をご覧ください。



- ・ 本来の用紙位置に印刷した場合と印刷結果が異なります。
- ・ 以下の機能を使って代替え用紙印刷を行うと、思い通りの印刷結果が得られないことがあります。その場合は、本来の用紙サイズの用紙に印刷してください。

両面印刷

マルチページ印刷

ポスター印刷

製本印刷

表紙印刷

4 便利な印刷機能

1 枚の用紙に複数のページを印刷する (マルチページ印刷)	81
ポスター印刷をする	83
両面印刷する	84
印刷モードを変更する	86
ページの順序を設定する	87
トレイを自動的に選択する	88
表紙のみを別のトレイから印刷する (表紙印刷)	90
トレイを自動的に切り替える	91
ページを拡大 / 縮小する	93
ウォーターマークを印刷する (スタンプ印刷)	94
部単位で印刷する (丁合印刷)	95
プリンターバッファを使用する	97
小冊子用にページを並び替えて印刷する (製本印刷)	98
オーバーレイ印刷をする	100
印刷品位 (解像度) を変更する	103
写真をより鮮明に印刷する	104
細線や小さな文字を補正する	105
プリンターのフォントを使用する	106
コンピューターのフォントを使用する	107

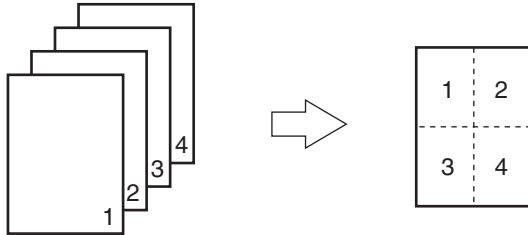
プリンタードライバーの設定を保存する	108
プリンタードライバーの初期設定を変更する	109
トナーを節約する	110
ファイルに出力する	111
PS ファイルをダウンロードする	112
PS エラーを印刷する	113



- ・この章では、Windows では「ワードパッド」、Mac OS X では「テキストエディット」を例にしています。
- ・アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
- ・プリンタードライバーやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
- ・プリンタードライバーやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載が異なる場合があります。

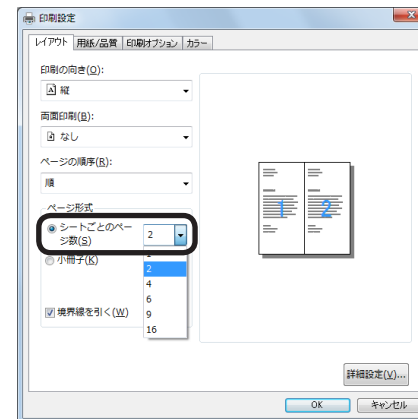
1 枚の用紙に複数のページを印刷する（マルチページ印刷）

複数ページのデータを 1 枚の用紙に縮小して印刷できます。



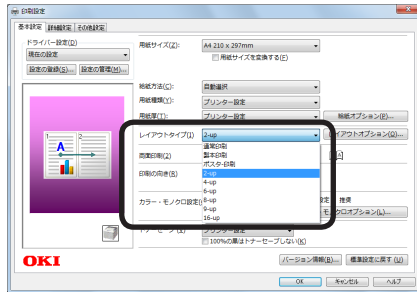
- ・この機能はデータを縮小して印刷する機能なので、用紙の中央が正確に合わない場合があります。
- ・Windows PCL プリンタードライバーではとじ代も設定できます。
- ・アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- ・この機能を使って代替用紙印刷を行うと、本来の用紙サイズの下紙に印刷したときと印刷位置が異なり、思い通りの印刷結果にならないことがあります。その場合は、本来の用紙サイズの用紙に印刷してください。代替用紙印刷については、[79 ページ](#)をご覧ください。

Windows PS プリンタードライバーをお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [レイアウト] タブの [シートごとのページ数] を選択します。
- ⑤ 必要に応じて、「境界線を引く」を設定します。また「詳細設定」-「シートごとのページレイアウト」でページ配置を変更することもできます。

Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [基本設定] タブの [レイアウトタイプ] で [n-up] (n は 1 枚に印刷するページ数) を選択します。
- ⑤ [レイアウトオプション] をクリックし、必要に応じて [枠線]、[ページ配置]、[とじ代] を設定します。とじ代は上下左右に 0 ～ 30mm まで設定できます。

Mac OS X をお使いの方



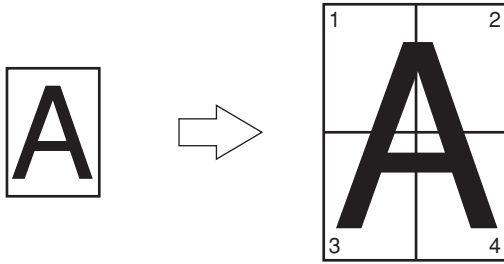
- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- ③ [レイアウト] パネルの [ページ数 / 枚]、[レイアウト方向]、[境界線] を選択します。

メモ

【プリント】ダイアログに詳細設定が表示されていない場合は、ダイアログ下部の【詳細を表示】ボタンをクリックしてください。

ポスター印刷をする

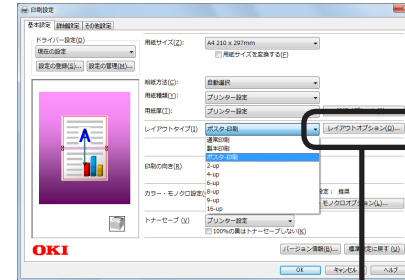
元のデータを拡大し、複数枚の用紙に分割して印刷できます。



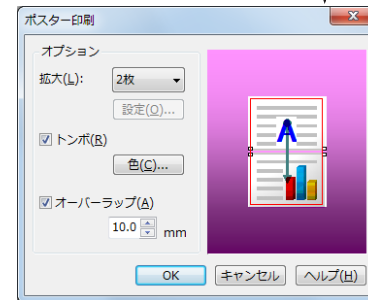
注

- この機能は、Windows PS プリンタードライバーと Mac OS X PS プリンタードライバーでは使用できません。
- NetBEUI または IPP でネットワークに接続している場合には、ポスター印刷を利用できません。
- PCL プリンタードライバーで「ポスター印刷」が動作しない場合は、[デバイスとプリンター] フォルダーの本機のアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] - [詳細設定] - [プリントプロセッサ] で [OKX05HPP] を選択してください。
- この機能を使って代替え用紙印刷を行うと、本来の用紙サイズの用紙に印刷したときと印刷位置が異なり、思い通りの印刷結果にならないことがあります。その場合は、本来の用紙サイズの用紙に印刷してください。代替え用紙印刷については、[79 ページ](#)をご覧ください。

Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [基本設定] タブの [レイアウトタイプ] で [ポスター印刷] を選択します。
- ⑤ [レイアウトオプション] をクリックし、必要に応じて [拡大]、[トンボ]、[オーバーラップ]などを設定できます。



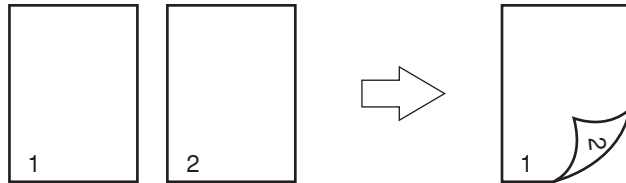
両面印刷する

用紙の両面に印刷することができます。

両面印刷できる用紙サイズは A4、A5、B5、レター、リーガル (13 インチ)、リーガル (13.5 インチ)、リーガル (14 インチ)、エグゼクティブ、8.5"SQ、Folio、16K およびカスタムサイズです。A6 用紙は使用できません。

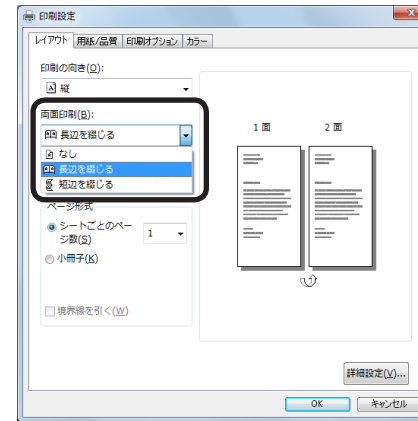
両面印刷できるカスタムサイズの幅と長さの範囲については、「任意の用紙サイズに印刷する (カスタムページ・長尺印刷)」(77 ページ) をご覧ください。

両面印刷できる用紙の厚さは、64 ~ 176g/m² (連量 55kg ~ 151kg) です。それ以外の厚さでは紙ぶまりの原因になりますので使えません。



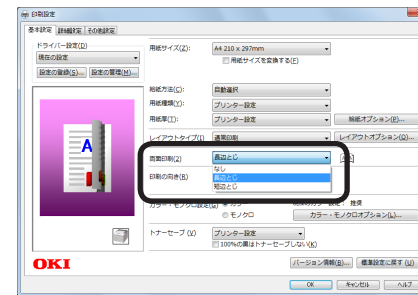
- ・アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- ・後方排紙トレイが開いたままで両面印刷を行うと、操作パネルに「581:リョウメンインサツガデキマセン」と表示します。この時、後方排紙トレイを閉じると、印刷を再開できます。また、印刷中に後方排紙トレイを開けると、紙づまりとなります。
- ・この機能を使って代替用紙印刷を行うと、本来の用紙サイズの用紙に印刷したときと印刷位置が異なり、思い通りの印刷結果にならないことがあります。その場合は、本来の用紙サイズの用紙に印刷してください。代替用紙印刷については、79 ページをご覧ください。

Windows PS プリンタードライバーをお使いの方



- ① プリンター背面の後方排紙トレイが閉じていることを確認します。
- ② 印刷したいファイルを開きます。
- ③ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ④ [詳細設定] をクリックします。
- ⑤ [レイアウト] タブの [両面印刷] で [長辺を綴じる] または [短辺を綴じる] を選択します。

Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方



- ① プリンター背面の後方排紙トレイが閉じていることを確認します。
- ② 印刷したいファイルを開きます。
- ③ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ④ [詳細設定] をクリックします。
- ⑤ [設定] タブの [両面印刷] で [長辺とじ] または [短辺とじ] を選択します。

Mac OS X をお使いの方

プリンタ: OKI-Printer
プリセット: デフォルト設定
部数: 1 ☒ 両面
ページ: ☒ すべて
開始: 1 終了: 1
用紙サイズ: A4 210 x 297 mm
方向:
レイアウト
ページ数/枚: 1
レイアウト方向:
境界線: なし
両面: 長辺とじ
☐ ページの内容を反転
☐ 左右反転
キャンセル プrint

- ① プリンター背面の後方排紙トレイが閉じていることを確認します。
- ② 印刷したいファイルを開きます。
- ③ [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- ④ [レイアウト] パネルの [両面] で [長辺とじ] または [短辺とじ] を選択します。



【プリント】ダイアログに詳細設定が表示されていない場合は、ダイアログ下部の【詳細を表示】ボタンをクリックしてください。

印刷モードを変更する

プリンターの操作パネルでモノクロ印刷速度を設定します。

- ① ▼ ボタンを数回押して [カンリシャヨウ メニュー] を選択し、 ボタンを押します。
- ② ▼ ボタンを数回押して [インサツ セッテイ] を選択し、 ボタンを押します。
- ③ ▼ ボタンまたは ▲ ボタンを数回押して [モノクロ インサツ ソクド] を選択し、 ボタンを押します。
- ④ ▼ ボタンまたは ▲ ボタンを押して、設定したい速度を選択し、 ボタンを押します。
設定した速度の右側に [＊] が付きます。
- ⑤  オンラインボタンを押します。

〈「ジドウ」の場合〉

印刷速度をバランス良く制御します。通常は「自動」のままご利用ください。

〈「カラー インサツ ソクド」の場合〉

カラーページを大量に印刷する場合に適しています。
全てのページを常にカラー (YMC) イメージドラムを動かして印刷しますので、カラーページとモノクロページが混在する印刷ジョブでも、待ち時間が必要ありません。

〈「フツウ インサツ ソクド」の場合〉

モノクロページを大量に印刷する場合に適しています。
モノクロページは常にカラー (YMC) イメージドラムを止めて印刷しますので、高速印刷が可能です。ただし、モノクロページとカラーページの切り替わり目ではカラー (YMC) イメージドラムを再開 / 停止するための待ち時間が必要ですので、モノクロページとカラーページが混在する印刷ジョブでは、印刷時間が長くなる傾向があります。

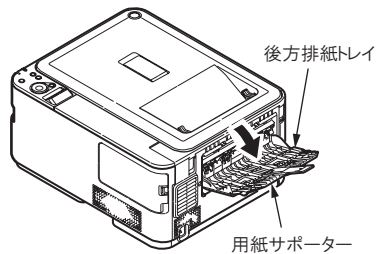
ページの順序を設定する

後方排紙トレイを使って、ページ順に用紙を排出できます。



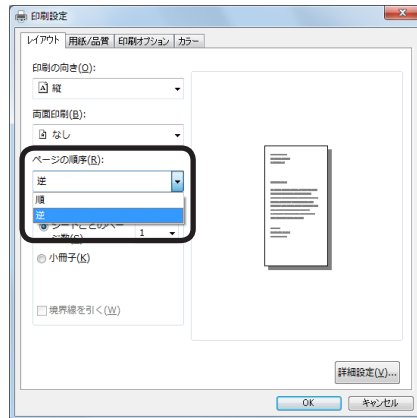
この機能は、Windows PCL プリンタードライバーでは使用できません。

Windows PS プリンタードライバーをお使いの方



① プリンター背面の後方排紙トレイを開きます。

② 用紙サポーターを開きます。



③ 印刷したいファイルを開きます。

④ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

⑤ [詳細設定] をクリックします。

⑥ [レイアウト] タブの [ページの順序] で [逆] を選択します。



【ページの順序】項目が表示されない場合は、[デバイスとプリンター] フォルダーの本機のアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] - [詳細設定] タブで [詳細な印刷機能に有効にする] にチェックをつけてください。

Mac OS X をお使いの方



① 印刷したいファイルを開きます。

② [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

③ [用紙処理] パネルの [ページの順序] で [逆送り] を選択します。



【プリント】ダイアログに詳細設定が表示されていない場合は、ダイアログ下部の [詳細を表示] ボタンをクリックしてください。

トレイを自動的に選択する

プリンタードライバーで設定した用紙サイズに一致するトレイ（トレイ 1、トレイ 2（オプション）、MP トレイ）を自動的に選択して印刷できます。



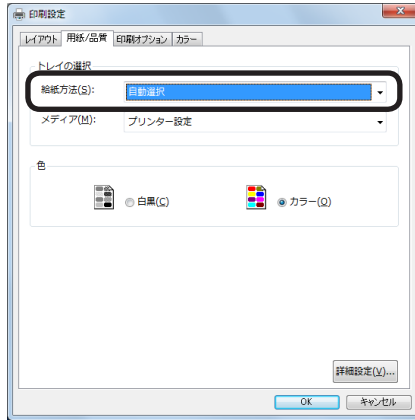
- ・必ず、操作パネルで、トレイ 1、トレイ 2（オプション）、MP トレイの用紙サイズを設定してください。使用できる用紙サイズは、各トレイで異なります。詳しくは「用紙のセット」（ユーザーズマニュアル）をご覧ください。
- ・[マルチバーストレイ設定] の [トレイの使い方] の初期値は、[使用しない] になっています。この場合、MP トレイは自動トレイ選択の対象になりません。

1 操作パネルで MP トレイの使い方を設定します。

- ① ▼ ボタンを数回押して [メニュー] を選択し、 ボタンを押します。
- ② ▼ ボタンを数回押して [トレイ コウセイ] を選択し、 ボタンを押します。
- ③ ▼ ボタンを数回押して [MP トレイ セッテイ] を選択し、 ボタンを押します。
- ④ ▼ ボタンを数回押して [トレイ ノ ツカイカタ] を選択し、 ボタンを押します。
- ⑤ ▼ ボタンを数回押して [ヨウシチガイ ノ トキ] を選択し、 ボタンを押します。
- ⑥  オンラインボタンを押し、[オンライン] を表示します。

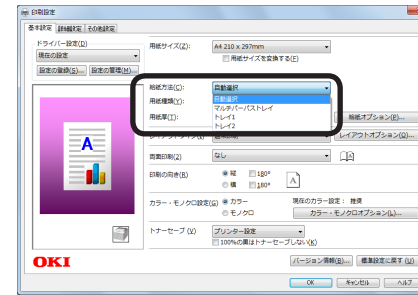
2 プリンタードライバーで【給紙方法】を設定します。

Windows PS プリンタードライバーをお使いの方



- 1 印刷したいファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [用紙 / 品質] タブの [給紙方法] で [自動選択] を選択します。

Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方



- 1 印刷したいファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [基本設定] タブの [給紙方法] で [自動選択] を選択します。

Mac OS X をお使いの方



- 1 印刷したいファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 [給紙] パネルで [すべてのページ]、[自動選択] を選択します。



【プリント】ダイアログに詳細設定が表示されていない場合は、ダイアログ下部の【詳細を表示】ボタンをクリックしてください。

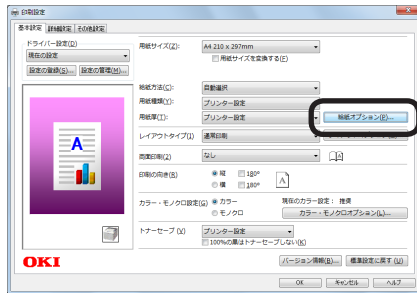
表紙のみを別のトレイから印刷する（表紙印刷）

複数ページの印刷ジョブで1ページ目を別のトレイから給紙できます。1ページ目の用紙の色や厚さを変えて表紙などを作成する場合に使用します。

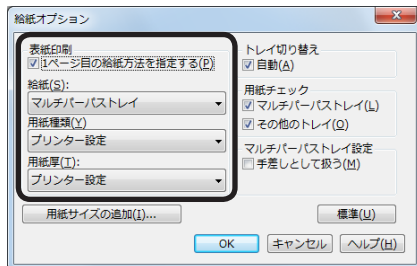


- ・この機能は、Windows PS プリンタードライバーでは使用できません。
- ・この機能を使って代替え用紙印刷を行うと、本来の用紙サイズの下紙に印刷したときと印刷位置が異なり、思い通りの印刷結果にならないことがあります。その場合は、本来の用紙サイズの下紙に印刷してください。代替え用紙印刷については、[79 ページ](#)をご覧ください。

Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [基本設定] タブの [給紙オプション] をクリックします。



- ⑤ [表紙印刷] の [1ページ目の給紙方法を指定する] にチェックをつけ、[給紙] をメニューから選択します。必要に応じて用紙種類と用紙厚を設定します。

Mac OS X をお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- ③ [給紙] パネルで [先頭ページのみ] をチェックし、[先頭ページのみ] と [残りのページ] のメニューからそれぞれの給紙方法を選択します。



[プリント] ダイアログに詳細設定が表示されていない場合は、ダイアログ下部の [詳細を表示] ボタンをクリックしてください。

トレイを自動的に切り替える

トレイ 1、トレイ 2（オプション）、MP トレイに同じ用紙をセットしている場合に、印刷中のトレイの用紙がなくなったら、他のトレイから継続して印刷することができます。



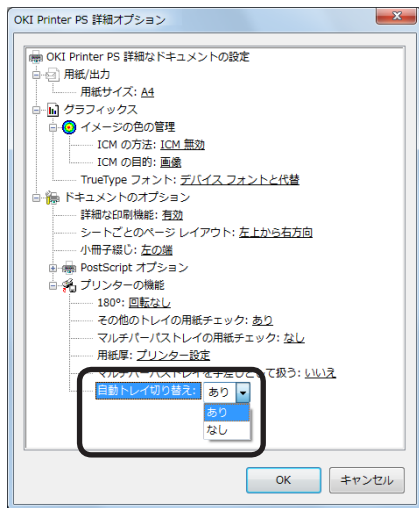
- ・必ず、操作パネルで、トレイ 1、トレイ 2（オプション）、MP トレイの用紙サイズ、メディアウェイト、メディアタイプを一致させてください。使用できる用紙サイズは、各トレイで異なります。詳しくは「用紙のセット」（ユーザーズマニュアル）をご覧ください。
- ・[マルチパーパストレイ設定] の [トレイの使い方] の初期値は、[使用しない] になっています。この場合、MP トレイは自動トレイ切り替えの対象になりません。

1 操作パネルで MP トレイの使い方を設定します。

- ① ▼ ボタンを数回押して [メニュー] を選択し、 ボタンを押します。
- ② ▼ ボタンを数回押して [トレイ コウセイ] を選択し、 ボタンを押します。
- ③ ▼ ボタンを数回押して [MP トレイ セッテイ] を選択し、 ボタンを押します。
- ④ ▼ ボタンを数回押して [トレイ ノ ツカイカタ] を選択し、 ボタンを押します。
- ⑤ ▼ ボタンを数回押して [ヨウシチガイ ノ トキ] を選択し、 ボタンを押します。
- ⑥  オンラインボタンを押し、[オンライン] を表示します。

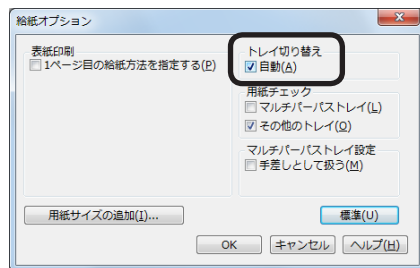
2 プリンタードライバーで[自動トレイ切り替え]を設定します。

Windows PS プリンタードライバーをお使いの方



- 1 印刷したいファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [レイアウト] タブの [詳細設定] をクリックします。
- 5 [自動トレイ切り替え] で [あり] を選択します。

Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方



- 1 印刷したいファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [基本設定] タブの [給紙オプション] をクリックします。
- 5 [自動] にチェックをつけます。

Mac OS X をお使いの方



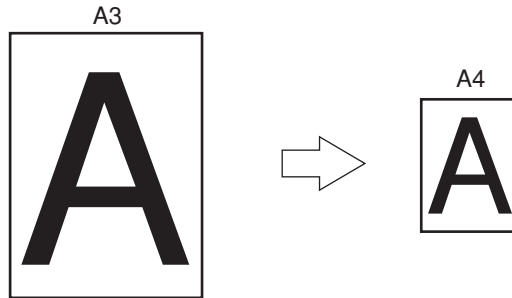
- 1 印刷したいファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 [印刷設定] パネルの [給紙] タブの [自動トレイ切り替え] にチェックをつけます。



【プリント】ダイアログに詳細設定が表示されていない場合は、ダイアログ下部の【詳細を表示】ボタンをクリックしてください。

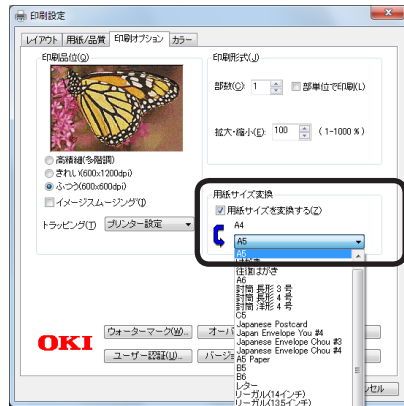
ページを拡大 / 縮小する

印刷データに手を加えることなく、異なる用紙サイズに印刷できます。



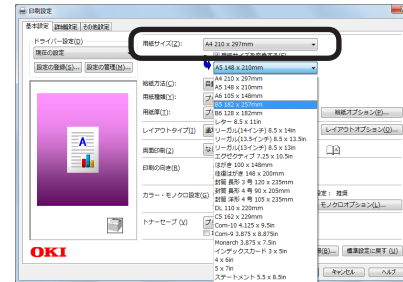
アプリケーションによっては正常に動作しない場合があります。

Windows PS プリンタードライバーをお使いの方



- 1 印刷したいファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [印刷オプション] タブの [用紙サイズを変換する] にチェックをつけ、印刷したい用紙サイズを選択します。

Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方



- 1 印刷したいファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [基本設定] タブの [用紙サイズ] で用紙サイズを選択します。
- 5 [用紙サイズを変換する] にチェックをつけ、印刷したい用紙サイズを選択します。

Mac OS X をお使いの方



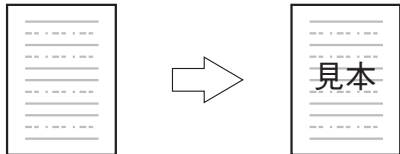
- 1 印刷したいファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 [用紙処理] パネルの [用紙サイズに合わせる] にチェックをつけ、[出力用紙サイズ] で使用したい用紙サイズを選択します。



[プリント] ダイアログに詳細設定が表示されていない場合は、ダイアログ下部の [詳細を表示] ボタンをクリックしてください。

ウォーターマークを印刷する（スタンプ印刷）

アプリケーションから印刷される内容とは独立して「見本」や「社外秘」などの文字を重ね印刷できます。



注 この機能は、Mac OS X PS プリンタードライバーでは使用できません。

Windows プリンタードライバーをお使いの方



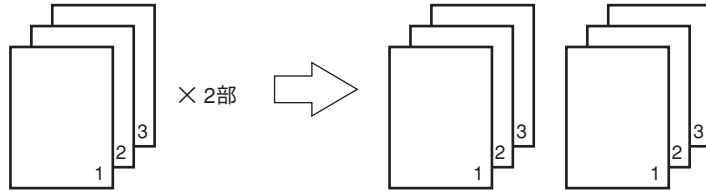
- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [印刷オプション] タブの [ウォーターマーク] をクリックします。
Windows PCL ドライバーの場合は、[その他設定] タブの [ウォーターマーク] をクリックします。
- ⑤ [新規] をクリックします。
- ⑥ 「ウォーターマークの編集」画面で [文字列] を入力し [サイズ] 他を選択します。
- ⑦ [OK] をクリックします。

- 注**
- ・ PS プリンタードライバーの場合、初期設定ではウォーターマークは書類中の文字や図形の上に重なって印刷されます。文字や図形の下にウォーターマークを印刷したい場合は、[ウォーターマーク] タブで [バックグラウンド] にチェックします。
 - ・ [バックグラウンド] にチェックをすると、アプリケーションによってはウォーターマークが印刷されないことがあります。この場合は、[バックグラウンド] のチェックを外してください。
 - ・ 小冊子印刷では、ウォーターマークは正しく印刷されません。

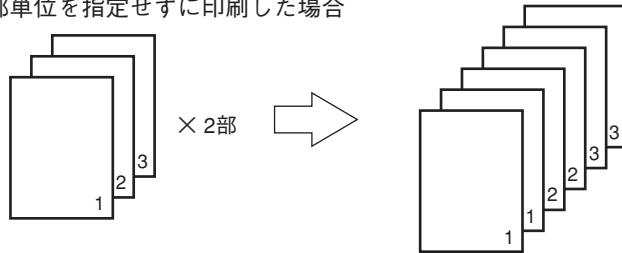
部単位で印刷する（丁合印刷）

印刷ジョブをプリンターのメモリーに蓄えて部単位で印刷することができます。

部単位を指定して印刷した場合

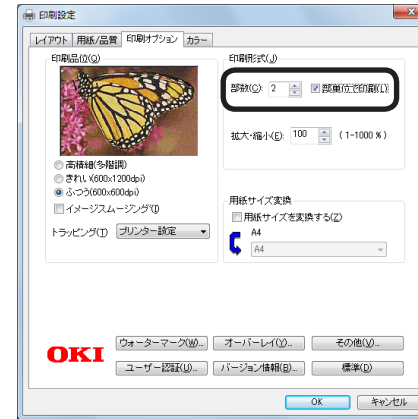


部単位を指定せずに印刷した場合



- ・PS プリンタードライバーを利用する場合、アプリケーションの部単位印刷機能はオフにしてください。
- ・印刷ジョブを蓄えるメモリーの容量が不足した場合、「オンライン SW ヲosh テクダサイ/チョウアイ エラー」を表示します。
- オンラインボタンを押すとワーニング表示は消えます。
- ・Mac OS X プリンタードライバーではプリンターのメモリーを利用しないで印刷できます。
- ・アプリケーションによっては利用できない場合があります。

Windows をお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [印刷オプション] タブで [部数] に印刷部数を入力し、[部単位で印刷] にチェックをつけます。

Windows PCL ドライバーの場合は、[詳細設定] タブで [部数] に印刷部数を入力し、[部単位で印刷] にチェックをつけます。

Mac OS X をお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- ③ [用紙処理] パネルの [丁合い] のチェックを外し、[部数] に印刷部数を入力し、[印刷設定] パネルの [用紙] タブで [部単位で印刷] にチェックをつけます。

メモ [印刷部数と印刷ページ] パネルの [丁合い] にチェックをつけると、プリンターのメモリーを利用しないで印刷します。

メモ [プリント] ダイアログに詳細設定が表示されていない場合は、ダイアログ下部の [詳細を表示] ボタンをクリックしてください。

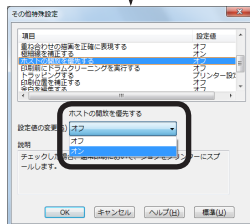
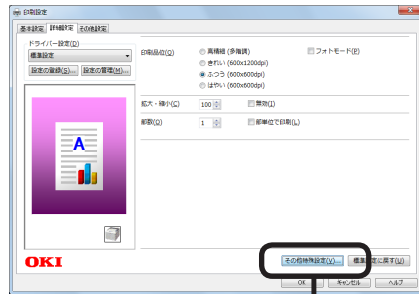
プリンターバッファを使用する

印刷ジョブをプリンターに蓄えて、大容量のジョブや複雑なジョブの処理からコンピュータを早く開放できます。



- ・この機能は、Windows PS プリンタードライバーでは使用できません。
- ・印刷ジョブを蓄える容量が不足した場合、[ファイルシステム フル] を表示します。
- ・保存しない場合と比較すると、印刷完了時間は遅くなります。

Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [詳細設定] タブで [その他特殊設定] をクリックします。
- ⑤ [ホストの開放を優先する] を選択し、設定値を [オン] に変更します。

Mac OS X をお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- ③ [印刷設定] パネルを選択します。
- ④ [品位 2] タブの [ホストの開放を優先する] にチェックを付けます。

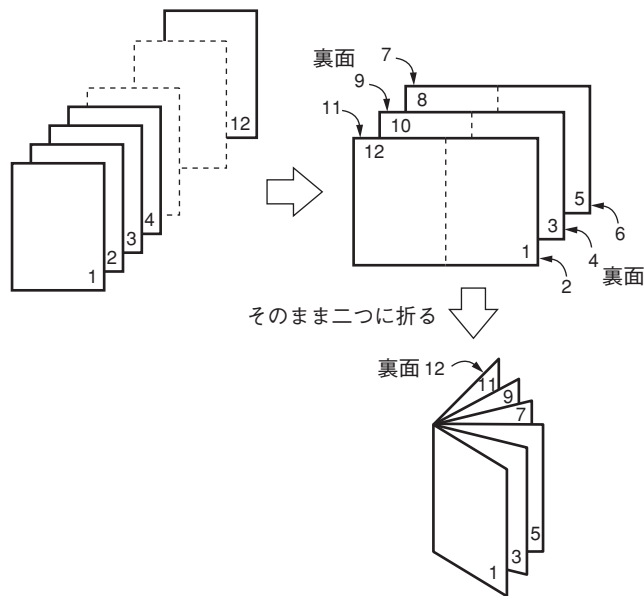


[プリント] ダイアログに詳細設定が表示されていない場合は、ダイアログ下部の [詳細を表示] ボタンをクリックしてください。

小冊子用にページを並び替えて印刷する（製本印刷）

パンフレットのような小冊子を作成できます。

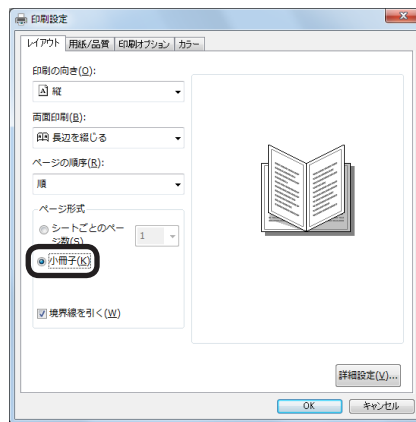
注 アプリケーションによっては正常に動作しない場合があります。



注

- この機能は、Mac OS X PS プリンタードライバーでは使用できません。
- この機能を使って代替用紙印刷を行うと、本来の用紙サイズの用紙に印刷したときと印刷位置が異なり、思い通りの印刷結果にならないことがあります。その場合は、本来の用紙サイズの用紙に印刷してください。代替用紙印刷については、[79 ページ](#)をご覧ください。

Windows PS プリンタードライバーをお使いの方



- 印刷したいファイルを開きます。
- [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- [詳細設定] をクリックします。
- [レイアウト] タブの [ページ形式] で [小冊子] を選択します。
- 必要に応じて、「境界線を引く」を設定します。
- [詳細設定] をクリックし、[用紙サイズ] で実際に使用する用紙サイズを選択します。

メモ

- ・(例) A4 サイズの用紙を使用して A5 サイズの小冊子を作る場合
[詳細設定] の [用紙サイズ] で [A4] を選択します。
- ・右折の小冊子 (1 ページ目を表にした時、右側がとじ位置になる冊子) を作る場合、[詳細設定] の [小冊子綴じ] で [右の端] を選択します。

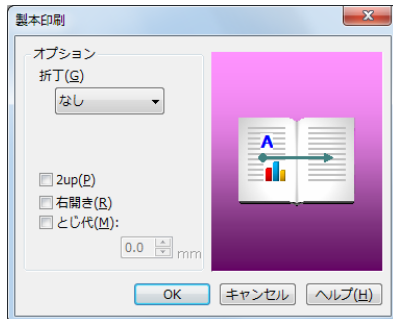
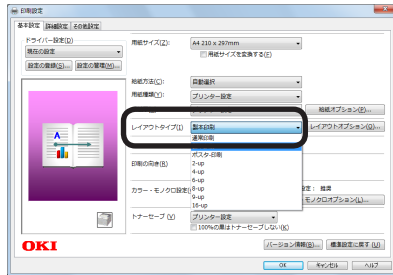
注

- ・[小冊子] 印刷ができない場合は、[デバイスとプリンター] フォルダーの [OKI C332 PS] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] - [詳細設定] タブで [詳細な印刷機能を有効にする] にチェックをつけてください。
- ・[小冊子] 印刷では、ウォーターマークは正しく印刷できません。
- ・アプリケーション自身で PostScript データを生成する場合には、小冊子の指定は正常に動作しないことがあります。回避方法の有無はアプリケーションに依存します。お使いのアプリケーションのマニュアルをご確認ください。例えば Adobe Acrobat または Adobe Reader では印刷ダイアログの詳細設定で、[画像として印刷] にチェックすると小冊子の印刷が正常に動作するようになります。

Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方



- ・ 以下の場合には、製本印刷を利用できません。
 - NetBEUI または IPP でネットワークに接続している場合
- ・ PCL プリンタードライバーで[製本印刷]が選択できない場合は、[デバイスとプリンター]フォルダーの [OKI C332 PCL] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] - [詳細設定] - [プリントプロセッサ]で [OKX05HPP] を選択してください。



- 1 印刷したいファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [基本設定] タブの [レイアウトタイプ] で [製本印刷] を選択します。

- 5 [レイアウトオプション] をクリックし、必要に応じて [折丁]、[2up]、[右開き]、[とじ代] を設定します。

折丁

製本するページの単位です。

右開き

小冊子が右開きになるよう印刷します。

- 6 [基本設定] タブの [用紙サイズ] で実際に使用する用紙サイズを選択します。



(例) A4 サイズの用紙を使用して A5 サイズの小冊子を作る場合
[基本設定] タブの [用紙サイズ] で [A4] を選択します。

オーバーレイ印刷をする

プリンターに帳票、ロゴなどをフォームとして登録し、重ね合わせて印刷できます。

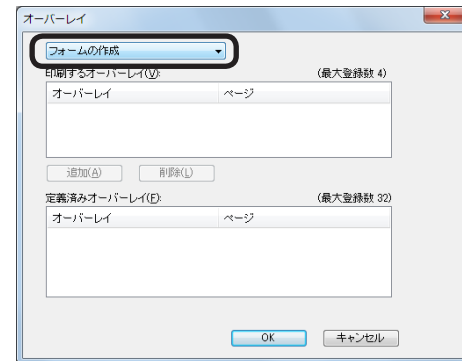


- ・この機能は、Mac OS X PS プリンタードライバーでは使用できません。
- ・Configuration Tool のセットアップについては、「Configuration Tool」(11 ページ) をご覧ください。
- ・Windows PS プリンタードライバーではコンピューターの管理者の権限が必要です。
- ・管理者メニューの [SECURITY MENU] - [JOB LIMITATION] が [ENCRYPTED JOB] に設定してある場合、フォームを登録できません。[JOB LIMITATION] については、6 章「プリンターメニュー一覧」の「管理者用メニュー」(171 ページ) をご覧ください。

Windows PS プリンタードライバーをお使いの方

1 フォームを作成します。

- ① [印刷先のポート] を [FILE:] にします。詳しくは、「ファイルに出力する」(111 ページ) をご覧ください。
- ② アプリケーションを起動し、プリンターに登録したいフォームを作成します。
- ③ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ④ [詳細設定] をクリックします。
- ⑤ [印刷オプション] タブの [オーバーレイ] をクリックし、[フォームの作成] を選択します。



- ⑥ 印刷します。
保存するファイル名を入力し、保存先を選択します。
- ⑦ [印刷先のポート] を元に戻します。

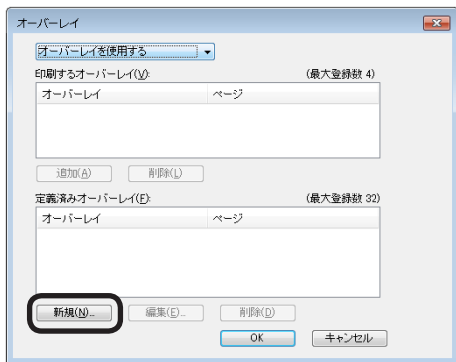
2 Configuration Tool でフォームをプリンターに登録します。

Configuration Tool の " フォームを登録する " 機能説明によって、フォームをプリンターに登録します。

メモ 「オーバーレイ印刷をする」(100 ページ) をご覧ください。

3 プリンタードライバでオーバーレイを登録し、アプリケーションから印刷します。

- ① [スタート] - [デバイスとプリンター] を選択します。
- ② [OKI C332 PS] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[印刷設定] を選択します。
- ③ オーバーレイを使用する設定をします。
[印刷オプション] タブの [オーバーレイ] をクリックし、[オーバーレイを使用する] を選択します。
- ④ [新規] をクリックします。

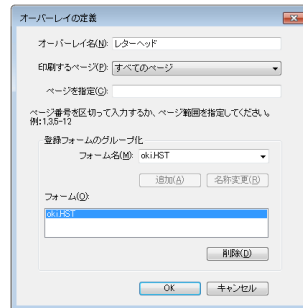


- ⑤ [フォーム名] に Configuration Tool で登録したフォーム名を入力し、[追加] をクリックします。

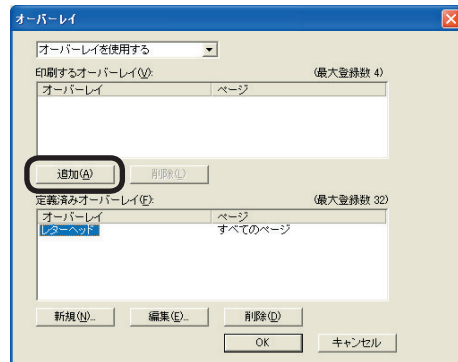
- ⑥ [オーバーレイ名] を入力し、[印刷するページ] でそのオーバーレイを適用するページを選択します。ページを指定して適用する場合は、「ユーザーページ設定」を選択し、[ページを指定] に適用するページを入力します。

メモ

オーバーレイは、フォームのグループです。1 つのオーバーレイに 3 つのフォームを登録することができます。フォーム、オーバーレイは登録した順に重ね合われます。



- ⑦ [OK] をクリックします。
- ⑧ 定義したオーバーレイの中から印刷に使用するオーバーレイを選択し、[追加] をクリックします。

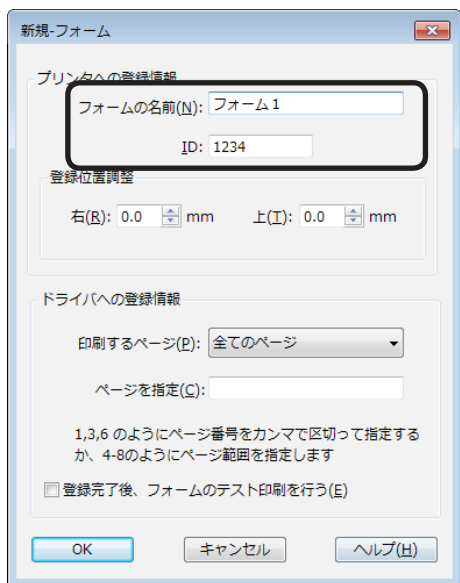


- ⑨ 印刷します。

Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方

1 フォームを作成し、プリンターとドライバーへ登録します。

- ① アプリケーションでプリンターに登録したいフォームを作成します。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [その他設定] タブの [オーバーレイ] をクリックします。
- ⑤ [印刷ドキュメントを新規フォームとして登録する] を選択します。
- ⑥ [OK] をクリックします。
- ⑦ 印刷します。
- ⑧ [新規 - フォーム] で、プリンターに登録する [フォームの名前] と [ID] を入力します。



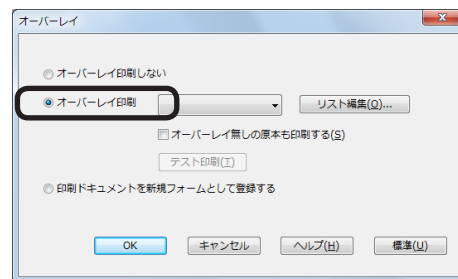
メモ

オーバーレイの印刷位置も指定することができます。

- ⑨ ドライバーへの登録情報として、[印刷するページ] でそのオーバーレイを適用するページを選択します。ページを指定して適用する場合は、「カスタム」を選択し、[ページを指定] に適用するページを入力します。
- ⑩ [OK] をクリックします。

2 プリンタードライバーでオーバーレイを選択し、アプリケーションから印刷します。

- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [その他設定] タブの [オーバーレイ] をクリックします。
- ⑤ 「オーバーレイ」画面の [オーバーレイ印刷] を選択し、ドロップダウンリストからオーバーレイ印刷するフォームを選択します。



メモ

Configuration Tool で登録したフォームを追加する場合や、複数のフォームをグループとして重ね合わせる場合には [リスト編集] をクリックし、リストに追加します。

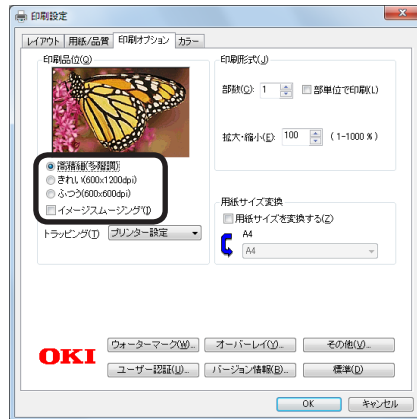
- ⑥ [OK] をクリックします。
- ⑦ 印刷します。

印刷品位（解像度）を変更する

初期設定では、「ふつう（600 × 600dpi）」に設定されています。お使いの環境に合わせて「印刷品位」を設定してください。

メモ PS プリンタードライバーで大きなサイズの手紙で正しく印刷されない場合は、**「印刷品位」** で **「ふつう」** を設定すると正しく印刷できる場合があります。

Windows をお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [印刷オプション] (PCL プリンタードライバーでは [詳細設定]) タブの [印刷品位] を変更します。

Mac OS X をお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- ③ [印刷設定] パネルの [品位 1] タブで [印刷品位] を変更します。

メモ [プリント] ダイアログに詳細設定が表示されていない場合は、ダイアログ下部の [詳細を表示] ボタンをクリックしてください。

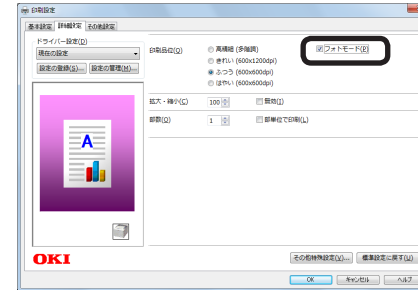
写真をより鮮明に印刷する

写真などの画像を、より鮮明に印刷できます。



この機能は、Windows PS プリンタードライバーと Mac OS X PS プリンタードライバーでは使用できません。

Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方



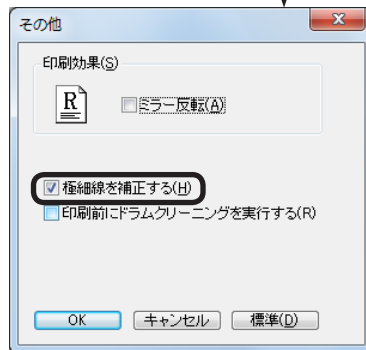
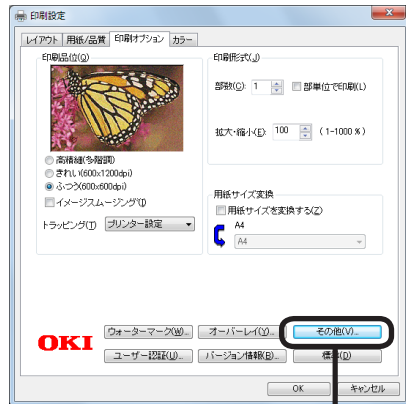
- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [詳細設定] タブの [印刷品位] で [フォトモード] を選択します。

細線や小さな文字を補正する

プリンタードライバーの「極細線を補正する」をオンにした場合は、細線や小さな文字がかすれるのを防ぐことができます。

メモ アプリケーションによってはバーコードなどの間隔が狭くなることがあります。
その場合はこの機能をオフにしてください。

Windows をお使いの方



- 1 印刷したいファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [印刷オプション] タブの [その他] (PCL プリンタードライバーでは [詳細設定] タブの [その他特殊設定]) をクリックします。
- 5 [極細線を補正する] にチェックをつけます。PCL プリンタードライバーでは [極細線を補正する] を [オン] にします。

Mac OS X をお使いの方



- 1 印刷したいファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 [印刷設定] パネルの [品位 1] タブの [極細線を補正する] にチェックをつけます。

メモ [プリント] ダイアログに詳細設定が表示されていない場合は、ダイアログ下部の [詳細を表示] ボタンをクリックしてください。

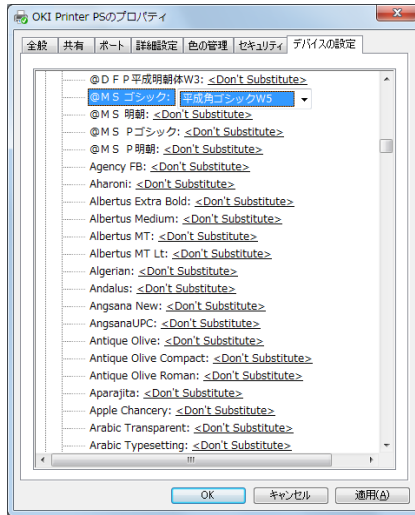
プリンターのフォントを使用する

TrueType フォントをプリンター内蔵フォントに置き換えて印刷できます。



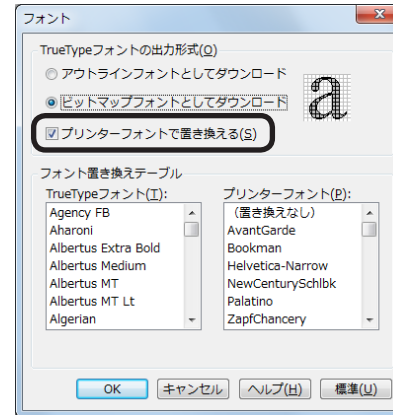
- ・この機能は、Mac OS X PS プリンタードライバーでは使用できません。
- ・フォントの置き換え機能は、文書の体裁は保持しますが、フォントのデザインを再現させるものではありません。フォントのデザインを正確に印刷する必要がある場合は、フォントの置き換え機能を無効にしてください。
- ・独自のプリンタードライバーを使用している一部のアプリケーションでは、フォントの置き換え機能が正常に動作しないことがあります。
- ・Windows PS プリンタードライバーはコンピューターの管理者の権限が必要です。

Windows PS プリンタードライバーをお使いの方



- ① [スタート]-[デバイスとプリンター] を選択します。
- ② [OKI C332 PS] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プリンターのプロパティ] を選択します。
- ③ [デバイスの設定] タブの [フォント代替表] で、TrueType フォントをプリンターフォントに置き換え、[OK] をクリックします。
- ④ アプリケーションの [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
- ⑤ [詳細設定] をクリックします。
- ⑥ [レイアウト] タブの [詳細設定] をクリックします。
- ⑦ [TrueType フォント] で [デバイスフォントと代替] を選択します。

Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方



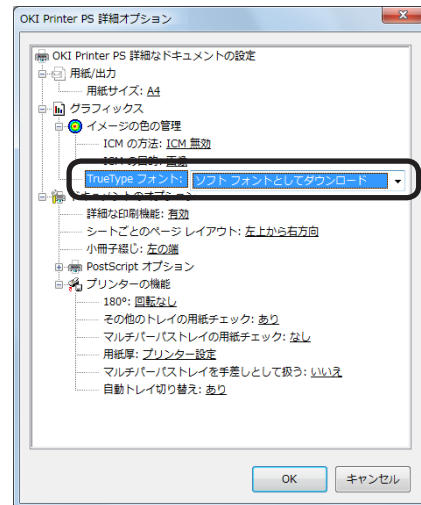
- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [その他設定] タブの [フォント] をクリックします。
- ⑤ 「フォント」画面の [プリンターフォントで置き換える] にチェックをつけます。
- ⑥ [フォント置き換えテーブル] で TrueType フォントをどのプリンターフォントに置き換えるかを指定します。

コンピューターのフォントを使用する

TrueType フォントを画面表示のまま出力できます。

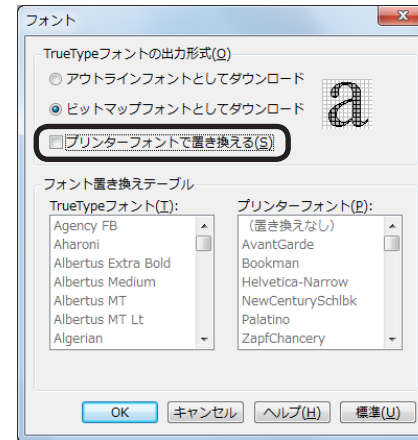
- 注** ・この機能は、Mac OS X PS プリンタードライバーでは使用できません。
・印刷時間が長くなることがあります。

Windows PS プリンタードライバーをお使いの方



- 1 印刷したいファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [レイアウト] タブの [詳細設定] をクリックします。
- 5 [TrueType フォント] で [ソフトフォントとしてダウンロード] を選択します。

Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方



- 1 印刷したいファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [その他設定] タブの [フォント] をクリックします。
- 5 「フォント」画面の [プリンターフォントで置き換える] のチェックを外します。

アウトラインフォントとしてダウンロード

プリンターでフォントイメージを作成します。

ビットマップフォントとしてダウンロード

プリンタードライバーでフォントイメージを作成します。

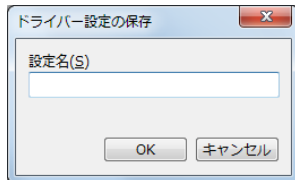
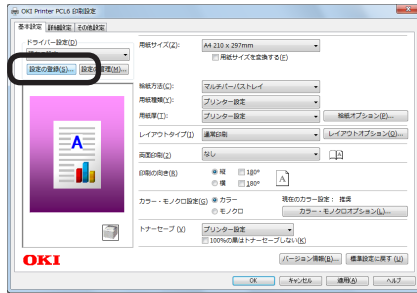
プリンタードライバーの設定を保存する

プリンタードライバーで設定した内容を保存することができます。
複数箇所の設定を変更した内容を保存しておく、次回からドライバー設定を指定するだけで自動的に複数箇所の設定が保存されていた内容に変更されます。



この機能は、Windows PS プリンタードライバーとMac OS X PS プリンタードライバーでは使用できません。

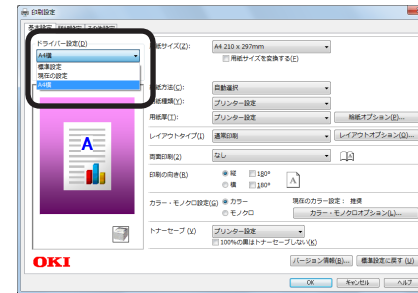
WindowsPCL プリンタードライバーをお使いの方



- ① [スタート]-[デバイスとプリンター] を選択します。
- ② お使いのプリンターのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、「印刷設定」を開きます。
- ③ レイアウトタイプ、印刷オプション、カラーなど各設定を変更します。
- ④ [ドライバー設定] で [設定の登録] を選択します。
- ⑤ [設定名] に設定の名前を入力し、[OK] をクリックします。

メモ 最大 14 個まで保存することができます。

保存した設定を呼び出して使います

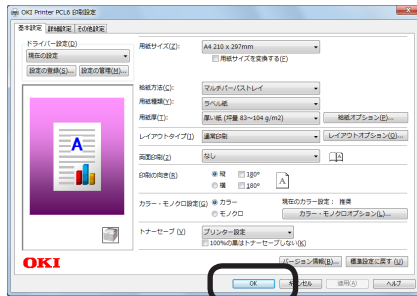


- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [ドライバー設定] で、使用する設定を選択し、[OK] をクリックします。

プリンタードライバーの初期設定を変更する

頻繁に変更する機能は初期設定を変更すると便利です。

Windows プリンタードライバーをお使いの方



- ① [スタート]-[デバイスとプリンター] を選択します。
- ② お使いのプリンターのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[印刷設定] を選択します。
- ③ 各設定を変更し、[OK] をクリックします。

Mac OS X プリンタードライバーをお使いの方

- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- ③ 各設定を変更します。
- ④ [プリセット] で [現在の設定をプリセットとして保存] を選択し、適当な設定名を入力し、[OK] をクリックします。
- ⑤ [キャンセル] をクリックします。



注 印刷時に [プリセット] で保存した設定名を選択してください。

トナーを節約する

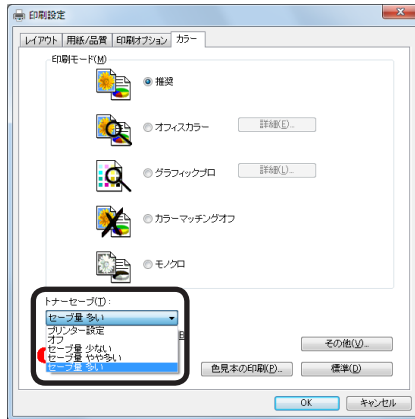
トナーを節約して印刷できます。

この機能は、ページの印刷濃度を下げること、トナーの消費量を節約します。



- ・ 100%黒の色には無効です。
- ・ 印刷モードが【モノクロ】のときは有効になりません。
- ・ PostScript で CMYK 印刷ができるアプリケーションがありますが、CMYK で印刷指定をした場合は無効となります。また、PostScript でグレースケール（モノクロ）印刷した場合も無効となります。
- ・ CIE カラースペースで印刷データを作成する OS やアプリケーションでは無効となります。

Windows をお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [カラー] タブ (PCL プリンタードライバでは [基本設定] タブ) を選択します。
- ⑤ [トナーセーブ] から適当な値を選択します。
- ⑥ 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X をお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- ③ [印刷設定] パネルの [品位2] タブの [トナーセーブ] から適当な値を選択します。



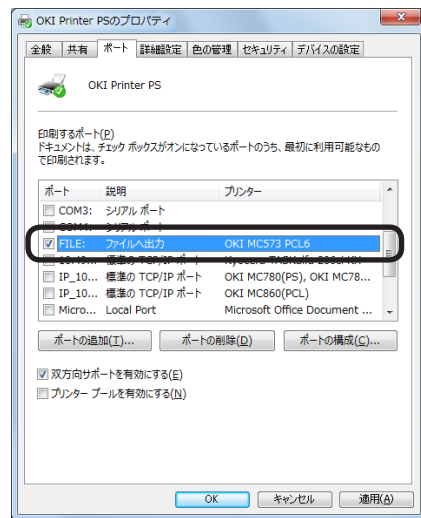
【プリント】ダイアログに詳細設定が表示されていない場合は、ダイアログ下部の [詳細を表示] ボタンをクリックしてください。

ファイルに出力する

印刷データをファイルに書き出して保存することができます。

注 コンピューターの管理者の権限が必要です。

Windows をお使いの方



- ① [スタート]-[デバイスとプリンター] を選択します。
- ② お使いのプリンターのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プリンターのプロパティ] を選択します。
- ③ [ポート] タブの [印刷するポート] で [FILE:] を選択し、[OK] をクリックします。
- ④ 印刷します。[ファイルへ出力] で [出力先ファイル名] を入力し、[OK] をクリックします。

Mac OS X をお使いの方



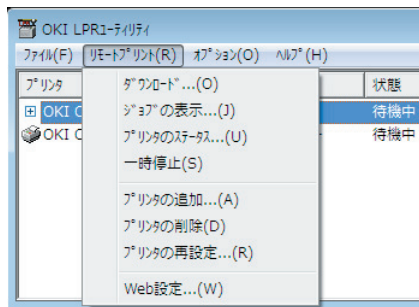
- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- ③ [PDF] をクリックし、保存方法を選択します。
- ④ [名前] に保存するファイル名を入力し、保存先を選択し、[保存] をクリックします。

PS ファイルをダウンロードする

ファイルに出力したポストスクリプトファイルなどをプリンターにダウンロードし、印刷することができます。

OKI LPR ユーティリティ (Windows) を使う場合

注. TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。



① OKI LPR ユーティリティを起動します。

② [リモートプリント] メニューの [ダウンロード...] を選択します。

③ ダウンロードするファイルを選択し、[開く] をクリックします。

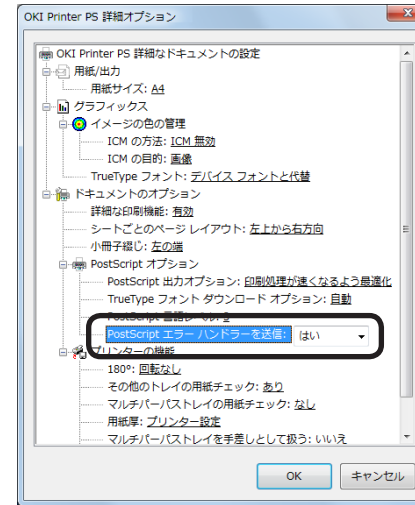
ポストスクリプトファイルのダウンロードが開始されます。ダウンロードが終了すると、印刷されます。

PS エラーを印刷する

ポストスクリプトエラーが発生したときに、エラー内容を印刷できます。

注 この機能は、Windows PCL プリンタードライバーと Mac OS X PS プリンタードライバーでは使用できません。

Windows PS プリンタードライバーをお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [レイアウト] タブの [詳細設定] をクリックします。
- ⑤ [PostScript オプション] - [PostScript エラーハンドラーを送信] で [はい] を選択します。

5 カラーを調整する

カラーマッチング	115
カラーマッチング (オフィスカラー)	116
ICC プロファイルを登録する	119
カラーマッチング (グラフィックプロ)	123
パレットカラーを変更する	126
ガンマ値や色相を変更する	132
カラー調整の設定を保存する	136
カラー調整の設定をインポートする	138
カラー調整設定の削除	140
黒の部分の仕上りを変更する	142
カラーデータをモノクロで印刷する	144
文字と背景の間の白すじを目立たなくする (ブラックオーバープリントする)	146
印刷結果をシミュレートする	148
色見本印刷ユーティリティでカラーを指定する (Windows)	150
PS ハーフトーン調整ユーティリティでカラーを調整する	152
色分解して印刷する	155
濃度補正を手動で行う	156

カラーマッチング

カラーマッチング

データの作成から出力までに至る作業過程では、カラーを一貫した手法に基づいて管理することが重要になります。例えばスキャナーやデジタルカメラやモニター等は黒に対して「赤」「青」「緑」の3色の光を加えた配合率をRGBカラー空間上の値としてカラーを表現します(加法混色)。一方プリンターは白(白色光)に対して、「赤」「青」「緑」の3色を反射光から取り除く、「シアン」「マゼンタ」「イエロー」と「黒」の4色のトナーの配合率をCMYKカラー空間上の値としてカラーを表現します(減法混色)。

RGBカラー空間やCMYKカラー空間は、お使いの機器に依存したカラー空間であるために、カラー空間を変換する際にそれぞれの機器の特性を考慮しないと再現された色も異なった色になってしまいます。

データの作成から出力までカラーの一貫性を維持するには、機器によるカラーの違いを考慮してカラー変換する必要があります。この処理をカラーマッチングといいます。カラーマッチングを行うプログラムをカラーマネージメントシステム(CMS)といいます。

本プリンターでは、プリンタードライバーのカラーマッチングとアプリケーションのカラーマッチングを利用することができます。



カラーマッチングを使用しても、印刷色がモニター上の色に比べくすんで見えることがあります。これはプリンターで再現できる色の範囲がモニターで再現できる色の範囲より狭いため、カラーマッチングを使用してもモニター上の鮮やかなカラーが再現できないためです。

利用できるカラーマネージメントシステム

プリンター ドライバー カラーマッチング	Windows PS	Windows PCL	Windows XPS	Mac OS X PS
プリンターに内蔵のカラーマッチング ([オフィスカラー] モード)	○	○	○	○
プリンターに内蔵のカラーマッチング ([グラフィックプロ]モード)	○	○	—	○
Windows の Image Color Matching (※) (ICM)	○	—	—	—
ColorSync	—	—	—	○
アプリケーションの カラーマッチング	○	○	○	○

※ 「Image Color Matching」を利用するには、アプリケーションが対応している必要があります。

カラーマッチング（オフィスカラー）

ワープロソフト・表計算ソフトやプレゼンテーション用ソフトなどビジネス文書をよく使用するユーザー向けに最適な方法のカラーマッチングを提供します。これらのソフトウェアで使用される RGB カラーで表現された色をお使いのプリンター用にカラーマッチングします。

カラーマッチングにはプリンターに搭載されている専用のアクセラレータ（ASIC）を使用してカラーマッチングを行います。RGB カラースペースの印刷データをプリンターの CMYK カラースペースに変換する際に、カラーマッチング処理が適用されます。



- ・ RGB カラースペースの印刷データに対してのみ有効です。
- ・ CMYK カラースペースの印刷データに対しては【推奨】または【オフィスカラー】を選択してもカラーマッチングは適用されません。この場合は【グラフィックプロ】を選択してください。



【カラー調整】

オフィスカラーモードのカラーマッチング処理における色の表現方法を設定します。

お使いの RGB 入力機器に一致する条件の項目を選択します。

- ・ **モニター／自動**
モニターとの相性を重視した上で、印刷するドキュメントに合わせて最適な方法で色を表現します。通常はこの設定でお使いください。
- ・ **モニター／写真に最適**
モニターとの相性および写真などの自然画に適した階調性を重視した方法で色を表現します。
- ・ **モニター／グラフィックスに最適**
モニターとの相性および図形や文字に適した鮮やかさを重視した方法で色を表現します。
- ・ **モニター／明るい**
明るめのモニターとの相性および写真などの自然画に適した階調性を重視した方法で色を表現します。
- ・ **Adobe RGB**
Adobe RGB に対してプリンターの色再現域内の色はそのままとし、プリンターの色再現域内に入らない色はプリンターの色再現域内の外殻の色にマッチングします。Adobe RGB の特定の色をマッチングするのに適しています。

・ sRGB

sRGB に対してプリンターの色再現域内の色はそのままとし、プリンターの色再現域内に入らない色はプリンターの色再現域の外殻の色にマッチングします。sRGB の特定の色をマッチングするのに適しています。

【ユーザーメニュー】

カラー調整ユーティリティで調整したカラーマッチング設定を使用して印刷します。



カラー調整ユーティリティでカラーマッチング設定を登録していない場合は、本項目は選択できません。

カラー調整ユーティリティでの調整方法は、「パレットカラーを変更する」（126 ページ）、「ガンマ値や色相を変更する」（132 ページ）をご覧ください。

【CMYK シミュレーション】（PS プリンタードライバーのみ）

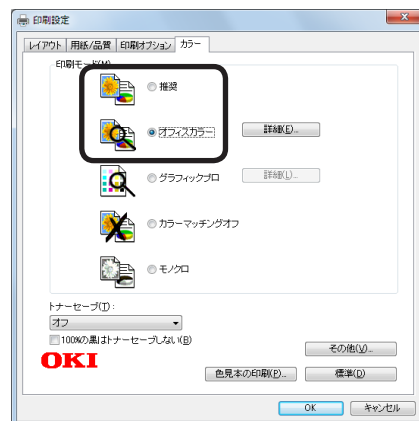
お使いのプリンターで Japan Color、ISO Coated、SWOP のようなオフセット印刷標準カラーをシミュレーションする場合に選択します。

ターゲットの印刷装置のインクを選択します。

【黒の生成】

カラーで印刷する時の黒の仕上がりを設定します。通常は自動のままご使用ください。黒の仕上がりについては、「黒の部分の仕上りを変更する」（142 ページ）をご覧ください。

Windows PS プリンタードライバーをお使いの方

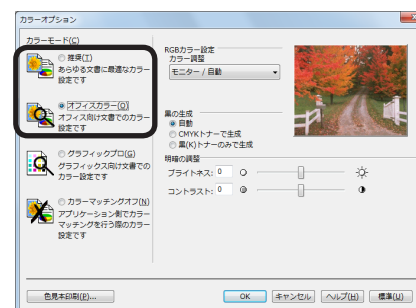


- 1 印刷したいファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [カラー] タブの [印刷モード] で [推奨] または [オフィスカラー] を選択します。

[オフィスカラー] を選択した場合、[詳細] をクリックして、各種カラーマッチング設定を変更します。

注 ICC プロファイルをインストールしている場合は、[レイアウト] タブで [詳細設定] をクリックし、[ICM の方法] で [ICM 無効] を選択します。

Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方



- 1 印刷したいファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [基本設定] タブの [カラー・モノクロオプション] を押します。
- 5 [カラーオプション] で、[推奨] または [オフィスカラー] を選択します。

[オフィスカラー] を選択した場合、各種カラーマッチング設定を変更します。

Mac OS X PS プリンタードライバーをお使いの方

プリンタ: OKI-Printer
プリセット: デフォルト設定
部数: 1 ☐ 両面
ページ: ☒ すべて ☐ 開始: 1 終了: 1
用紙サイズ: A4 210 x 297 mm
方向: ☐ ☒
カラー
☐ モノクロ ☒ カラー: オフィスカラー
RGBカラー調整: モニター/自動
CMYKシミュレーション: 指定なし
黒の生成: 自動
PDE Ver. 1.1.0
キャンセル プリント

- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- ③ [カラー] パネルの [カラー] で [推奨] または [オフィスカラー] を選択します。

[オフィスカラー] を選択した場合、必要に応じて [RGB カラー調整] や [CMYK シミュレーション]、[黒の生成] を変更します。



【プリント】ダイアログに詳細設定が表示されていない場合は、ダイアログ下部の【詳細を表示】ボタンをクリックしてください。

ICC プロファイルを登録する

このプリンターでは一般的なカラー管理によく使用される ICC プロファイルを使用したカラーマッチングワークフローを提供しています。この機能を使用するためには、本プリンターとカラーマッチングの対象となる入出力装置（モニター、スキャナー、デジタルカメラ、他の印刷装置）の ICC プロファイルをあらかじめプリンターに登録しておく必要があります。

ICC プロファイルの登録や参照には「Configuration Tool」（Windows の場合）、[プロファイルアシスタント]（Mac OS X の場合）を使用します。



お使いの入出力装置用のプロファイルがない場合には、その装置のメーカーや販売店にご相談ください。

メモ

以下の 4 つのタイプのプロファイルが登録できます。各 4 つのタイプごとに 12 個まで登録することができます。

- ・ RGB ソース
モニター、スキャナー、デジタルカメラなどの RGB 入力装置用のプロファイル
- ・ CMYK シミュレーション
プリンターやイメージセッターなどの CMYK 出力装置用のプロファイル
- ・ プリンター
お使いのプリンターのプロファイル。プリンタープロファイルを作成編集可能な上級ユーザーのみご使用ください。
- ・ リンクプロファイル
CMYK から CMYK に直接変換するプロファイル。リンクプロファイルを作成編集可能な上級ユーザーのみご使用ください。

Windows をお使いの方

Configuration Tool のセットアップについては、[11 ページ](#)をご覧ください。

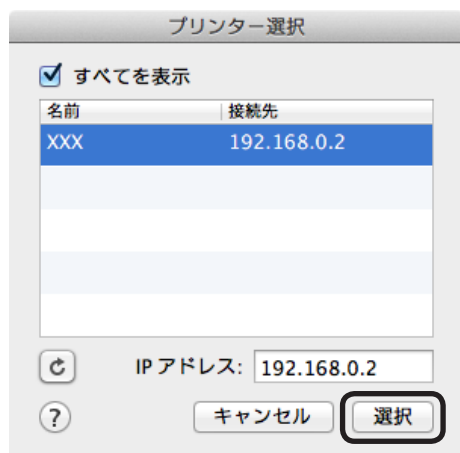
Configuration Tool で ICC プロファイルを登録するには事前にプリンターを登録する必要があります。プリンターの登録方法は、[12 ページ](#)をご覧ください。

Configuration Tool で ICC プロファイルを登録するには [18 ページ](#)をご覧ください。

Mac OS X をお使いの方

プロファイルアシスタントのセットアップについては「ホームページからダウンロードしてインストールする」(63 ページ) をご覧ください。

- ① プロファイルアシスタントを起動します。
- ② プリンターを検索します。
- ③ プリンターリストから登録したいプリンターを選択し、[選択] をクリックします。

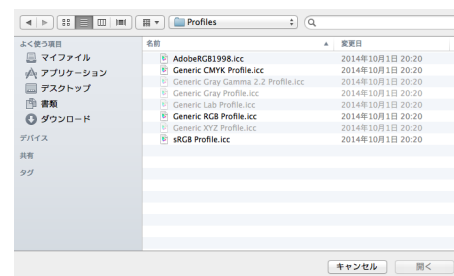


- ④ ユーティリティのメイン画面で [+] をクリックします。



次回以降の起動では、②、③の手順は省略され、最後に選択したプリンターに自動的に接続します。別のプリンターを選択したい場合には、メイン画面で [プリンターの選択] をクリックして②、③の手順で再度プリンターを選択してください。

- ⑤ 登録したい ICC プロファイルを選択し、[開く] をクリックします。



- ・必要に応じてお使いの Mac 上の ICC プロファイルが格納されたフォルダーに移動してください。
- ・ICC プロファイルは通常以下のフォルダーに格納されています。
OS X : [起動ドライブ] : ライブラリ : ColorSync : Profiles

- ⑥ [プロファイル種類] メニューで登録するプロファイルのタイプを選択します。

ファイル名: sRGB Profile.icc
 説明: sRGB IEC61966-2.1
 作成日: 1998年2月9日
 サイズ: 3.1 KB
 Copyright: Copyright (c) 1998 Hewlett-Packard Company

色空間: RGB
 クラス: ディスプレイ/モニター

コメント:
 sRGB IEC61966-2.1

プロファイルID:

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12

プロファイル種類:
 RGB ソース

格納先プリンター: XXX - TCP/IP(192.168.0.2)

キャンセル 追加

- ⑦ 1 ~ 12の中からプロファイルを登録したい番号を選択します。

既に登録されている番号がボールド+下線で表示されます。登録済み番号を指定して登録した場合には上書き登録されます。

ファイル名: sRGB Profile.icc
 説明: sRGB IEC61966-2.1
 作成日: 1998年2月9日
 サイズ: 3.1 KB
 Copyright: Copyright (c) 1998 Hewlett-Packard Company

色空間: RGB
 クラス: ディスプレイ/モニター

コメント:
 sRGB IEC61966-2.1

プロファイルID:

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12

プロファイル種類:
 RGB ソース

格納先プリンター: XXX - TCP/IP(192.168.0.2)

キャンセル 追加

- ⑧ 登録するプロファイルについて、プリンター名などのメモ情報を [コメント] 欄に記載します。

ファイル名: sRGB Profile.icc
 説明: sRGB IEC61966-2.1
 作成日: 1998年2月9日
 サイズ: 3.1 KB
 Copyright: Copyright (c) 1998 Hewlett-Packard Company

色空間: RGB
 クラス: ディスプレイ/モニター

コメント:
 sRGB IEC61966-2.1

プロファイルID:

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12

プロファイル種類:
 RGB ソース

格納先プリンター: XXX - TCP/IP(192.168.0.2)

キャンセル 追加

メモ この情報はプリンターに登録されたプロファイルの一覧表示(本ユーティリティのメイン画面)やカラープロファイルリストの印刷(プリンター操作パネル)に使用されます。登録者以外のプリンター使用者が登録された ICC プロファイルがどのプリンター用なのかを認識できるようにしておく便利です。

- ⑨ [追加] をクリックしてプリンターへの登録を開始します。

ファイル名: sRGB Profile.icc
 説明: sRGB IEC61966-2.1
 作成日: 1998年2月9日
 サイズ: 3.1 KB
 Copyright: Copyright (c) 1998 Hewlett-Packard Company

色空間: RGB
 クラス: ディスプレイ/モニター

コメント:
 sRGB IEC61966-2.1

プロファイルID:

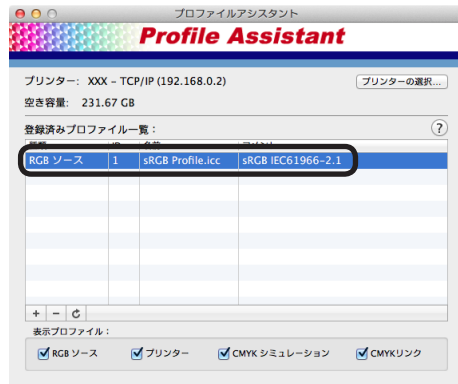
1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12

プロファイル種類:
 RGB ソース

格納先プリンター: XXX - TCP/IP(192.168.0.2)

キャンセル 追加

- ⑩ 登録したプロファイル名が表示されたことを確認し、ユーティリティを終了します。



メモ

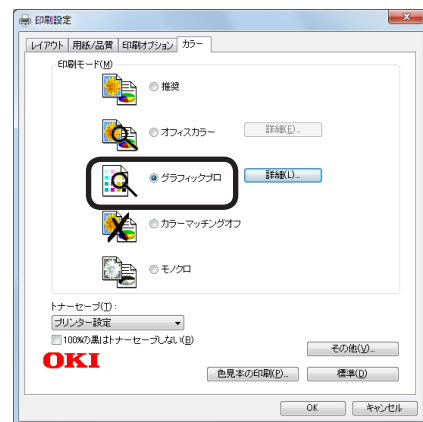
- 登録したプロファイルはプリンタードライバーの [印刷モード] の [グラフィックプロ] のモードでカラーマッチングに使用できます。使用方法については「カラーマッチング (グラフィックプロ)」(123 ページ) をご覧ください。
- プリンターの操作パネルから ▲, ▼ ボタン, (OK) ボタンを使用して、[インフォメーション メニュー] - [カラー プロファイル リスト] - [ジッコウ] を行くと、プリンターに登録した ICC プロファイルの一覧表を印刷できます。

カラーマッチング（グラフィックプロ）

DTP 向けのソフトウェアをよく使用するユーザー向けに ICC プロファイルを利用したカラーマッチングワークフローを提供します。

任意の RGB 入力装置（モニターやデジタルカメラ）とプリンター間のカラーマッチングや、任意の CMYK 出力機器のシミュレーション印刷を指定することができます。カラーマッチングに、任意の入出力機器用の ICC プロファイルを使用する場合、あらかじめ ICC プロファイルをプリンターに登録する必要があります。ICC プロファイルの登録方法は「ICC プロファイルを登録する」（119 ページ）をご覧ください。

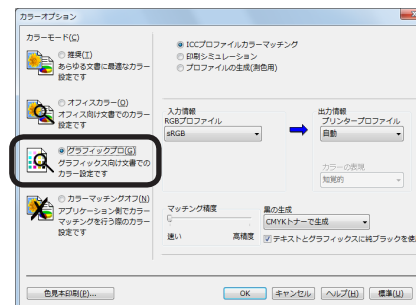
Windows PS プリンタードライバーをお使いの方



- 1 印刷したいファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [カラー] タブの [印刷モード] で [グラフィックプロ] を選択します。
[詳細] をクリックして各種カラーマッチング設定を変更します。
(124 ページ参照)

注 ICC プロファイルをインストールしている場合は、[レイアウト] タブで [詳細設定] をクリックし、[ICM の方法] で [ICM 無効] を選択します。

Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方



- 1 印刷したいファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [基本設定] タブの [カラー・モノクロオプション] をクリックします。
- 5 [カラーオプション] で、[グラフィックプロ] を選択します。

各種カラーマッチング設定を変更します。(124 ページ参照)

Mac OS X をお使いの方



【プリント】ダイアログに詳細設定が表示されていない場合は、ダイアログ下部の【詳細を表示】ボタンをクリックしてください。

- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- ③ [カラー] パネルの [カラー] で [グラフィックプロ] を選択します。

必要に応じて各種カラーマッチング設定を変更します。

グラフィックプロでは以下の設定が可能です。

カラーマッチングワークフローとして [ICC プロファイルカラーマッチング]、[印刷シミュレーション]、[プロファイルの生成 (測色用)]、[AP 側でカラーマッチング] の 4 つのケース用に最適化されたタスクを用意しています。



- ・ [ICC プロファイルカラーマッチング] の [CMYK 入力プロファイル] および [CMYK リンクプロファイル] は PCL プリンタードライバーでは指定できません。
- ・ [AP 側でカラーマッチング] は PCL プリンタードライバーでは指定できません。

ICC プロファイルカラーマッチング

DTP アプリケーションで扱われるデータは、RGB や CMYK カラー空間で表現されたデータが混在することがあります。

このタスクボタンを選択すると、RGB データと CMYK データのそれぞれに対してカラーマッチングの対象となるソースデバイスのプロファイルを指定することができます。

- ・ [RGB プロファイル] では RGB データの入力装置 (通常モニターやデジタルカメラ) のプロファイルを選択します。標準プロファイルまたは [RGB ソース 1] から [RGB ソース 12] の中から RGB ソース用に登録したプロファイルを選択します。標準では [sRGB]、[Adobe RGB] 装置用のプロファイルが登録されています。
- ・ [CMYK 入力プロファイル] では通常 CMYK データの最終的な出力対象となっている印刷装置 (オフセット印刷機やインクなど) のプロファイルを選択します。標準プロファイルまたは [CMYK ソース 1] から [CMYK ソース 12] の中から CMYK シミュレーション用に登録したプロファイルを選択します。標準では [JapanColor]、[SWOP]、[ISO Coated] 用のプロファイルが登録されています。
- ・ [プリンタープロファイル] ではお使いのプリンターのプロファイルを選択します。通常 [自動] を選択します。これによりプリンターに標準で組み込まれたお使いのプリンター用のプロファイルが選択されます。プロファイル作成用のソフトウェアなどによりプリンタープロファイルを作成、入手可能なユーザーは、[プリンター 1] から [プリンター 12] に登録したプロファイルを選択することもできます。
- ・ [CMYK リンクプロファイル] では CMYK データを直接プリンターの CMYK に変換するためのリンクファイルを作成可能な上級ユーザーのみ使用してください。通常はリンクファイルは使用しないでください。

印刷シミュレーション

他の出力装置（プリンター、オフセット印刷機、イメージセッター）の出力結果をシミュレートする場合に選択します。

RGB データ、CMYK データ共にターゲットになっている印刷装置での印刷結果をシミュレートした結果となります。

ICC プロファイルカラーマッチングとの違いは、特に RGB データに関していったん RGB プロファイルとターゲットの印刷装置間でカラーマッチングされた結果がお使いのプリンターでシミュレーションされる点となります。

プロファイルの生成（測色用）

ICC Profile を作成する場合の測色用データを印刷するために用います。このモードではカラーマッチングを施さず、かつトナー層厚制限を緩いものとしますので、正確なカラーマッチング特性を得ることが可能となります。

このモードは通常の印刷目的で使用しないでください。

AP 側でカラーマッチング

アプリケーションでカラーマッチングを行う場合に指定します。プリンターおよびドライバーでのカラーマッチングを行いません。

パレットカラーを変更する

カラー調整ユーティリティを使用して、Microsoft Excel や Word などを選択したパレットの色を調整範囲内で指定することができます。

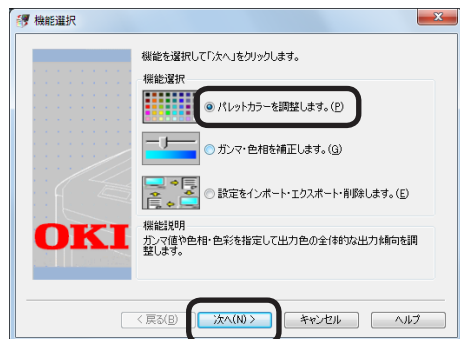


- ・カラー調整ユーティリティのセットアップについては、**7 ページ** (Windows) / **63 ページ** (Mac OS X) をご覧ください。
- ・プリンタードライバーごとに設定してください。
- ・テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。
- ・プリンターの共有で接続されているプリンターでは使用できません。
- ・カラー調整ユーティリティを使用してカラーマッチングを行う場合、コンピュータの管理者の権限が必要です。

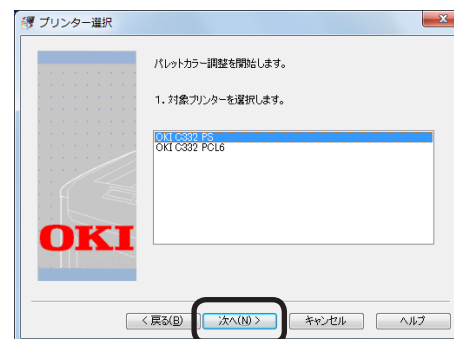
Windows をお使いの方

1 カラー調整ユーティリティで、カラー調整を行います。

- ① [スタート] - [すべてのプログラム] - [沖データ] - [カラー調整ユーティリティ] - [カラー調整ユーティリティ] を選択します。
- ② [パレットカラーを調整します] を選択し、[次へ] をクリックします。



- ③ 「プリンタ選択」画面が表示されたら、使用するプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。



カラー調整ユーティリティが起動します。

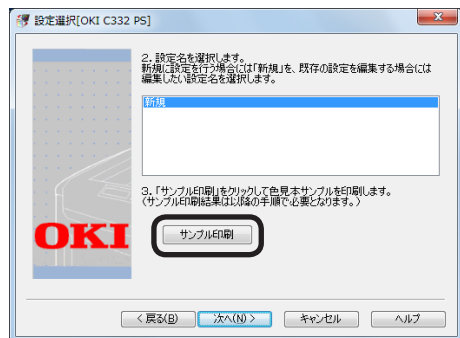


インストールされているプリンタードライバーが表示されます。プリンタードライバーごとに設定を行ってください。

- ④ 「設定選択」画面が表示されたら、リストボックスから設定を選択して「サンプル印刷」をクリックします。



プリンタードライバーのアップデート、再インストールを行い設定が初期化された場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、カラー調整名を自動的に再設定します。「設定選択」画面にカラー調整名が表示されるのを確認してください。

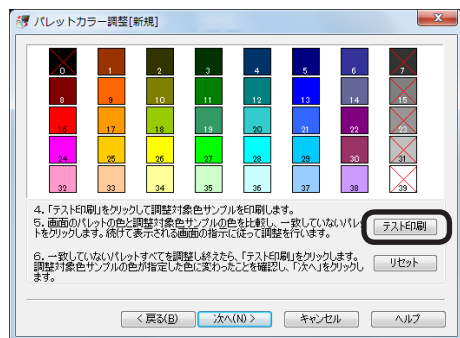


「色見本サンプル」が印刷されます。

- ⑤ 「次へ」をクリックします。

「パレットカラー調整」画面が表示されます。

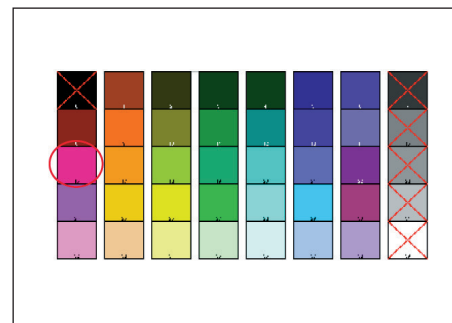
- ⑥ 「テスト印刷」をクリックします。



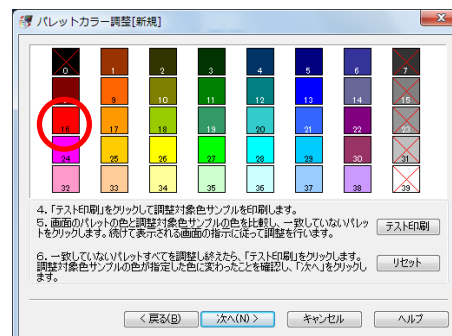
「調整対象色サンプル」が印刷されます。

- ⑦ 「パレットカラー調整」画面のパレット（画面色）と、印刷された「調整対象色サンプル」を比較します。異なる色があった場合、調整します。（以下は赤丸の部分のパレットカラーを調整する場合の例です）

《調整対象色サンプル》

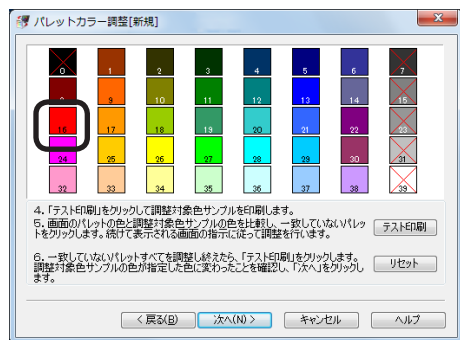


《「パレットカラー調整」画面》



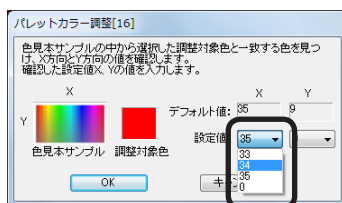
×印がついている色は調整できません。

- ⑧「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）をクリックします。



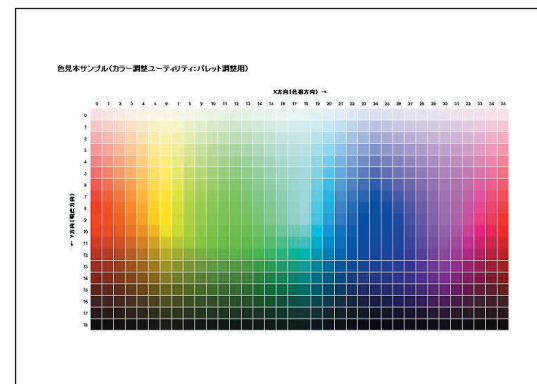
「調整値入力」画面が表示されます。

- ⑨ X 値、Y 値のプルダウンで調整可能な範囲を確認します。

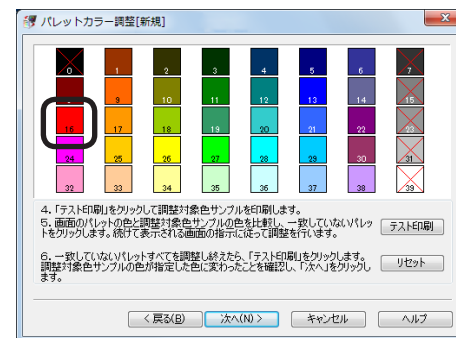


メ モ 全体のバランスを考慮して、調整可能な範囲は色により異なります。

- ⑩「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）に対して調整範囲内で最も希望する色を「色見本サンプル」の中から探し、X 方向（色相）、Y 方向（明度）の値（X 値、Y 値）を確認します。

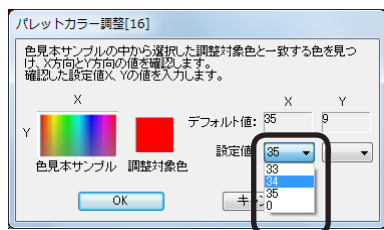


- ⑪「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）をクリックします。



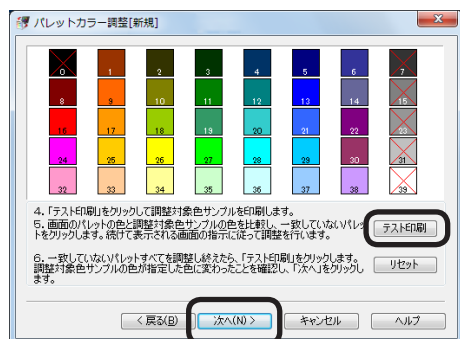
「調整値入力」画面が表示されます。

- ⑫ 「調整値入力」画面で、⑩で確認したX値とY値を選択し、[OK]をクリックします。

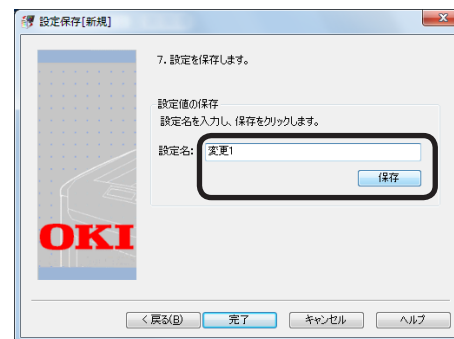


「パレットカラー調整」画面に戻ります。

- ⑬ [テスト印刷] をクリックして「調整対象色サンプル」を印刷します。変更後の「調整対象色サンプル」の色が、設定した値の色見本サンプルの色に近づいているか確認し、他にも調整したい色がある場合は、⑧～⑬を繰り返します。[次へ] をクリックします。



- ⑭ 設定の名前を入力し、[保存] をクリックします。



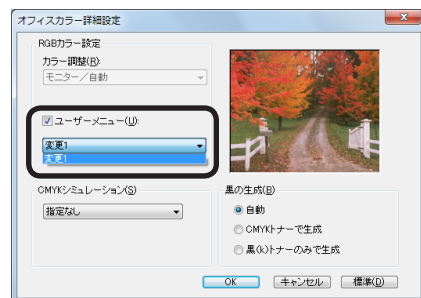
- ⑮ [OK] をクリックします。
⑯ [完了] をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

Mac OS X をお使いの方

カラー調整ユーティリティでパレットカラーを変更するには、[67 ページ](#)をご覧ください。

2 プリンタードライバーで設定名を選択し、印刷します。

Windows PS プリンタードライバーをお使いの方

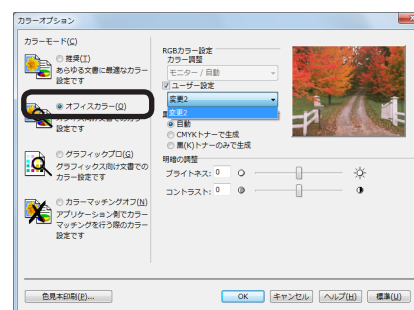


- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [カラー] タブの [印刷モード] で [オフィスカラー] を選択し、[詳細] をクリックします。
- ⑤ 「オフィスカラー詳細設定」画面の [RGB カラー設定] で [ユーザーメニュー] にチェックをつけ、カラー調整ユーティリティで作成した設定値を選択します。



プリンタードライバーのアップデート、再インストールを行い設定が初期化された場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、カラー調整名を自動的に再設定します。

Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [基本設定] タブの [カラー・モノクロオプション] をクリックします。
- ⑤ カラーモードで [オフィスカラー] を選択し、「RGB カラー設定」で [ユーザー設定] にチェックをつけ、カラー調整ユーティリティで作成した設定値を選択します。



プリンタードライバーのアップデート、再インストールを行い設定が初期化された場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、カラー調整名を自動的に再設定します。

Mac OS X PS プリンタードライバーをお使いの方

プリンタ: OKI-Printer
プリセット: デフォルト設定
部数: 1 両面
ページ: すべて
開始: 1 終了: 1
用紙サイズ: A4 210 x 297 mm
方向: 縦向き
カラー
モノクロ カラー: オフィスカラー
RGBカラー調整: モニター/自動
ユーザーカラー調整: 家更1
CMYKシミュレーション: 指定なし
黒の生成: 自動
PDE Ver. 1.1.0
キャンセル プrint

- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューから [プリント] を選択します。
- ③ [カラー] パネルの [カラー] で [オフィスカラー] を選択します。
- ④ [詳細] をクリックして、カラー調整ユーティリティで作成した設定を [ユーザーカラー調整] から選択し、[OK] をクリックします。

ガンマ値や色相を変更する

カラー調整ユーティリティを使用して、ガンマ値や色相を調整してカラーマッチングすることができます。

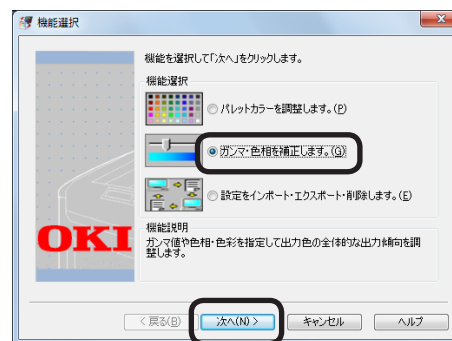


- ・ カラー調整ユーティリティのセットアップについては、[7 ページ](#) (Windows) / [63 ページ](#) (Mac OS X) をご覧ください。
- ・ プリンタードライバーごとに設定してください。
- ・ テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。
- ・ プリンターの共有で接続されているプリンターでは使用できません。
- ・ カラー調整ユーティリティを使用するには、コンピューターの管理者の権限が必要です。

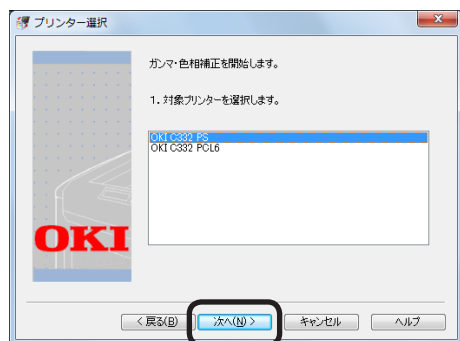
Windows をお使いの方

1 カラー調整ユーティリティで、ガンマ値・色相などを変更します。

- ① [スタート] - [すべてのプログラム] - [沖データ] - [カラー調整ユーティリティ] - [カラー調整ユーティリティ] を選択します。
- ② [ガンマ・色相を補正します] を選択し、[次へ] をクリックします。



- ③ 「プリンター選択」画面が表示されたら、調整するプリンターを選択し、[次へ]をクリックします。

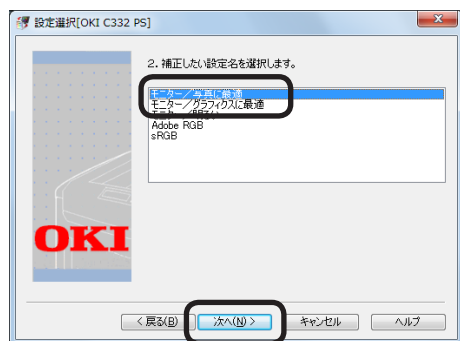


カラー調整ユーティリティが起動します。

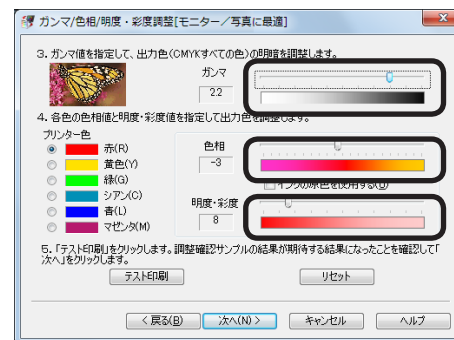
- メモ** インストールされているプリンタードライバーが表示されます。プリンタードライバーごとに設定を行ってください。

- ④ リストボックスから基準となるモードを選択し、[次へ]をクリックします。

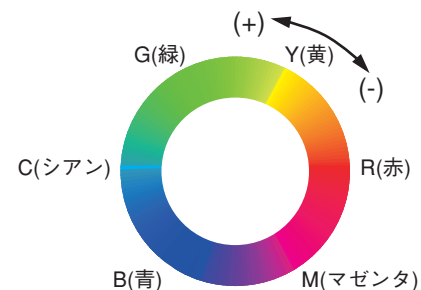
- 注** プリンタードライバーのアップデート、再インストールを行い設定が初期化された場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、カラー調整名を自動的に再設定します。[設定選択] 画面にカラー調整名が表示されるのを確認してください。



- ⑤ ガンマ、色相、明度・彩度の各スライドバーの値を変更して調整します。



- メモ**
- ・ガンマ用スライドバーで全体の明暗を、色相 / 明度用スライドバーで出力色を調整できます。
 - ・[ガンマ] を左方向に調整するほど明るくなります。
 - ・プリンター色ボタンで調整対象色が切り替えられます。
 - ・[色相] は色相環の順方向 (+) または逆方向 (-) に各色を調整します。例えば、Y (黄) のスライドバーを (+) 方向に動かすと G (緑) に近づき、(-) 方向に動かすと R (赤) に近づきます。



メモ

【インクの原色を使用する】は、トナーの原色 100%の色が使用されるように調整します。ここをチェックした場合、その色に関しては[色相]スライドバーは固定され、次のようなトナー配合で印刷されるように調整します。

プリンター色	結 果
シアン (C)	シアントナー 100%
マゼンタ (M)	マゼンタトナー 100%
イエロー (Y)	イエロートナー 100%
赤 (R)	マゼンタトナー 100% + イエロートナー 100%
緑 (G)	シアントナー 100% + イエロートナー 100%
青 (B)	シアントナー 100% + マゼンタトナー 100%

⑥ [テスト印刷] をクリックします。

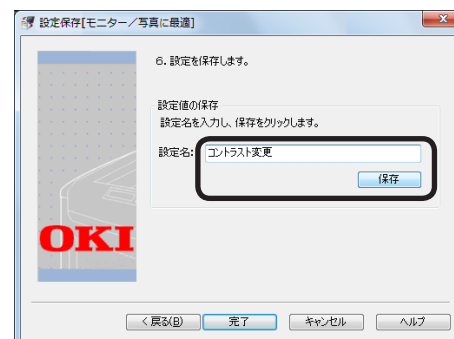


「調整確認サンプル」が印刷されます。

⑦ 調整結果を確認し、希望する調整結果が得られない場合は、手順⑤、⑥を繰り返します。

⑧ [次へ] をクリックします。

⑨ 設定の名前を入力し、[保存] をクリックします。



⑩ [OK] をクリックします。

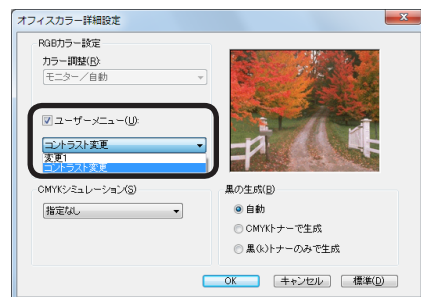
⑪ [完了] をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

Mac OS X をお使いの方

カラー調整ユーティリティでガンマ値や色相を変更するには、[68 ページ](#)をご覧ください。

2 プリンタードライバーで設定名を選択し、印刷します。

Windows PS プリンタードライバーをお使いの方

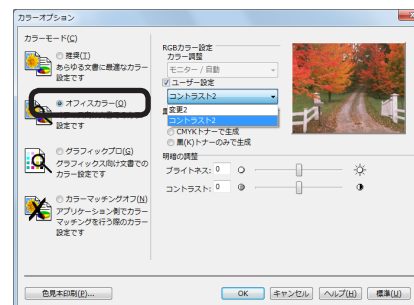


- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [カラー] タブの [印刷モード] で [オフィスカラー] を選択し、[詳細] をクリックします。
- ⑤ 「オフィスカラー詳細設定」画面の [RGB カラー設定] で [ユーザーメニュー] にチェックをつけ、カラー調整ユーティリティで作成した設定値を選択します。



プリンタードライバーのアップデート、再インストールを行い設定が初期化された場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、カラー調整名を自動的に再設定します。

Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [基本設定] タブの [カラー・モノクロオプション] をクリックします。
- ⑤ カラーモードで [オフィスカラー] を選択し、「RGB カラー設定」で [ユーザー設定] にチェックをつけ、カラー調整ユーティリティで作成した設定値を選択します。



プリンタードライバーのアップデート、再インストールを行い設定が初期化された場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、カラー調整名を自動的に再設定します。

Mac OS X PS プリンタードライバーをお使いの方

- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューから [プリント] を選択します。
- ③ [カラー] パネルの [カラー] で [オフィスカラー] を選択します。
- ④ [詳細] をクリックして、カラー調整ユーティリティで作成した設定を [ユーザーカラー調整] から選択し、[OK] をクリックします。

カラー調整の設定を保存する

カラー調整ユーティリティで設定した内容をファイルに保存できます。

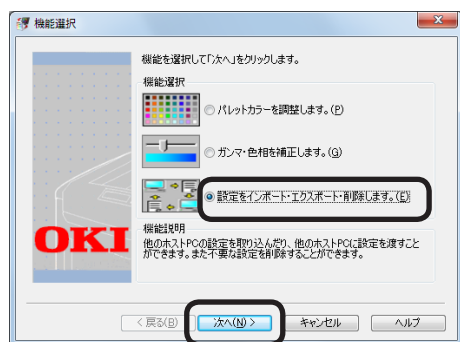


- ・カラー調整ユーティリティのセットアップについては、**7 ページ** (Windows) / **63 ページ** (Mac OS X) をご覧ください。
- ・プリンタードライバーごとに設定を行ってください。
- ・プリンターの共有で接続されているプリンターでは使用できません。
- ・カラー調整ユーティリティを使用するには、コンピューターの管理者の権限が必要です。

Windows をお使いの方

1 カラー調整ユーティリティを起動します。

- ① [スタート] - [すべてのプログラム] - [沖データ] - [カラー調整ユーティリティ] - [カラー調整ユーティリティ] を選択します。
- ② [設定をインポート・エクスポート・削除します] を選択し、[次へ] をクリックします。

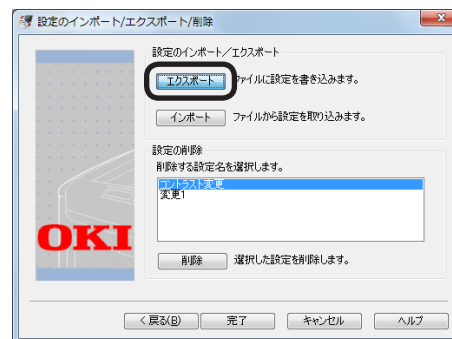


- ③ 設定を保存したいプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。

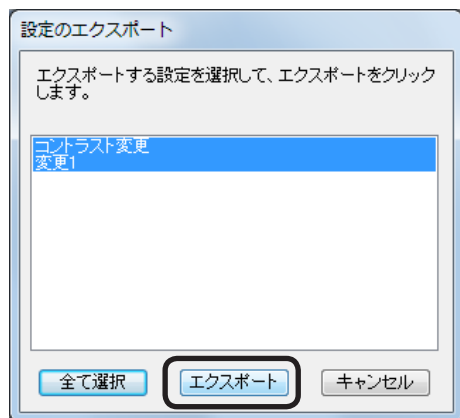


2 設定を保存します。

- ① [エクスポート] をクリックします。



- ② 「設定のエクスポート」画面で設定リストからエクスポートしたい設定を選択し、[エクスポート] をクリックします。



メモ Ctrl キーまたは Shift キーを押しながら選択すると、複数の設定を選択できます。

- ③ 保存場所を選択し、設定用のフォルダー名を入力して [保存] をクリックします。
- ④ [OK] をクリックします。
- ⑤ [完了] をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

Mac OS X をお使いの方

カラー調整ユーティリティでカラー調整の設定を保存するには、[68 ページ](#)をご覧ください。

カラー調整の設定をインポートする

カラー調整の設定をファイルから読み込むことができます。

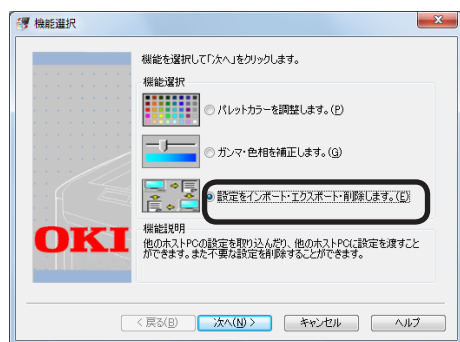


- ・カラー調整ユーティリティのセットアップについては、7 ページ (Windows) / 63 ページ (Mac OS X) をご覧ください。
- ・プリンタードライバーごとに設定を行ってください。
- ・プリンターの共有で接続されているプリンターでは使用できません。
- ・カラー調整ユーティリティを使用するには、コンピュータの管理者の権限が必要です。

Windows をお使いの方

1 カラー調整ユーティリティを起動します。

- ① [スタート] - [すべてのプログラム] - [沖縄データ] - [カラー調整ユーティリティ] - [カラー調整ユーティリティ] を選択します。
- ② [設定をインポート・エクスポート・削除します] を選択し、[次へ] をクリックします。

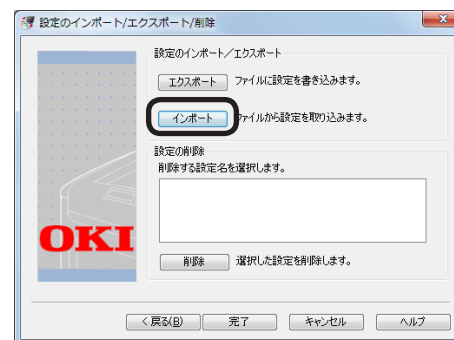


- ③ 設定を読み込みたいプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。

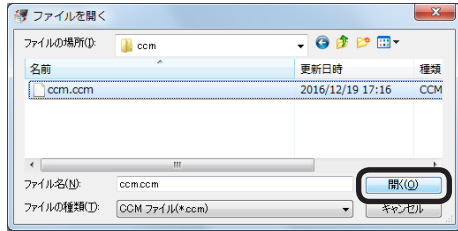


2 設定を読み込みます。

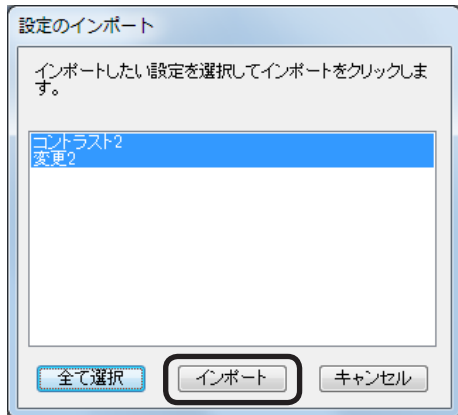
- ① [インポート] をクリックします。



- ② 読み込みたい設定が保存されているフォルダー内の “.CCM” ファイルを選択し、[開く] をクリックします。



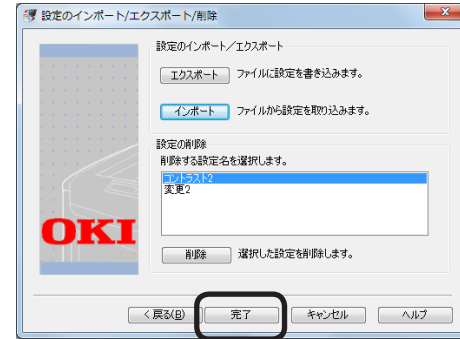
- ③ 「設定のインポート」画面の設定リストからインポートしたい設定を選択し、[インポート] をクリックします。



メモ

Ctrl キーまたは Shift キーを押しながら選択すると、複数の設定を選択できます。

- ④ 設定が読み込めたことを確認し、[完了] をクリックします。



Mac OS X をお使いの方

カラー調整ユーティリティでカラー調整の設定をインポートするには、[69 ページ](#)をご覧ください。

カラー調整設定の削除

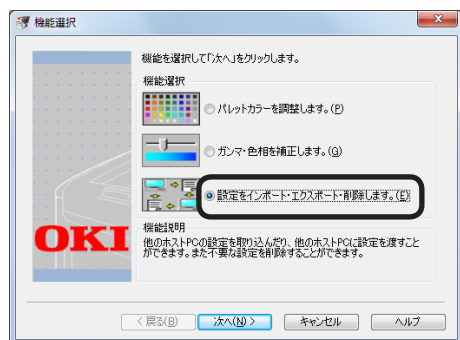
不要になったカラー調整を削除できます。



- ・カラー調整ユーティリティのセットアップについては、**7 ページ** (Windows) / **63 ページ** (Mac OS X) をご覧ください。
- ・プリンタードライバーごとに設定を行ってください。
- ・カラー調整ユーティリティを使用するには、コンピューターの管理者の権限が必要です。

Windows をお使いの方

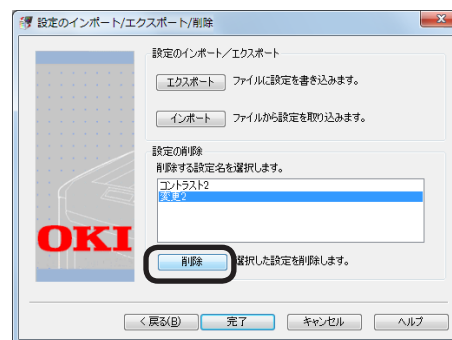
- ① [スタート] - [すべてのプログラム] - [沖データ] - [カラー調整ユーティリティ] - [カラー調整ユーティリティ] を選択します。
- ② [設定をインポート・エクスポート・削除します] を選択し、[次へ] をクリックします。



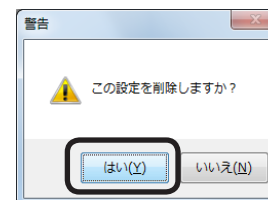
- ③ 設定を保存したいプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。



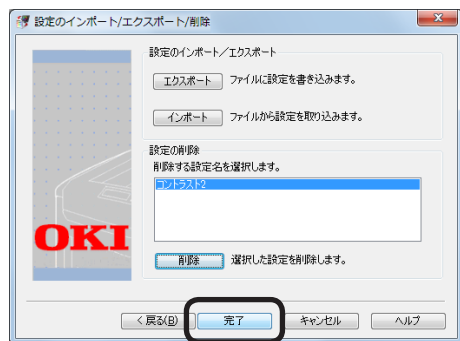
- ④ 削除したい設定をリストから選択し、[削除] をクリックします。



- ⑤ [[はい] をクリックし、設定を削除します。



- ⑥ 設定が削除されたことを確認し、[完了] をクリックします。



Mac OS X をお使いの方

カラー調整ユーティリティでカラー調整設定を削除するには、[69 ページ](#)をご覧ください。

黒の部分の仕上りを変更する

カラーで印刷するときの黒の部分の仕上りを変えられます。印刷モードが「オフィスカラー」または「グラフィックプロ」の場合に利用できます。

メモ

黒の生成

・自動

印刷するドキュメントに合わせて最適な方法で黒を生成します。印刷モードが「オフィスカラー」の場合のみ選択できます。

・CMYK トナーで生成

シアン、マゼンタ、イエロー、黒のトナーで黒を合成します。茶色に近い黒になります。写真に適しています。

・黒(K)トナーのみで生成

黒トナーのみで黒を印刷します。図形、文字に適しています。写真を印刷すると暗い部分が黒っぽくなることがあります。

テキストとグラフィックスに純ブラックを使用

テキストやグラフィックスに RGB 色空間で定義されたブラック (R=0、G=0、B=0) または CMYK 色空間で定義されたブラック (C=0、M=0、Y=0、K=100%) が指定されている場合に、黒 (K) トナーのみで印刷するかどうかを指定します。

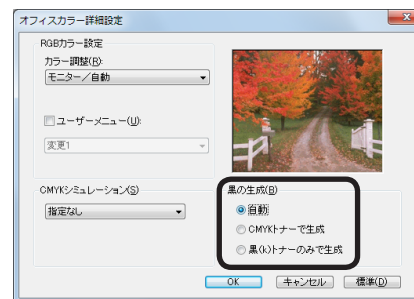
・オン

黒指定のテキストやグラフィックスを黒 (K) トナーのみで印刷します。

・オフ

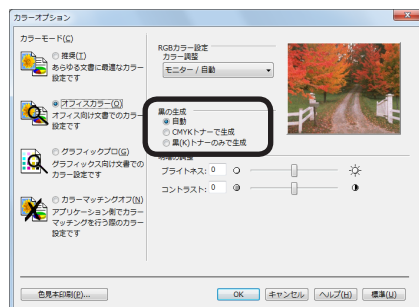
黒指定のテキストやグラフィックスはカラーマッチングに指定しているプロファイルに依存して黒 (K) トナーのみまたは CMYK で合成された黒になります。

Windows PS プリンタードライバーをお使いの方



- 1 印刷したいファイルを開きます。
- 2 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。
- 3 「詳細設定」をクリックします。
- 4 「カラー」タブの「印刷モード」で「オフィスカラー」または「グラフィックプロ」を選択し、「詳細」をクリックします。
- 5 「黒の生成」から適当な項目を選択します。「グラフィックプロ」モードではさらに「テキストとグラフィックスに純ブラックを使用」に対しても適当な項目を選択します。

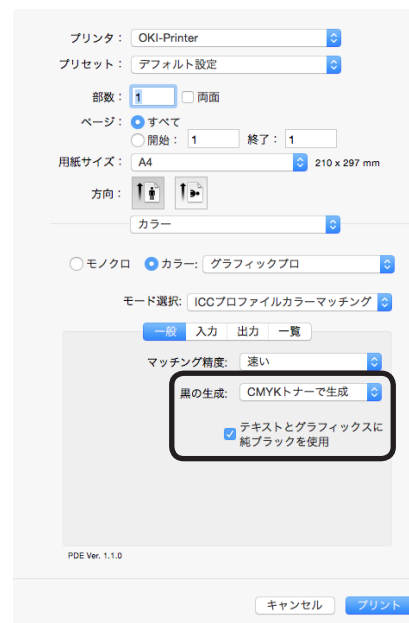
Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [基本設定] タブの [カラー・モノクロオプション] で [オフィスカラー] または [グラフィックプロ] を選択します。
- ⑤ [黒の生成] から適当な項目を選択します。[グラフィックプロ] モードではさらに [テキストとグラフィックスに純ブラックを使用] に対しても適当な項目を選択します。

Mac OS X PS プリンタードライバーをお使いの方

注 アプリケーションによっては利用できないことがあります。



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- ③ [カラー] パネルの [カラー] で [グラフィックプロ] を選択します。
- ④ [一般] タブの [黒の生成] および [テキストとグラフィックスに純ブラックを使用] で適当な項目を選択します。

メモ [プリント] ダイアログに詳細設定が表示されていない場合は、ダイアログ下部の [詳細を表示] ボタンをクリックしてください。

カラーデータをモノクロで印刷する

印刷データに手を加えることなく、カラーデータをグレースケール（階調のある白黒）で印刷します。



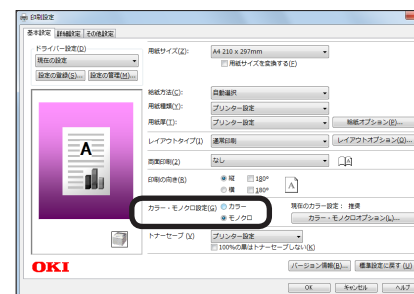
「モノクロ印刷」を指定して印刷した後にカラー印刷を行なうとき、定着器の温度調整により待ち時間が発生することがあります。

Windows PS プリンタードライバーをお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [カラー] タブの [印刷モード] で [モノクロ] を選択します。

Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [基本設定] タブの [カラー・モノクロ設定] で [モノクロ] を選択します。

Mac OS X PS プリンタードライバーをお使いの方

プリンタ: OKI-Printer
プリセット: デフォルト設定
部数: 1 □ 両面
ページ: ☒ すべて ☐ 開始: 1 終了: 1
用紙サイズ: A4 210 x 297 mm
方向:
カラー
☒ モノクロ ☐ カラー: グラフィックプロ
変更が必要なオプションはありません
PDE Ver. 1.1.0
キャンセル プrint

- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- ③ [カラー] パネルで [モノクロ] を選択します。

メモ [プリント]ダイアログに詳細設定が表示されていない場合は、ダイアログ下部の[詳細を表示] ボタンをクリックしてください。

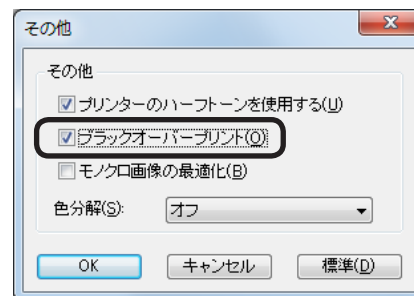
文字と背景の間の白すじを目立たなくする（ブラックオーバープリントする）

黒 100% の文字を色の付いた背景上に描画する場合に、文字と背景部分を重ねあわせて印刷（オーバープリント）することができます。文字と背景の境界に白すじなどの隙間ができた場合に設定してください。



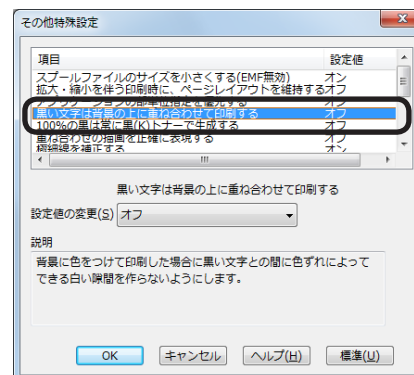
- ・アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- ・文字が黒 100% でない場合や、文字がアウトライン抽出等によりグラフィックス化されている場合やイメージとなっている場合には利用できません。
例えば、Windows で Microsoft Office アプリケーションを使用する場合、True Type フォントを使用して大きな文字を印刷すると、アプリケーション側で文字をグラフィックイメージに置き換えるため、ブラックオーバープリントが効かないことがあります。この場合はプリンター内蔵フォントを指定してください。
- ・背景の色が濃い場合（トナー層厚として 240% を超える場合）にはトナーがきちんと定着しないことがあります。例えばシアン 50%、マゼンタ 50%、イエロー 50% の背景色の上に黒 100% の文字を描画すると、トナー層厚は $50+50+50+100=250\%$ となり、240% を超えることになります。

Windows PS プリンタードライバーをお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [カラー] タブの [その他] をクリックします。
- ⑤ [ブラックオーバープリント] にチェックをつけます。

Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [詳細設定] タブの [その他特殊設定] をクリックします。
- ⑤ [黒い文字は背景の上に重ね合わせて印刷する] を選択し、設定値を [オフ] に変更します。

Mac OS X PS プリンタードライバーをお使いの方

注 アプリケーションによっては利用できないことがあります。

プリンタ: OKI-Printer
プリセット: デフォルト設定
部数: 1 両面
ページ: すべて
開始: 1 終了: 1
用紙サイズ: A4 210 x 297 mm
方向: 印刷設定
印刷品位: ふつう (600x600dpi)
イメージスムージング
トラッピング: プリンター設定
極細線を補正する
ブラックオーバープリント
プリンターのハーフトーンを使用する
キャンセル プrint

- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- ③ [印刷設定] パネルの [品位 1] タブの [ブラックオーバープリント] にチェックをつけます。

メモ

【プリント】ダイアログに詳細設定が表示されていない場合は、ダイアログ下部の【詳細を表示】ボタンをクリックしてください。

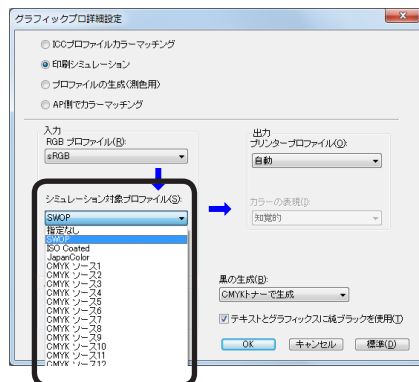
印刷結果をシミュレートする

CMYK カラーデータを調整してオフセット印刷等で使用されるインクの特性をプリンターでシミュレートします。



- ・ Mac OS X プリンタードライバーでは、アプリケーションによっては利用できないことがあります。
- ・ [印刷モード] が [オフィスカラー]、または [グラフィックプロ] のとき有効になります。

Windows PS プリンタードライバーをお使いの方

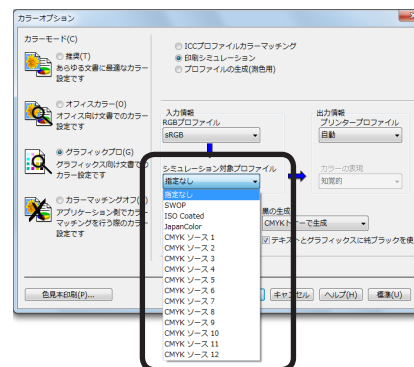


- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [カラー] タブの [印刷モード] で [グラフィックプロ] を選択し、[詳細] をクリックします。
- ⑤ [印刷シミュレーション] を選択し、[シミュレーション対象プロファイル] でシミュレートしたいインク特性を選択します。

メモ

ビジネス文書などの場合、④、⑤の手順で [カラー] タブの [オフィスカラー] を選択して [詳細] をクリックし、[CMYK シミュレーション] でシミュレートしたいインク特性を選択することもできます。

Windows PCL プリンタードライバーをお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [基本設定] タブの [カラー・モノクロオプション] をクリックし、[グラフィックプロ] を選択します。
- ⑤ [印刷シミュレーション] を選択し、[シミュレーション対象プロファイル] でシミュレートしたいインク特性を選択します。

Mac OS X をお使いの方

注 アプリケーションによっては利用できないことがあります。

プリンタ: OKI-Printer
 プリセット: デフォルト設定
 部数: 1 □ 両面
 ページ: ☒ すべて
☐ 開始: 1 終了: 1
 用紙サイズ: A4 210 x 297 mm
 方向:
 カラー
☐ モノクロ ☒ カラー: グラフィックプロ
 モード選択: 印刷シミュレーション
 一般 **入力** 出力 一覧
 RGBプロファイル: sRGB
 シミュレーション対象
 プロファイル: JapanColor
☒ 黒版の保存
 PDE Ver. 1.1.0
 キャンセル **プリント**

- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- ③ [カラー] パネルの [カラー] で [グラフィックプロ] を選択します。
- ④ [モード選択] で [印刷シミュレーション] を選択します。
- ⑤ [入力] タブの [シミュレーション対象プロファイル] でシミュレートしたいインク特性を選択します。

メモ

- ・ビジネス文書などの場合、③、④、⑤の手順で [カラー] パネルの [カラー] で [オフィスカラー] を選択し、[CMYK シミュレーション] でシミュレートしたいインク特性を選択することもできます。
- ・[プリント] ダイアログに詳細設定が表示されていない場合は、ダイアログ下部の [詳細を表示] ボタンをクリックしてください。

色見本印刷ユーティリティでカラーを指定する (Windows)

色見本印刷ユーティリティはプリンターで RGB 色の見本を印刷するためのユーティリティです。印刷された色見本を見ることにより、希望する色を印刷するにはアプリケーションでどのような RGB 値の指定を行えばよいかを確認できます。



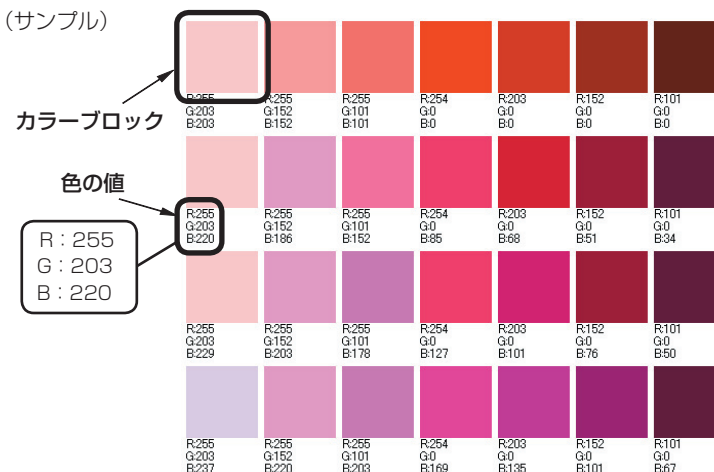
- ・ Mac では利用できません。
- ・ 色見本印刷ユーティリティのセットアップについては、[7 ページ](#)をご覧ください。

1 色見本を印刷します。

- ① [スタート] - [すべてのプログラム] - [沖データ] - [色見本印刷ユーティリティ] - [色見本印刷ユーティリティ] を選択します。
- ② [印刷] ボタンをクリックします。
- ③ プリンターを選択します。
- ④ [OK] または [印刷] をクリックします。

色見本が 3 ページ印刷されます。

(サンプル)



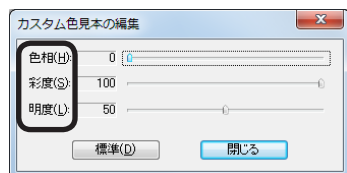
カラーブロックの下に表示される RGB 値は、カラーブロックの R(赤)、G(緑)、B(青)の色の成分量(0 ~ 255)を表しています。

- ⑤ 印刷された色見本から、印刷したい色を選択し、印刷されている RGB 値をメモします。

メモ

色見本に印刷したい色がない場合は、以下の手順で色見本のカスタマイズを行います。

- ① [切り替え] ボタンをクリックし、カスタム色見本に切り替えます。
- ② [詳細] ボタンをクリックし、[カスタム色見本の編集] ダイアログを表示します。

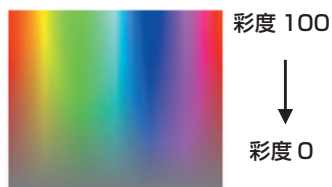


- ③ 希望の色がモニター画面で表示されるまで、3つのバーを調整し、[閉じる] をクリックします。

色相：色相を変更します。0は赤を示し、値を増加すると緑方向へひと回りします。



彩度：鮮やかさを変更します。彩度が高ければより鮮やかに、低ければ濁った色(グレー)となります。



明度：濃さを変更します。明度が最大(100%)の場合には白、最も暗くなる(0%)と黒となります。



- ④ [印刷] ボタンをクリックします。
- ⑤ プリンターを選択します。
- ⑥ [OK] または [印刷] をクリックします。
プリンターから1ページ印刷されます。
- ⑦ 色見本に希望する色が見つからない場合は、手順①から繰り返します。

2 アプリケーションから希望する色を印刷します。

- ① アプリケーションを起動します。
- ② アプリケーション上で、テキストやグラフィックを選択し、印刷したい色の色見本のRGB値を変更します。
注! アプリケーション上での色の指定方法は、各アプリケーションのマニュアルをご覧ください。
- ③ 印刷します。
注! アプリケーションから希望する色を印刷する際、色見本を印刷したときに使用した設定値と同じプリンタードライバー設定値を使用してください。

PS ハーフトーン調整ユーティリティでカラーを調整する

プリンターの CMYK 各色のハーフトーン濃度を調整できます。
写真などの画像が濃すぎる場合に調整してください。

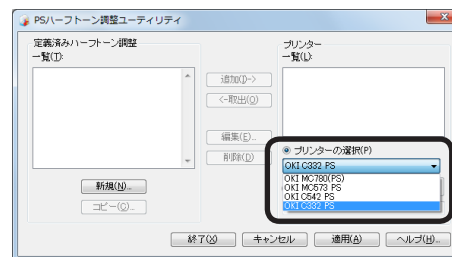


- ・この機能は、Windows PCL プリンタードライバでは使用できません。
- ・PS ハーフトーン調整ユーティリティのセットアップについては、Windows の場合は [7 ページ](#)、Mac OS X の場合は [63 ページ](#) をご覧ください。
- ・Windows では【ハーフトーン調整名】を登録後、プリンタードライバの【カラー】タブに【ハーフトーン調整】メニューまたはその内容が表示されない場合があります。この場合はコンピューターを再起動してください。
- ・ハーフトーン調整を使用すると、印刷が遅くなる場合があります。速度を優先したい場合は、【ハーフトーン調整】で【指定なし】を選択してください。
- ・「ハーフトーン調整名」を登録する以前から起動されていたアプリケーションは、印刷前に再起動する必要があります。
- ・アプリケーションによっては、ドットゲインの補正やハーフトーン調整を印刷時に指定したり、または EPS ファイルにその設定を含める機能を持つものがあります。アプリケーション側のこのような機能を利用する場合は、【ハーフトーン調整】で【指定なし】を選択してください。
- ・PS ハーフトーン調整ユーティリティの「プリンタの選択」リストには機種名が表示されます。【デバイスとプリンター】フォルダーに複数の同一機種プリンターが存在する場合は、登録した「ハーフトーン調整名」はすべての同一機種プリンターに有効となります。

Windows PS プリンタードライバをお使いの方

1 ハーフトーン調整名を登録します。

- ① [スタート] - [すべてのプログラム] - [沖データ] - [PS ハーフトーン調整ユーティリティ] - [PS ハーフトーン調整ユーティリティ] を選択します。
- ② [プリンターの選択] からプリンターを選択します。



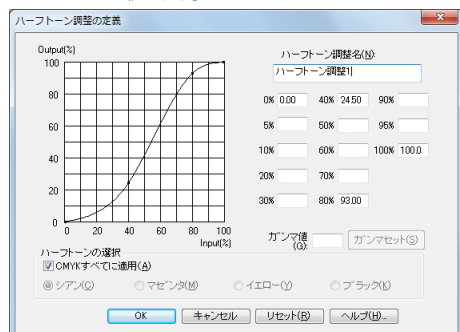
アプリケーションによっては印刷時に独自に用意された PPD ファイルを使用するものがあります。この場合は【AP 用 PPD の選択】を選択し、【参照】をクリックしてアプリケーションの使用する PPD ファイルを選択します。

- ③ [新規] をクリックします。

- ④ 次のいずれかの方法でハーフトーンを調整し、「ハーフトーン調整名」に名前を入力してから [OK] をクリックします。

各色ごとに調整するときは、[CMYK すべてに適用] のチェックを外し、調整する色にチェックをつけます。

- グラフ線を直接操作する。
線をドラッグしたり、線上でクリックします。制御点を移動させて調整を行います。
- ガンマ値を入力する。
ガンマ値を入力し、[ガンマセット] をクリックします。自動的に 13 の点で滑らかなカーブを生成し中間調を調整します。値は 0.01 から 99.99 まで指定できます。1.0 より大きな値では中間調が薄くなり、小さい値では濃くなります。
- 各濃度テキストボックスに値を入力する。



〈調整の目安〉

以下を参考にしてください。

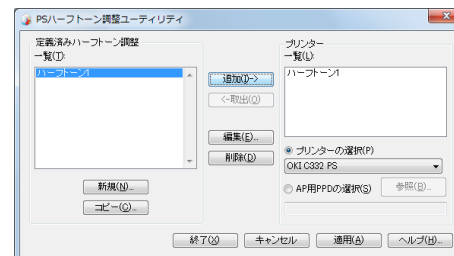
赤を濃くする場合	シアンの値を上げます。
青を濃くする場合	イエローの値を上げます。
緑を濃くする場合	マゼンタの値を上げます。
赤を薄くする場合	シアンの値を下げます。
青を薄くする場合	イエローの値を下げます。
緑を薄くする場合	マゼンタの値を下げます。

- ⑤ [追加→] をクリックします。

ハーフトーン調整名が [プリンタ] の [一覧] に表示されます。

- ⑥ [適用] をクリックします。

1 つの PPD ファイルに最大 6 つまで「ハーフトーン調整名」を登録できます。

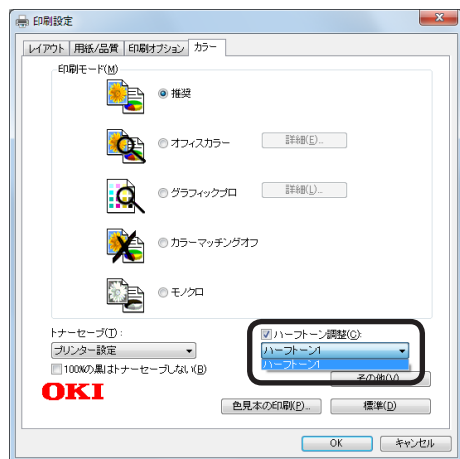


- ⑦ PPD への登録完了画面で [OK] をクリックします。

- ⑧ [終了] をクリックし、PS ハーフトーン調整ユーティリティを終了します。

2 プリンタードライバーでハーフトーン調整名を選択し、印刷します。

- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [カラー] タブの [ハーフトーン調整] にチェックをつけて、手順 1 の④で作成した「ハーフトーン調整名」を選択し、印刷します。



Mac OS X PS プリンタードライバーをお使いの方

「ハーフトーンを登録する」(64 ページ)、「調整後のガンマ曲線でファイルを印刷する」(64 ページ) をご覧ください。



色分解して印刷する

アプリケーションが分版印刷の機能を持っていなくても、シアン、マゼンタ、イエロー、黒の4色に色分解印刷を行うことができます。

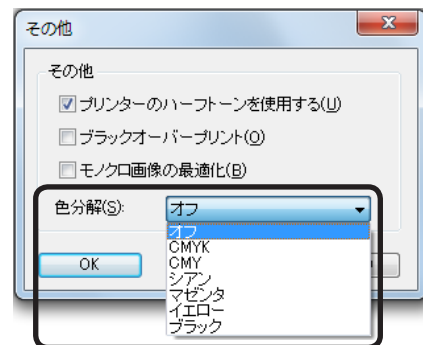


- ・この機能は、Windows PCL プリンタードライバーでは使用できません。
- ・Adobe Illustrator を使用する場合は、アプリケーションの分版印刷機能を使用してください。プリンタードライバーの設定はカラーマッチングオフにしてください。



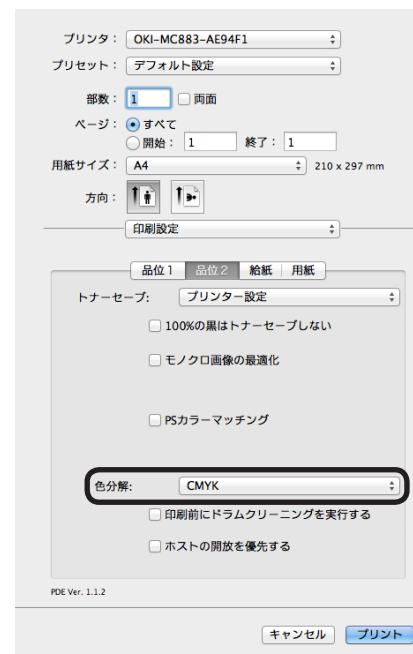
色分解の機能は版下作成用です。指定された各原色の版を黒トナーで印刷します。それぞれの原色インクで印刷する機能ではありません。

Windows PS プリンタードライバーをお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックします。
- ④ [カラー] タブの [その他] ボタンをクリックします。
- ⑤ [色分解] で分版印刷したい色を選択します。

Mac OS X プリンタードライバーをお使いの方



- ① 印刷したいファイルを開きます。
- ② [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- ③ [印刷設定] パネルの [品位 2] タブを開き、[色分解] で分版印刷したい色を選択します。

濃度補正を手動で行う

プリンターの色味を好みに合わせて調整する場合は、プリンターの操作パネルで調整してください。

調整は、各色の淡い (Highlight) ・濃い (Dark) ・中間 (Mid-tone) の3か所の部分を濃くしたり、薄くしたりすることで指定します。

ここでは、シアンの色を淡い部分を少し濃くする手順について説明します。シアンの他の部分や、他の色を調整したい場合は、それぞれの色について調整してください。



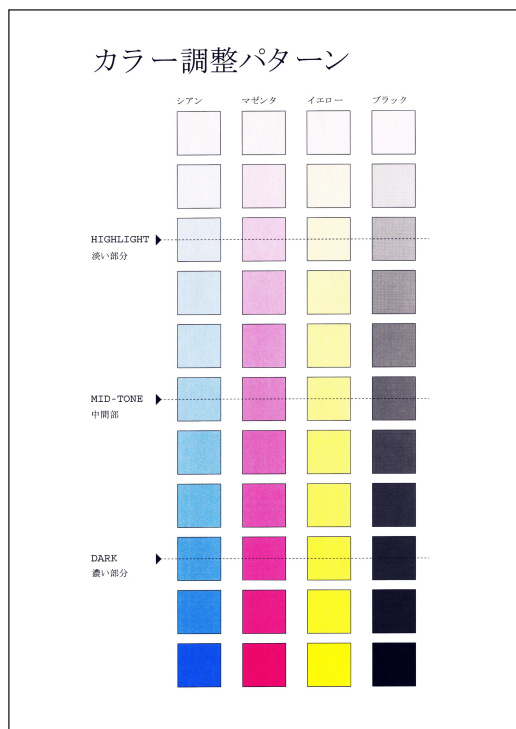
【ローカルプリント】が【印刷不可】、または【カラー印刷不可】に設定されている場合は印刷できません。

1 カラー調整パターンを印刷します。

- ① ▲ ボタンを数回押して [カラー メニュー] を選択し、 ボタンを押します。
- ② ▲ ボタンを数回押して [カラー チョウセイ] を選択し、 ボタンを押します。
- ③  ボタンを押します。

カラー調整パターン印刷が開始されます。

カラー調整パターンには四角が縦 11 行、横 4 列で配置されていて、縦 11 行は色の調子を表しており、[HIGHLIGHT 淡い部分]、[MID-TONE 中間部]、[DARK 濃い部分] とそれぞれの文字右側に破線が印刷されています。横 4 列は左からシアン、マゼンタ、イエロー、ブラックを表しており、[シアン]、[マゼンタ]、[イエロー]、[ブラック] と印刷されています。



2 シアンの色を調整します。

淡い部分の調整は、淡い部分 (Highlight) の設定値を変更します。

- ① ▲ ボタンを数回押して [カラー メニュー] を選択し、**OK** ボタンを押します。
- ② ▲ ボタンを数回押して [C HIGHLIGHT] を選択し、**OK** ボタンを押します。
- ③ ▲ ボタンを数回押して、設定されている値より大きい値を選択します。

メモ 数字を増やすと濃い方向に、減らすと薄い方向に調整されます。

- ④ **OK** ボタンを押し、値の右側に [*] を付けます。
- ⑤ **オンライン** ボタンを押します。

3 アプリケーションから印刷します。

好みの調子にならない場合は手順 1, 2 を繰り返してください。

6 プリンター本体の設定を変更する

エミュレーションモードを変更する.....	159
操作パネルで IP アドレスを変更する.....	160
コンピューターからプリンターの状態を確認する.....	161
コンピューターからプリンターの設定を変更する.....	162
フラッシュメモリーの空き容量を変更する.....	163
プリンターメニュー一覧.....	164



エミュレーションモードを変更する

プリンターの動作モードを変更することができます。

メモ 初期値は「ジドウ」に設定されています。

ここでは操作パネルで動作モードを変更する手順を説明します。

- ① ▼ ボタンを数回押して [カンリシャヨウ メニュー] を選択し、 ボタンを押します。
- ② ▼ ボタンを数回押して [インサツセッテイ メニュー] を選択し、 ボタンを押します。
- ③ [ドウサモード] を選択し、 ボタンを押します。
- ④ ▼ ボタンまたは ▲ ボタンを数回押して、設定したい値を選択し、 ボタンを押します。
- ⑤  オンラインボタンを押し、[C M Y K] または [オンライン] を表示します。

操作パネルで IP アドレスを変更する

プリンターの操作パネルから、プリンターの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定できます。

注 IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなど、重大な障害が発生します。ネットワーク管理者と相談の上、IP アドレスを設定してください。

メモ プリンターの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは、「NIC 設定ツール」で設定することもできます。「NIC 設定ツール」での設定方法は、「NIC 設定ツール」(66 ページ)をご覧ください。

① [カンリシャヨウ メニュー] を表示します。

メモ [カンリシャヨウ メニュー] を表示する方法は、「管理者用メニュー」(171 ページ)をご覧ください。

② パスワード入力画面になるので、▲ ボタンまたは ▼ ボタンで 1 桁目を表示し、

OK ボタンを押します。同様の手順で 6 ～ 12 桁のパスワードを入力します。

メモ パスワードの初期値は「999999」です。

③ ▼ ボタンを数回押して [ネットワーク セッテイ] を選択し、**OK** ボタンを押します。

④ [TCP/IP] が [ムコウ] に設定されている場合は、[ユウコウ] に設定します。

[IP アドレスセッテイ] が [ジドウ] に設定されている場合は、[シュドウ] に設定します。

⑤ ▼ ボタンを数回押して [IPv4 アドレス] を選択し、**OK** ボタンを押します。

⑥ ▼ ボタンまたは ▲ ボタンを押して、IP アドレスの 1 桁目を設定します。
ボタンを 2 秒以上押すと、早送りします。

⑦ **OK** ボタンを押します。

⑧ ⑥～⑦を繰り返して、全ての桁を設定します。

⑨ 4 桁目を設定すると、値の右側に [*] がつきます。

⑩ ▼ ボタンを押します。

⑪ [IPv4 アドレス] と同様に、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス] を設定します。

⑫ **OK** ボタンを押し、[C M Y K] または [オンライン] を表示します。

コンピューターからプリンターの状態を確認する

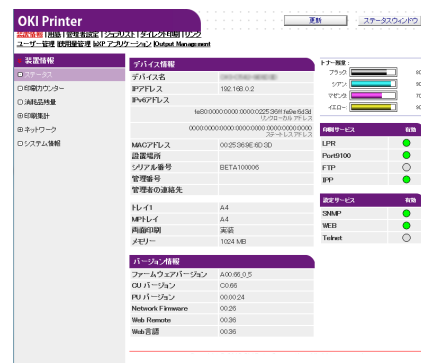
ネットワーク上のコンピューターからプリンターの状態を確認できます。

メモ Windows の場合、smart PrintSuperVision でも行うことができます。詳しくは「smart PrintSuperVision」(37 ページ) をご覧ください。

Web ブラウザーを使う場合

注 TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

「プリンタステータス」画面で確認する

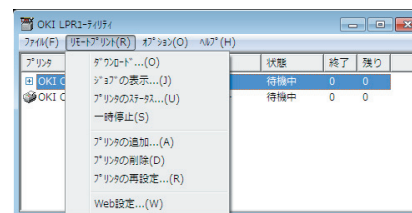


① Web ブラウザーを起動し、[アドレス] にプリンターの IP アドレスを入力し、Enter キーを押します。

「プリンタステータス」画面が表示されます。

OKI LPR ユーティリティ (Windows) を使う場合

注 TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。



① OKI LPR ユーティリティを起動します。

② 対象のプリンターを選択します。
[リモートプリント] メニューの [プリンタのステータス...] または [ジョブの表示...] を選択します。

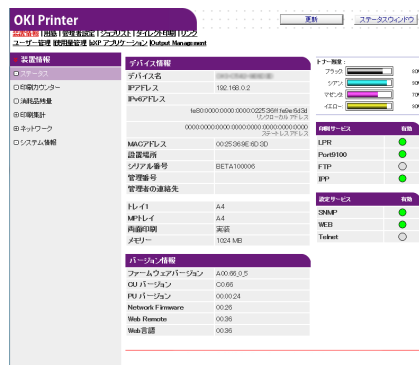
プリンターの表示パネルの内容が表示されます。

コンピューターからプリンターの設定を変更する

プリンターの設定の一部を変更することができます。

Web ブラウザーを使う場合

注 TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。



① Web ブラウザーを起動し、[アドレス] にプリンターの IP アドレスを入力し、Enter キーを押します。

「プリンタステータス」画面が表示されます。

② [管理者のログイン] をクリックし、[ユーザ名] に「admin」、[パスワード] に現在のパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

メモ パスワードの初期値は「操作パネルの管理者用メニューのパスワード」と同じ「9999999」です。

③ 左のフレームから設定を変更したい項目をクリックします。

④ 必要な変更をした後、[OK] をクリックします。

フラッシュメモリーの空き容量を変更する

フラッシュメモリーの空き容量を確保するにはいくつかの方法があります。

フラッシュメモリーの場合

フラッシュメモリーの初期化をします

フラッシュメモリーを初期の状態に戻すことができます。



フラッシュメモリーを初期化すると、以下の内容も消去されます。
消去されてもよいか十分検討してください。

- 登録したフォーム

Configuration Tool (Windows) を使う場合



「Configuration Tool」のセットアップについては、[11 ページ](#)をご覧ください。

Configuration Tool を使って、フラッシュメモリーを初期化することもできます。



「フラッシュメモリーの初期化をする」([21 ページ](#))をご覧ください。

操作パネルを使う場合



管理者メニューの【フラッシュ ショキカ】は工場出荷時の設定では表示されません。ADMIN MENU で【ソノタ セッテイ】-【ストレージ セッテイ】-【ショキカ カノウ】を【イイエ】に変更する必要があります。詳しくは 6 章「プリンターメニュー一覧」の「管理者用メニュー」([171 ページ](#))をご覧ください。

- ① 【カンリシャヨウ メニュー】を表示します。



【カンリシャヨウ メニュー】を表示する方法は、「管理者用メニュー」([171 ページ](#))をご覧ください。

- ② パスワード入力画面になるので、▲ ボタンまたは ▼ ボタンで 1 桁目を表示し、 ボタンを押します。同様の手順で 6 ～ 12 桁のパスワードを入力します。



パスワードの初期値は「999999」です。

- ③ ▼ ボタンを数回押して【フラッシュ セッテイ】を選択し、 ボタンを押します。

- ④ 【フラッシュ ショキカ】を選択し、 ボタンを押します。

- ⑤ 【ジッコウシマスカ? ハイ/イイエ】と表示されるので、▼ ボタンを数回押して【ハイ】を選択し、 ボタンを押します。

フラッシュメモリーの初期化を開始します。プリンターは自動的に再起動します。

操作パネルに【C M Y K】または【オンライン】と表示されたら、初期化は完了です。

プリンターメニュー一覧

操作パネルの、▼ ボタンまたは ▲ ボタンを押すと、以下のメニューが表示されます。

プリンター情報

網かけ部は初期値です。

カテゴリ	項目	内容
プリンター ジョブ	インサツ	各トイの印刷枚数を表示します。
	ショウモビシ ガンリョウ	各消耗品の残量を表示します。
	ネットワーク	ネットワークの設定内容を表示します。
	システム ショウモ	装置管理番号 / ファームウェア・バージョン / メモリサイズ 等のシステム情報を表示します。

プリンター情報印刷メニュー

網かけ部は初期値です。

カテゴリ	項目	内容
ジョブ インサツ	セッテイイロ ジツコ	プリンター構成情報を印刷します。
	ネットワーク ジツコ	ネットワークに関する情報を印刷します。
	デモ イロ ジツコ	デモ印刷を行います。
	ファイルリスト ジツコ	ファイルリストを印刷します。
	PSE フォントリスト ジツコ	PS のフォントリストを印刷します。
	PCL フォントリスト ジツコ	PCL エミュレーションのフォントリストを印刷します。
	インサツ ショウモビシ ジツコ	印刷の集計結果を印刷します。
	ショウモビシ レポート ジツコ	消耗品レポートを印刷します。
	エラーログ ジツコ	エラーの履歴を印刷します。
	カラー チョウセイ ジツコ	階調特性を調整するためのパターンを印刷します。
	カラー プロファイル リスト ジツコ	カラープロファイルリストを印刷します。
	ジョブ リスト ジツコ	ジョブの履歴を印刷します。

トレイ構成メニュー

網かけ部は初期値です。

カテゴリ	項目	設定値	内容
MPトレイ セッテイ	ヨウサイズ*	A4 A5 A6 B5 B6 B6 ハーフ リーガル 14 リーガル 13.5 リーガル 13 レター E*セ*クティ* ステートメント 8.5"SQ フォリオ 16K(184x260mm) 16K(195x270mm) 16K(197x273mm) カスタム インデックスカード* 4x6 インチ 5x7 インチ COM-9 ENVELOPE COM-10 ENVELOPE MONARCH ENV DL ENVELOPE C5 ENVELOPE ハガキ オウアカハガキ ナガガタ 3 ジョウ ナガガタ 4 ジョウ ヨウカタ 4 ジョウ	MPトレイの用紙サイズを設定します。

カテゴリ	項目	設定値	内容
MPトレイ セッテイ	ヨウシバ*	64 ミリメートル } 210 ミリメートル } 216 ミリメートル	MPトレイのカスタム用紙の用紙幅をミリメートル単位で設定します。用紙幅は、用紙走行方向に対して垂直方向の長さです。
		2.5 インチ } 8.3 インチ } 8.5 インチ	MPトレイのカスタム用紙の用紙幅をインチ単位で設定します。用紙幅は、用紙走行方向に対して垂直方向の長さです。
	ヨウカガサ	127 ミリメートル } 297 ミリメートル } 1321 ミリメートル	MPトレイのカスタム用紙の用紙長をミリメートル単位で設定します。用紙長は、用紙走行方向と同じ方向の長さです。
		5.0 インチ } 11.7 インチ } 52.0 インチ	MPトレイのカスタム用紙の用紙長をインチ単位で設定します。用紙長は、用紙走行方向と同じ方向の長さです。
	メディアタイプ	フロッピー レターヘッド* ラベルシ ポントドシ サイゼイ アツカミ アラカミ アトク トクシヨウシ USERTYPE1 USERTYPE2 USERTYPE3 USERTYPE4 USERTYPE5	MPトレイの用紙種別を設定します。USERTYPE1～5は、プリンタードライバからメディアタイプが登録された時のみ表示します。
	メディアウエイト	フロッピー ヤアツカミ アツカミ ヨアツカミ ジョクアツカミ 1 ジョクアツカミ 2	MPトレイの用紙厚を設定します。

カテゴリ	項目	設定値	内容
MP トレイ セッテイ	トレイ ノ ツカヘ方	ヨウシチガイ ノ トキ シヨウシナイ	MP トレイの使い方を設定します。 ヨウシチガイ ノ トキ： 用紙違いが発生した場合（トレイの用紙サイズ／メディアタイプが印刷データと不一致のとき）、指定したトレイではなく、MP トレイから給紙します。 シヨウシナイ： 自動でトレイを選択するときや、自動トレイ切り替え時に MP トレイを使用しません。
トレイ 1 セッテイ	ヨウサイズ	A4 A5 A6 B5 B6 リーガル 14 リーガル 13.5 リーガル 13 レター イクゼクティブ ステートメント 8.5"SQ フォリオ 16K(184x260mm) 16K(195x270mm) 16K(197x273mm) カスタム バグキ	トレイ 1 の用紙サイズを設定します。
	ヨウハバ	100 ミリメートル } 210 ミリメートル } 216 ミリメートル 3.9 インチ } 8.3 インチ } 8.5 インチ	トレイ 1 のカスタム用紙の用紙幅をミリメートル単位で設定します。用紙幅は、用紙走行方向に対して垂直方向の長さです。 トレイ 1 のカスタム用紙の用紙幅をインチ単位で設定します。用紙幅は、用紙走行方向に対して垂直方向の長さです。

カテゴリ	項目	設定値	内容
トレイ 1 セッテイ	ヨウサガサ	148 ミリメートル } 297 ミリメートル } 356 ミリメートル 5.8 インチ } 11.7 インチ } 14.0 インチ	トレイ 1 のカスタム用紙の用紙長をミリメートル単位で設定します。用紙長は、用紙走行方向と同じ方向の長さです。 トレイ 1 のカスタム用紙の用紙長をインチ単位で設定します。用紙長は、用紙走行方向と同じ方向の長さです。
	メディアタイプ	フロッピー レターヘッド ポストスクリプト サイゼン アタカミ アラカミ トクジュウ USER TYPE1 USER TYPE2 USER TYPE3 USER TYPE4 USER TYPE5	トレイ 1 の用紙種別を設定します。 USER TYPE1 ～ 5 は、プリンタードライバからメディアタイプが登録された時のみ表示します。
	メディアウエイト	フロッピー ヤアツカミ アツカミ ヨリアツカミ ゴクアツカミ 1	トレイ 1 の用紙厚を設定します。
トレイ 2 セッテイ	ヨウサイズ	A4 A5 B5 リーガル 14 リーガル 13.5 リーガル 13 レター イクゼクティブ 8.5"SQ フォリオ 16K(184x260mm) 16K(195x270mm) 16K(197x273mm) カスタム	トレイ 2 の用紙サイズを設定します。 トレイ 2 が実装されているときに表示します。

カテゴリ	項目	設定値	内容
トレイ 2 セッテイ	ヨウシバ	148 ミリメートル } 210 ミリメートル } 216 ミリメートル	トレイ 2 のカスタム用紙の用紙幅をミリメートル単位で設定します。用紙幅は、用紙走行方向に対して垂直方向の長さです。 トレイ 2 が実装されているときに表示します。
		5.8 インチ } 8.3 インチ } 8.5 インチ	トレイ 2 のカスタム用紙の用紙幅をインチ単位で設定します。用紙幅は、用紙走行方向に対して垂直方向の長さです。 トレイ 2 が実装されているときに表示します。
	ヨウシカサ	210 ミリメートル } 297 ミリメートル } 356 ミリメートル	トレイ 2 のカスタム用紙の用紙長をミリメートル単位で設定します。用紙長は、用紙走行方向と同じ方向の長さです。 トレイ 2 が実装されているときに表示します。
		8.3 インチ } 11.7 インチ } 14.0 インチ	トレイ 2 のカスタム用紙の用紙長をインチ単位で設定します。用紙長は、用紙走行方向と同じ方向の長さです。 トレイ 2 が実装されているときに表示します。
	メディアタイプ	フロッピー レターヘッド ポンド サイゼ アガミ アラカミ トクショウ USERTYPE1 USERTYPE2 USERTYPE3 USERTYPE4 USERTYPE5	トレイ 2 の用紙種別を設定します。 USERTYPE1 ~ 5 は、プリンタードライバからメディアタイプが登録された時のみ表示します。 トレイ 2 が実装されているときに表示します。
	メディア厚	フロッピー ヤアアガミ アアガミ ヨリアアガミ ゴクアアガミ 1	トレイ 2 の用紙厚を設定します。 トレイ 2 が実装されているときに表示します。

カテゴリ	項目	設定値	内容
トレイ	MP トレイ	MP トレイ トレイ 1 トレイ 2	用紙を給紙するトレイを指定します。
		オート オフ	自動トレイ切り替え機能を設定します。
	トレイ センサ	センサ オフ トレイ	自動トレイ切り換え機能を使うとき、給紙するトレイの選択順序を指定します。
	リョウメン サイクル - ジ	リョウメン ジ ヨウジ インサツ	

システム設定メニュー

網かけ部は初期値です。

カテゴリ	項目	設定値	内容
パワーセーブ イコウガ		1 分	パワーセーブモードに移行するまでの時間を設定します。
		2 分	
		3 分	
		4 分	
		5 分	
		10 分	
		15 分	
		30 分	
		60 分	
スリープ イコウガ		1 分	パワーセーブモードからスリープモードに移行するまでの時間を設定します。
		2 分	
		3 分	
		4 分	
		5 分	
		10 分	
		15 分	
		30 分	
		60 分	
オートパワーオフ ジカ		1 ジカ	待機状態になった時点からオフモードに移行するまでの時間を設定します。
		2 ジカ	
		3 ジカ	
		4 ジカ	
		8 ジカ	
		12 ジカ	
		18 ジカ	
		24 ジカ	
セイオモード		オン	スリープモードから待機モードへ移行したときの印刷準備動作を指定します。 [オン] に設定した場合： 印刷準備を行わないので静かです。 [オフ] に設定した場合： 印刷準備を行うのでイメージドラムの回転音がしますが、最初の印刷開始時間が早くなります。
		オフ	

カテゴリ	項目	設定値	内容
エコモード		オン	[オン] に設定した場合： 少量の印刷の場合、定着器の温度が規定温度に達していなくても印刷を開始します。 [オフ] に設定した場合： 定着器の温度が規定温度に達してから、印刷を開始します。
		オフ	
アラーム カジヨ		オフライン ジョブ	復旧可能なエラーメッセージの表示を消去するタイミングを設定します。
エラー ジットウ カジヨ		オン オフ	メモリーオーバーフローや用紙要求のエラーが発生した時に、自動的にプリンターを復旧させる / させないを設定します。
マニュアル タイムアウト		オフ	手差し印刷のとき、用紙がセットされるまでの時間を設定します。 この指定時間内に用紙がセットされない場合は印刷しません。
		30 秒 60 秒	
タイムアウト イサツ		オフ	プリンターがデータを受信しなくなってから強制印刷を行うまでの時間を設定します。
		5 秒	
		10 秒	
		20 秒	
		30 秒	
		40 秒	
		50 秒	
		60 秒	
		90 秒	
		120 秒	
		150 秒	
		180 秒	
		210 秒	
		240 秒	
		270 秒	
		300 秒	
タイムアウト ローカル		0 秒	作業終了後、各ポートを開いておく時間を設定します。(ネットワークは除きます)
		5 秒	
		1 分	
		40 秒	
		1 分	
		290 秒 295 秒 300 秒	

カテゴリ	項目	設定値	内容
タイムアウト ネットワーク		0 びょう 5 びょう }	作業終了後、ネットワークポートを開いておく時間を設定します。
		90 びょう }	
トナー残量 インサート	ケイソク テイシ	290 びょう 295 びょう 300 びょう	トナーが少なくなったときのプリンター動作を設定します。 ケイソク： オンラインのまま印刷を継続します。 テイシ： プリンターをオフラインにします。
カラーリセット インサート	アラーム キャンセル		
紙詰まりリカバー	オン オフ		紙詰まりが発生したときに、紙詰まりしたページを再度印刷を行う / 行わないを設定します。
エラーレポート	オン オフ		内部エラーが発生した時にエラーレポートを印刷する / しないを設定します。
ヘキサダンプ	ジッポ		受信したデータを 16 進数の Dump 形式で印刷出力します。 電源をオフにすると、ヘキサダンプモードから通常モードに戻ります。

プリント調整メニュー

網かけ部は初期値です。

カテゴリ	項目	設定値	内容
インサート レイ	MP トレイ	X トレイ 0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル } +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル } -0.25 ミリメートル	MP トレイでの印刷位置を 0.25mm 単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。
		Y トレイ 0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル } +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル } -0.25 ミリメートル	MP トレイでの印刷位置を 0.25mm 単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。
	リョウメンインサート X トレイ	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル } +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル } -0.25 ミリメートル	MP トレイでの両面印刷の裏面全体の印刷位置を 0.25mm 単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。
		リョウメンインサート Y トレイ 0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル } +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル } -0.25 ミリメートル	MP トレイでの両面印刷の裏面全体の印刷位置を 0.25mm 単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。
	トレイ 1	X トレイ 0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル } +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル } -0.25 ミリメートル	トレイ 1 での印刷位置を 0.25mm 単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。
		Y トレイ 0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル } +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル } -0.25 ミリメートル	トレイ 1 での印刷位置を 0.25mm 単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。

カテゴリ	項目		設定値	内容
インサ イ トレイ	トレイ 1	Y トレイ	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル } +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル } -0.25 ミリメートル	トレイ 1 での印刷位置を 0.25mm 単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。
		リョウメンインサ X トレイ	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル } +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル } -0.25 ミリメートル	トレイ 1 での両面印刷の裏面全体の印刷位置を 0.25mm 単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。
		リョウメンインサ Y トレイ	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル } +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル } -0.25 ミリメートル	トレイ 1 での両面印刷の裏面全体の印刷位置を 0.25mm 単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。
	トレイ 2	X トレイ	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル } +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル } -0.25 ミリメートル	トレイ 2 での印刷位置を 0.25mm 単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。 トレイ 2 が実装されているときに表示します。
		Y トレイ	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル } +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル } -0.25 ミリメートル	トレイ 2 での印刷位置を 0.25mm 単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。 トレイ 2 が実装されているときに表示します。
		リョウメンインサ X トレイ	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル } +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル } -0.25 ミリメートル	トレイ 2 での両面印刷の裏面全体の印刷位置を 0.25mm 単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。 トレイ 2 が実装されているときに表示します。

カテゴリ	項目		設定値	内容
インサ イ トレイ	トレイ 2	リョウメンインサ Y トレイ	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル } +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル } -0.25 ミリメートル	トレイ 2 での両面印刷の裏面全体の印刷位置を 0.25mm 単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。 トレイ 2 が実装されているときに表示します。
アウシ クロ セッティング			0 +1 +2 -2 -1	普通紙にモノクロ印刷したとき、カスレ、チリなどが顕著に発生する場合に、微調整を行います。高密度印刷部で散ったような印刷や雪がふったような印刷が発生した場合は、設定値を小さくします。印刷がかすれるような場合は、設定値を大きくします。
アウシ カラー セッティング			0 +1 +2 -2 -1	普通紙にカラー印刷したとき、カスレ、チリなどが顕著に発生する場合に、微調整を行います。高密度印刷部で散ったような印刷や雪がふったような印刷が発生した場合は、設定値を小さくします。印刷がかすれるような場合は、設定値を大きくします。
SMR セッティング			0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	温湿度環境や印刷濃度 / 印刷頻度の差による印字のばらつきを補正します。 画質にむらがある場合に値を変更します。
BG セッティング			0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	温湿度環境や印刷濃度 / 印刷頻度の差による印字のばらつきを補正します。 下地が濃い場合に値を変更します。

カテゴリ	項目	設定値	内容
ドラムクリーニング	オン オフ		印刷前にイメージドラムのクリーニング動作を行います。画質改善の効果がある場合があります。
タツセイヨ	オフ オン		カール低減モードを選択します。
セイオンセイヨ	オン オフ		印刷騒音を低減するために低速印刷モードを設定します。

管理者用メニュー



設定するには管理者パスワードが必要です。

網かけ部は初期値です。

カテゴリ	項目	設定値	内容
ネットワーク セティ	エウカ デフォルトゲートウェイ	エウセ ムセ (インフラストラクチャ)	有線 LAN、無線 LAN どちらのインターフェースに設定されたデフォルトゲートウェイを有効にするかを設定します。
	エウセ	エウコ ムコ	有線 LAN の有効 / 無効を設定します。
	TCP/IP	エウコ ムコ	TCP/IP プロトコルの有効 / 無効を設定します。
	NETBIOS OVER TCP	エウコ ムコ	NetBIOS over TCP プロトコルの有効 / 無効を設定します。
	IP アドレスセティ	ジドウ シュドウ	IP アドレスの設定方法を設定します。
	IPv4 アドレス	xxx.xxx.xxx.xxx	IP アドレスを設定します。
	サブネットマスク	xxx.xxx.xxx.xxx	サブネットマスクを設定します。
	ゲートウェイアドレス	xxx.xxx.xxx.xxx	ゲートウェイ (デフォルトルータ) アドレスを設定します。 [0.0.0.0] はルータが無いことを意味します。
	WEB	エウコ ムコ	WEB の有効 / 無効を設定します。 このメニューは、[TCP/IP] の設定が [エウコウ] のときに表示します。
	TELNET	エウコ ムコ	TELNET の有効 / 無効を設定します。 このメニューは、[TCP/IP] の設定が [エウコウ] のときに表示します。
	FTP	エウコ ムコ	FTP の有効 / 無効を設定します。 このメニューは、[TCP/IP] の設定が [エウコウ] のときに表示します。

カテゴリ	項目	設定値	内容
ネットワーク セッテイ	IPSEC	有効 無効	IPSec の有効 / 無効を設定します。 このメニューは、[TCP/IP] の設定が [有効] のときに表示します。 IPSec を有効にするには、Web ブラウザーから設定を行います。
	SNMP	有効 無効	SNMP の有効 / 無効を設定します。 このメニューは、[TCP/IP] の設定が [有効] のときに表示します。
	ネットワーク/ポート	ポート ポート	ポート： スパンニングツリー機能を持つハブに接続した場合でも効率良く動作しますが、コンピューターが 2, 3 台の小さな LAN に接続すると、プリンターの起動時間が長くなります。 ポート： コンピューターが 2, 3 台の小さな LAN から大型の LAN まで対応できますが、スパンニングツリー機能を持つハブに接続した場合に効率良く動作できないことがあります。
	ギガビット ネットワーク	有効 無効	ギガビット・イーサネットによるアクセスを有効にするかを設定します。
	ポート/ポート	ポート 100BASE-TX FULL 100BASE-TX HALF 10BASE-T FULL 10BASE-T HALF	ポートとのリンク方法を設定します。 ポート： 全てのポートに対して自動的に接続方法を選択して接続を試みます。 ポート以外： 設定した接続方法でポートへの接続を試みます。
	ネットワーク/ポート セッテイ	リセット	ネットワークメニューの初期化を行います。

カテゴリ	項目	設定値	内容
USB セッテイ	USB	有効 無効	USB を有効にするかを設定します。
	SPEED	480 Mbps 12 Mbps	USB インターフェースの最大転送速度を設定します。
	ソフトリセット	有効 無効	ソフトリセットコマンドの有効 / 無効を設定します。
	シリアル番号	有効 無効	USB シリアル番号の有効 / 無効を設定します。USB シリアル番号は、PC が接続されている USB デバイスを識別するために使用されます。
	オフライン ジョイン	有効 無効	アラームが発生したときに、受信するようにする / しないを設定します。
	ポート/ポート	ポート ポート	接続するポートを設定します。

カテゴリ	項目		設定値	内容
インサツ セツテイ	ド・ウサモート		ジドウ PCL XPS IBM 5577 PS3 ミュレーション	プリンター言語を設定します。 通常は「ジドウ」に設定しておきます。
	コピー - マイク		1 999	コピー枚数を設定します。
	リョウメン インサツ		オン オフ	両面印刷を指定します。
	トビ カタ		ヨコジ タテジ	両面印刷するときの綴じ方を指定します。
	ヨウシ チェック		ヨウカ ムカ	印刷データの用紙サイズと給紙するトレイの用紙サイズをチェックする / しないを設定します。
	A4 / レター オカエ		エイ バ	A4 またはレターサイズで印刷するとき、プリンターに該当する用紙サイズが入っていなかった場合、A4 をレターサイズで、レターサイズを A4 で印刷する / しないを設定します。
	カイノ ウド		600 DPI 600x1200DPI 600DPI M-LEVEL	解像度を設定します。
	トナー セーブ	トナーセーブレベル	オフ スクイ ヤマイ マイ	トナーセーブ量を設定します。
		トナーセーブカラー	スベテ 100% クロバク	トナーセーブを 100% 黒に反映させるかどうかを指定します。

カテゴリ	項目	設定値	内容
インサツ セツテイ	モノクロ インサツ ソフト	ジドウ カラー インサツ ソフト フック インサツ ソフト	モノクロページの印刷速度を設定します。 ジドウ： 1 つのデータの中で、カラーページが来るまでは、モノクロ印刷の速度で印刷します。カラーページ印刷後は、カラー印刷の速度で印刷します。 カラー インサツ ソフト： 常に、カラー印刷の速度で印刷します。 フック インサツ ソフト： モノクロページはモノクロ印刷速度で、カラーページはカラー印刷速度で印刷します。
	インサツ 横ヨウ	横 ヨ	印刷方向を設定します。

カテゴリ	項目	設定値	内容
インサツセッテイ	ハンシュウ サイズ	カセツ ヨシ サイズ A4 A5 A6 B5 B6 B6 ハーフ リーガル 14 リーガル 13.5 リーガル 13 レター イクセクティブ スターメント 8.5"SQ フォリオ 16K(184x260mm) 16K(195x270mm) 16K(197x273mm) カスタム インデックスカード 4x6 インチ 5x7 インチ COM-9 ENVELOPE COM-10 NVELOPE MONARCH ENV DL ENVELOPE C5 ENVELOPE ハーフ オフハーフ カクタ 3 ゴウ カクタ 4 ゴウ ヨクタ 4 ゴウ	印刷する領域のサイズを設定します。

カテゴリ	項目	設定値	内容
インサツセッテイ	ヨウリバ	64 ミリメートル } 210 ミリメートル } 216 ミリメートル	カスタム用紙の用紙幅をミリメートル単位で設定します。用紙幅は、用紙走行方向に対して垂直方向の長さです。
		2.5 インチ } 8.3 インチ } 8.5 インチ	カスタム用紙の用紙幅をインチ単位で設定します。用紙幅は、用紙走行方向に対して垂直方向の長さです。
	ヨウリカサ	127 ミリメートル } 297 ミリメートル } 1321 ミリメートル	カスタム用紙の用紙長さをミリメートル単位で設定します。用紙長さは、用紙走行方向と同じ方向の長さです。
		5.0 インチ } 11.7 インチ } 52.0 インチ	カスタム用紙の用紙長さをインチ単位で設定します。用紙長さは、用紙走行方向と同じ方向の長さです。
カラーセッテイ	トラッピング	オフ セーフ ヒドイ	トラッピングを設定します。
	ノット トレイ モード	ジドゥ ジドゥ	濃度補正と階調補正を自動で行うか手動で行うかを設定します。
	ノット トレイ	ジッコウ	濃度補正を行います。
	カラー フォーメイ	パターン インサツ	階調特性を調整するためのパターンを印刷します。
	シアフ フォーメイ	シアフ HIGHLIGHT 0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	シアフ（青色）のハイライト部（薄い領域）を調整します。濃くしたいときは数値を大きく、薄くしたいときは数値を小さく設定します。

カテゴリ	項目		設定値	内容
カラー セッテ	シアン チョウセイ	シアン MID-TONE	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	シアン（青色）の中間部を調整します。濃くしたいときは数値を大きく、薄くしたいときは数値を小さく設定します。
		シアン DARK	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	シアン（青色）のダーク部（濃い領域）を調整します。濃くしたいときは数値を大きく、薄くしたいときは数値を小さく設定します。
	マゼンタ チョウセイ	マゼンタ HIGHLIGHT	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	マゼンタ（赤色）のハイライト部（薄い領域）を調整します。濃くしたいときは数値を大きく、薄くしたいときは数値を小さく設定します。
		マゼンタ MID-TONE	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	マゼンタ（赤色）の中間部を調整します。濃くしたいときは数値を大きく、薄くしたいときは数値を小さく設定します。
		マゼンタ DARK	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	マゼンタ（赤色）のダーク部（濃い領域）を調整します。濃くしたいときは数値を大きく、薄くしたいときは数値を小さく設定します。

カテゴリ	項目		設定値	内容
カラー セッテ	イエロー チョウセイ	イエロー HIGHLIGHT	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	イエロー（黄色）のハイライト部（薄い領域）を調整します。濃くしたいときは数値を大きく、薄くしたいときは数値を小さく設定します。
		イエロー MID-TONE	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	イエロー（黄色）の中間部を調整します。濃くしたいときは数値を大きく、薄くしたいときは数値を小さく設定します。
		イエロー DARK	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	イエロー（黄色）のダーク部（濃い領域）を調整します。濃くしたいときは数値を大きく、薄くしたいときは数値を小さく設定します。
	ブラック チョウセイ	ブラック HIGHLIGHT	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	ブラック（黒色）のハイライト部（薄い領域）を調整します。濃くしたいときは数値を大きく、薄くしたいときは数値を小さく設定します。
		ブラック MID-TONE	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	ブラック（黒色）の中間部を調整します。濃くしたいときは数値を大きく、薄くしたいときは数値を小さく設定します。
		ブラック DARK	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	ブラック（黒色）のダーク部（濃い領域）を調整します。濃くしたいときは数値を大きく、薄くしたいときは数値を小さく設定します。

カテゴリ	項目	設定値	内容
カラー セッテイ	シアノ ノド*	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	シアノ（青色）の濃度を調整します。
	マゼンタ ノド*	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	マゼンタ（赤色）の濃度を調整します。
	イエロー ノド*	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	イエロー（黄色）の濃度を調整します。
	ブラック ノド*	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	ブラック（黒色）の濃度を調整します。
	ジドウ イズレ トレイ	ジツク	自動色ずれ補正動作を実行します。
	インクシミュレーション	お SWOP ISO COATED JAPAN	標準印刷色をシミュレートします。
	UCR	スナイ アウ 材イ	濃い印刷で用紙のカールなどが発生する場合に、「フツウ」や「オオイ」を設定すると、カール量が軽減されることがあります。

カテゴリ	項目	設定値	内容
カラー セッテイ	CMY100% ノド*	100% 100%	CMY100% 階調値に対する100% 出力を有効にする / しないを選択します。 この機能は、PostScript の CMYK 色空間での色指定などの特殊用途のための機能です。
	CMYK へカン	お お	オフの場合、PostScript 印刷で CMYK データの変換処理を簡易に行うことにより、処理時間を短くできます。
PS セッテイ	L1 トレイ	タイプ 1 タイプ 2	レベル 1 ユーザー向けの用紙トレイ番号を設定します。 [タイプ 1] : 1 から始まる有効な番号。 [タイプ 2] : 0 から始まる有効な番号。
	NET PS- プトコル	ASCII RAW	PS 通信プロトコルモードのデータをネットワークから指定します。
	USB PS- プトコル	ASCII RAW	PS 通信プロトコルモードのデータを USB から指定します。
	PDF ヨシサイズ*	トレイ サイズ* PDF ヨシサイズ* シユクシヨウテイナツ	PDF ダイレクトプリント機能で印刷するときの用紙サイズを設定します。
	PDF シュクシヨウリツ	1% } 99%	[PDF 用紙サイズ] にて [縮小して印刷] を選択したときに、縮小する率を設定します。
PCL セッテイ	シヨク フォント	ナゲウ フォント ナゲウ フォント 2 ダウロード* フォント	PCL デフォルトフォントのロケーションを設定します。
	フォント No.	10 C1 S1	PCL フォント番号を設定します。
	フォント ピッチ	0.44 CPI } 10.00 CPI } 99.99 CPI	PCL デフォルトフォントの幅を設定します。

カテゴリ	項目	設定値	内容
PCL セティ	フォント サイズ*	4.00 ポイント } 12.00 ポイント } 999.75 ポイント	PCL デフォルトフォントの高さを 設定します。
	シンボルセット	PC-8 PC-8 Dan/Nor PC-8 Grk PC-8 TK PC-775 PC-850 PC-851 Grk PC-852 PC-855 PC-857 TK PC-858 PC-862 Heb PC-864 L/A PC-866 PC-866 Ukr PC-869 PC-1004 Pi Font Pliska Mazvia PS Math PS Text Roman-8 Roman-9 Roman Ext Serbo Croat 1 Serbo Croat 2 Spanish UCS-2 Ukrainian VN Int'l VN Math VN US Win 3.0 Win 3.1 Arb Win 3.1 L/G Win 3.1 Blt Win 3.1 Cyr	PCL のシンボルセットを設定しま す。

カテゴリ	項目	設定値	内容
PCL セティ		Win 3.1 Grk Win 3.1 Heb Win 3.1 L1 Win 3.1 L2 Win 3.1 L5 Wingdings Dingbats MS Symbol OCR-A OCR-B OCRB Subset2 HP ZIP USPSFIM USPSSTP USPSZIP Arabic-8 Bulgarian CWI Hung DeskTop German Greek-437 Greek-437 Cy Greek-737 Greek-8 Greek-928 Hebrew NC Hebrew OC Hebrew-7 Hebrew-8 IBM-437 IBM-850 IBM-860 IBM-863 IBM-865 ISO Dutch ISO L1 ISO L2 ISO L4 ISO L5 ISO L6 ISO L9	

カテゴリ	項目	設定値	内容
PCL セティ		ISO Swedish1 ISO Swedish2 ISO Swedish3 ISO-2 IRV ISO-4 UK ISO-6 ASC ISO-10 S/F ISO-11 Swe ISO-14 JASC ISO-15 Ita ISO-16 Por ISO-17 Spa ISO-21 Ger ISO-25 Fre ISO-57 Chi ISO-60 Nor ISO-61 Nor ISO-69 Fre ISO-84 Por ISO-85 Spa ISO-Cyr ISO-Grk ISO-Hebrew Kamenicky Legal Math-8 MC Text MS Publish PC Ext D/N PC Ext US PC Set1 PC Set2 D/N PC Set2 US WIN3.1J	
	A4 インジ ム	78 ㌘ 80 ㌘	PCL で A4 用紙の自動改行する桁数設定します。A4 用紙を使用する場合にのみ有効です。
	ハジ ハ° ジ° ジョイ	オ ㌘	PCL で FF コマンド (OCH) を受信したとき、印刷するデータが無いページ (白紙) を排出する / しないを設定します。 オン：排出しない。 オフ：排出する。

カテゴリ	項目	設定値	内容
PCL セティ	CR ドウ	CR /ミ CR+LF	PCL で CR コード受信したときの動作を設定します。 CR：復帰 CR+LF：復帰改行
	LF ドウ	LF /ミ LF+CR	PCL で LF コード受信したときの動作を設定します。 LF：改行 LF+CR：改行復帰
	インサリョウ件	ノマル 1/5 インチ 1/6 インチ	用紙の印刷不可能領域を設定します。
	イメージ 知 セタ	タショク 知 コンゴウ 知	PCL のイメージデータの黒 (100%) に対して、Composite Black (CMYK 混色) を使用する か PureBlack(K のみ) を使用するかを設定します。 タンショク クロ： Pure Black を使用するモード コンゴウ クロ： CompositeBlack を使用するモード
	ペンハバ 枠	オ ㌘	ペン幅の補正を行う / 行わないを設定します。 オン：最小線幅を指定されたとき、1dot 以上の線幅に強調します。 オフ：補正を行いません。
トレイ ID#	MP トレイ	1 } 4 } 59	PCL5c エミュレーションでの給紙先指定コマンド (ESC & I#H) において、MP トレイ指定の # を設定します。
	トレイ 1	1 } 59	PCL5c エミュレーションでの給紙先指定コマンド (ESC & I#H) において、トレイ 1 指定の # を設定します。
	トレイ 2	1 } 5 } 59	PCL5c エミュレーションでの給紙先指定コマンド (ESC & I#H) において、トレイ 2 指定の # を設定します。 トレイ 2 を実装時に表示されます。

カテゴリ	項目	設定値	内容
XPS セッテ	デジタルシヨメイ	フイデモンサツ セイジョノミイサツ オフ	デジタル署名機能を設定します。
	データハキセイヨ	ジドウ カクハージョ オフ	データ破棄制御機能を設定します。
	MCキウ	オン オフ	MarkupComaptibility 機能を設定します。
	XPS ファイルカイトウ 対応	ジドウ ソフト インサツ インサツ	XPS ファイルの解凍方式について設定します。
	ハクシハージョ ジョガイ	オン オフ	XPS で、印刷するデータが白紙のページを排紙するかを設定します。
IBM 5577 セッテ	レフト マージン	4 ミリメートル } 6 ミリメートル } 100 ミリメートル	左余白を設定します。
	ライト マージン	4 ミリメートル } 6 ミリメートル } 100 ミリメートル	右余白を設定します。
	トップ マージン	4 ミリメートル } 6 ミリメートル } 100 ミリメートル	上余白を設定します。
	ボトム マージン	4 ミリメートル } 6 ミリメートル } 100 ミリメートル	下余白を設定します。
	おかしインサツ	オン オフ	折り返し印刷をするかどうかを指定します。
	ランドスケープ 対応	ミキウ ヒタリタ	ランドスケープの方向を指定します。
	CAN ドウサ	オン オフ	CAN コマンドの動作を指定します。

カテゴリ	項目	設定値	内容
IBM 5577 セッテ	日本語 フォント	メイメイ メイメイ	日本語フォントを指定します。
	ジドウハクパイ	オン オフ	自動的に拡大・縮小します。
	パイルツ チョウセイ	-10% } 0% } 10%	自動変倍での拡大 / 縮小の調整率を設定します。 指定可能な範囲： -10 ~ +10% 自動変倍を [オン] に設定しているときに表示されます。
	パイルツ	50% } 100% } 250%	拡大 / 縮小率を設定します。 指定可能な範囲： 50 ~ 250% 自動変倍を [オフ] に設定しているときに表示されます。
	日本語 フォントサイズ	6.0 ポイント } 9.5 ポイント } 72.0 ポイント	日本語文字サイズを指定します。 指定可能な範囲： 6.0 ~ 72.0 ポイント
	データジョウサイ	ジドウ A3 A4 A5 A6 B4 B5 カスタム	編集サイズを指定します。
	カスタムジョウサイ	105 ミリメートル } 210 ミリメートル } 297 ミリメートル	カスタムサイズの用紙幅を指定します。 指定可能な範囲：105 ~ 297 ミリ データ編集サイズを [カスタム] に設定しているときに表示されます。

カテゴリ	項目		設定値	内容
IBM 5577 セッテ	カスタム用紙 サイズ		148 ミリメートル 297 ミリメートル 431 ミリメートル	カスタムサイズの用紙長さを指定します。 指定可能な範囲：148～431 ミリメートル データ編集サイズを「カスタム」に設定しているときに表示されます。
パネル セッテ	ニアライフ ステータス		ユウコウ ムコウ	ニアライフワーニング発生時にメッセージを表示するかを設定します。
	ニアライフ LED		ユウコウ ムコウ	ニアライフワーニング発生時にLEDを点灯させるかを設定します。
デモンストラ セッテ	オートパワーオフ		ユウコウ ジドウセッテ ムコウ	オートパワーオフの振る舞いを設定します。
	デモンストラ フォント		シュドウ ケイダク	停電から復旧するときの電力供給方法を設定します。復旧するとき、自動で電源が入るようにしたくない場合は、「シュドウ」を選択してください。
トイ セッテ	ヒョウジ タイ		インチ ミリメートル	カスタム用紙サイズの単位を指定します。
	デフォルト ヨウサ		A4 レター	デフォルト用紙サイズを設定します。
ソノタ セッテ	RAM セッテ	ジョブ バッファ サイズ	ジドウ 0.5 MB 1 MB 2 MB 4 MB 8 MB 16 MB 32 MB	ローカルインターフェースで確保する受信バッファサイズを設定します。

カテゴリ	項目		設定値	内容
ソノタ セッテ	RAM セッテ	リソースセーブ エリア	ジドウ 0.5 MB 1 MB 2 MB 4 MB 8 MB 16 MB 32 MB	リソースセーブエリアサイズを設定します。
	フラッシュ セッテ	フラッシュ ショカ	ジッコウ	フラッシュメモリーを初期化します。 [初期化の制限] が [無効] に設定されているときに表示されます。
		フォーマット	PCL COMMON PS	パーティションのフォーマットを行います。
	ストレージ セッテ	ショカ ジョウカ	イイ ハイ	ストレージの初期化を伴う設定を変更をさせないようにできます。
	ジョブ ログ セッテ	ジョブ ログ ショウキョ	ジッコウ	保存したジョブログをクリアします。
	セキュリティ セッテ	アクセス セキョ	ユウコウ ムコウ	[ユウコウ] を選択しているとき、ユーザー名とパスワードで、認証処理をします。(AirPrint 要件) ユーザー名 / パスワードは、WebPage または Configuration Tool で設定してください。
		ユーザー - カリポート	ジッコウ	ユーザー管理レポートを印刷します。

カテゴリ	項目		設定値	内容
ソナセッテイ	ゲンゴセッテイ	ゲンゴ センタ	ホ スニア ア ルカ リア カタロニア クロアチア チェコ デンマーク オランダ イギリス フィンランド フランス ドイツ ギリシャ ハンガリー イタリア ニホン マケドニア ルウェー ポーランド ポルトガル ポルトガル (アラリア) ルーマニア ロシア セルビア スロベニア スウェーデン トルコ	LCD パネルに表示する言語を選択します。
		ゲンゴ ショカ	ジッコ	ダウンロードされているメッセージファイルを削除します。
	フォントセッテイ	ジュリヨク モード	JIS90 ジタイ JIS2004 ジタイ	フォントの出力モードを設定する。
ジョブキャンセルセッテイ	キャンセル ボタン ドウサ	ミジカイ ナガイ オフ	ジョブキャンセルボタンを押したときの動作を設定します。 ミジカイ： 2 秒以下押すと、ジョブをキャンセルします。 ナガイ： 2 ～ 5 秒押すと、ジョブをキャンセルします。 オフ： ジョブキャンセルボタンを押しても動作しません。	

カテゴリ	項目	設定値	内容
ソナ セッテイ	ジョブ キャンセル セッテイ	トイアセ ノ ヒョウジ オン オフ	ジョブキャンセルを実行するとき、問い合わせ画面を表示するかしないかを設定します。 オン： 問い合わせ画面を表示します。 オフ： 問い合わせ画面を表示せずにジョブをキャンセルします。
		フォーカス ノ イ ハイ イイ	ジョブキャンセルの問い合わせ画面の選択肢の「はい」、「いいえ」のどちらにフォーカスを当てるかを設定します。
		ヒョウジ タイムアウト 60 180 300	ジョブキャンセルの問い合わせ画面の表示タイムアウト値を設定します。 タイムアウトした場合は、キャンセル操作が無効になり印刷します。
	ニアライ セッテイ	ドラム ニアライ 500 1000 1500 2000 2500 3000	ドラム寿命が近づいたことを表示するタイミングを設定します。 指定可能な範囲： 500 ～ 3,000 (500 カウント単位)
		テイチャキ ニアライ 500 1000 1500 2000 2500 3000	定着器寿命が近づいたことを表示するタイミングを設定します。 指定可能な範囲： 500 ～ 3,000 (500 カウント単位)
		ベルト ニアライ 500 1000 1500 2000 2500 3000	ベルト寿命が近づいたことを表示するタイミングを設定します。 指定可能な範囲： 500 ～ 3,000 (500 カウント単位)

カテゴリ	項目		設定値	内容
ソファ セッテイ	ゴジノジヨウキョ		ジッウ	個人情報 を消去します。 装置を廃棄するときや、使用者を変更するとき に使用 します。 実行すると下記の確認メッセージを表示 します。 ジッウスルカ？ ハイ / いいえ "ハイ" が選択された場合は、下記の再確認メッセージを表示 します。 " いいえ " が選択された場合は、元のメニュー表示に戻ります。 ホトウニヨシテスルカ？ ハイ / いいえ "ハイ" が選択された場合、装置は再起動し、起動後に初期化処理を開始 します。 " いいえ " が選択された場合は、元のメニュー表示に戻ります。
	ビジネス セッテイ	ビジネス レンジ	コウカ ムカ	ビジネスホン連携の有効 / 無効を設定 します。
		セツノクサ IP アドレス	0.0.0.0 } 255.255.255.255	接続先の IP アドレスを設定 します。
		セツノクサ ポート 番号	1 } 59000 } 65535	接続先のポート番号を設定 します。
セッテイ	メニュー リセット		ジッウ	ユーザメニュー設定を工場出荷時状態に戻 します。
パスワード ハンコウ	アタラシイ パスワード		*****	管理者パスワードを変更 します。 6 ～ 12 文字で指定 できます。
	パスワード / サイニリョク		*****	[アタラシイ パスワード] で設定したパスワードを再度入力 してください。

印刷集計メニュー

注 設定するには管理者パスワードが必要です。

網かけ部は初期値です。

カテゴリ	項目	設定値	内容
インサツ シュウカイ	シュウカイ キョウ	ユウコウ ムコウ	「印刷集計結果」機能の有効 / 無効を設定します。
	メンテナンス カウンタ	ユウコウ ムコウ	メンテナンスカウンタも一緒に表示するかどうかを設定します。
	メイン カウンタ / リセット	ジツコウ	メインカウンタをリセットします。
	ショウモウヒン カウンタ / リセット	ジツコウ	消耗品交換回数をリセットします。
	パスワード ハンコウ	アタラシイ パスワード パスワード ノサイニユ リョウ	パスワードを変更します。 4文字で指定します。

AirPrint

網かけ部は初期値です。

カテゴリ	項目	設定値	内容
AirPrint		ユウコウ ムコウ	AirPrint の有効 / 無効を設定します。 「ムコウ」は、AirPrint 機能がネットワーク障害等の原因で使用できなくなったときのみ表示されます。この状態で「ユウコウ」を選択すると、本機が再起動します。

Google クラウドプリント

網かけ部は初期値です。

カテゴリ	項目	設定値	内容
ソフトウェア			手動で印刷します。
クラウド ジョイント サブジョ			登録済みの情報を削除します。
Google クラウド プリント クラウド			Google クラウドプリントへ登録します。
Google クラウド プリント セティ	クラウド サービス リスト	ユウコウ テイ ムコウ	Google クラウドプリントを使用するかしないかを設定します。
	DNS プライマリ	xxx.xxx.xxx.xxx	プライマリ DNS サーバーの IP アドレスを設定します。
	DNS セカンダリ	xxx.xxx.xxx.xxx	セカンダリ DNS サーバーの IP アドレスを設定します。
	プロキシ	ユウコウ ムコウ	インターネットへの接続に、プロキシサーバーを使用するかどうかを設定します。
	プロキシサーバー		プロキシサーバーを設定します。
	プロキシポート番号	1 { 445 { 65535	プロキシサーバーのポート番号を設定します。
	プロキシユーザー ID		プロキシのユーザー ID を設定します。プロキシ認証が必要ない場合は、空白のままにします。
	プロキシパスワード		プロキシのパスワードを入力します。プロキシ認証が必要ない場合は、空白のままにします。

無線 LAN（インフラストラクチャモード）設定

注 設定するには管理者パスワードが必要です。

網かけ部は初期値です。

カテゴリ	項目	設定値	内容
無線 (インフラストラクチャ)		有効 無効	無線（インフラストラクチャモード）を有効にするかを設定します。
ネットワーク セッテイ	IP アドレスセッテイ	自動 手動	IP アドレスの設定方法を設定します。
	IPv4 アドレス	xxx.xxx.xxx.xxx	IP アドレスを設定します。 TCP/IP プロトコルが有効のときに表示されます。
	サブネットマスク	xxx.xxx.xxx.xxx	サブネットマスクを設定します。 TCP/IP プロトコルが有効のときに表示されます。
	ゲートウェイアドレス	xxx.xxx.xxx.xxx	ゲートウェイアドレスを設定します。 TCP/IP プロトコルが有効のときに表示されます。
	DHCPV6	有効 無効	IPv6 使用時の DHCP 有効/無効を選択します。
WPS セッテイ	WPS-PBC	-	WPS-PBC を実行します。
	WPS-PIN	-	WPS-PIN を実行します。
無線 センタ	xxxxxx	-	検索で見つかった無線 LAN アクセスポイント名の一覧を表示します。
	無線 センタ セッテイ	SSID	(なし) SSID を入力します。
	セキュリティ	WEP WPA/ WPA2-PSK WPA2-PSK WPA/ WPA2-EAP WPA2-EAP	無線 LAN 機能のセキュリティを選択します。 「WPA/WPA2-EAP」、「WPA2-EAP」は Web でのみ設定できます。

カテゴリ	項目	設定値	内容
無線 センタ	無線 センタ セッテイ	WEP KEY	(なし) WEP キーを入力します。 [セキュリティ] が「WEP」のときに表示されます。
		WPA ENCRYPTION TYPE	AES TKIP/AES WPA2-PSK 暗号化方式を選択します。 [セキュリティ] が「WPA-PSK」、 「WPA2-PSK」のときに表示されます。
		WPA PRE- SHARED KEY	(なし) Pre Shared Key を入力します。 [セキュリティ] が「WPA-PSK」、 「WPA2-PSK」のときに表示されます。
再接続		再接続	無線 LAN（インフラストラクチャ）の再接続を実行します。

無線 LAN（AP モード）設定

注 設定するには管理者パスワードが必要です。

網かけ部は初期値です。

カテゴリ	項目	設定値	内容
無線 (AP モード)		有効 無効	無線（AP モード）を有効にするかを設定します。
自動接続 (プッシュボタン)		-	無線（AP モード）で自動接続（プッシュボタン）を実行します。
無線 センタ セッテイ ヒョウジ	無線 センタ セッテイ ヒョウジ	SSID	(装置固有の文字列) 無線（AP モード）のSSIDを表示します。
		パスワード	(8 桁の数値) 無線（AP モード）のパスワードを表示します。
無線 センタ セッテイ	無線 センタ セッテイ	SSID	(装置固有の文字列) 無線（AP モード）のSSIDを設定します。
		パスワード	(8 桁の数値) 無線（AP モード）のパスワードを設定します。
		IPv4 アドレス	xxx.xxx.xxx.xxx 無線（AP モード）の IP アドレスを設定します。
AP モード ユーザーセッテイ		公開 非公開	AP モードの情報を管理者以外へ公開するかどうかを設定します。

7 ネットワークに関する設定

ネットワーク設定を初期化する	186
有線 LAN と無線 LAN を同時に使用する	187
ネットワーク設定情報 (Network Information) を印刷する	188

ネットワーク設定を初期化する

 初期化すると全てのネットワーク設定項目が初期値になります。

- ① [カンリシャヨウ メニュー] を表示します。

 [カンリシャヨウ メニュー] を表示する方法は、「管理者用メニュー」(171 ページ) をご覧ください。

- ② パスワード入力画面になるので、▲ ボタンまたは ▼ ボタンで 1 桁目を表示し、 ボタンを押します。同様の手順で 6 ～ 12 桁のパスワードを入力します。

 パスワードの初期値は「999999」です。

- ③ [ネットワーク セッテイ] を選択し、 ボタンを押します。

- ④ ▼ ボタンを押し、[コウジョウシュツカジセッテイ] を選択し、 ボタンを押します。

ネットワーク機能が再起動します。

操作パネルに [C M Y K] または [オンライン] と表示されたら完了です。

有線 LAN と無線 LAN を同時に使用する

本機は、有線 LAN と無線 LAN を同時に使用することが可能です。
同時に使用することができる組み合わせは以下の表の通りです。

○：有効 ×：無効

LAN ケーブルで接続	無線 LAN (インフラストラクチャ)	無線 LAN (AP モード)
○	○	×
○	×	○



- ・無線 LAN (インフラストラクチャ) と無線 LAN (AP モード) を同時に使用することはできません。
- ・有線 LAN と無線 LAN を同じサブネットに接続すると、通信が不安定になることがあります。

有線 LAN と無線 LAN を同時に使用する場合、セグメント外の端末と通信できるのはデフォルトゲートウェイが有効になっているインターフェースのみとなります。
有効なデフォルトゲートウェイは、以下の手順で設定します。

- ① 操作パネルの ▲ ボタンまたは ▼ ボタンを押し、[カンリシャヨウ メニュー] を表示し、 ボタンを押します。
- ② 管理者パスワードを入力します。
工場出荷時のパスワードは、「9999999」です。
- ③ ▲ ボタンまたは ▼ ボタンを押し、[ネットワークセッテイ] を表示し、 ボタンを押します。
- ④ ▲ ボタンまたは ▼ ボタンを押し、[ユウコウナ デフォルト ゲートウェイ] を表示し、 ボタンを押します。
- ⑤ [ユウセン] または [ムセン (インフラストラクチャ)] を選択し、 ボタンを押します。

付 録

印刷範囲と印刷精度.....	190
Windows に関する制限事項.....	191

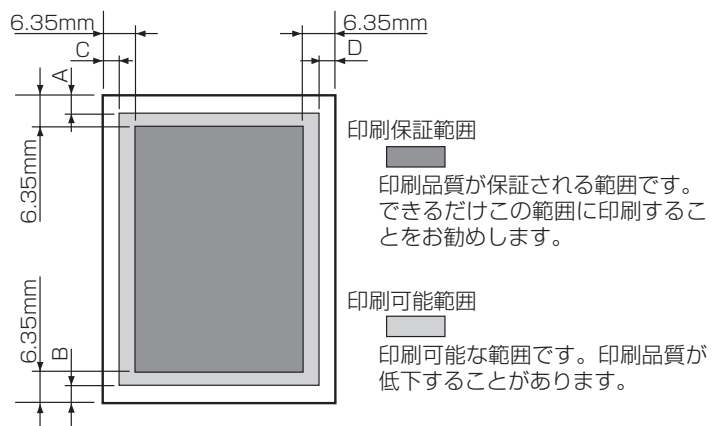
印刷範囲と印刷精度

プリンタードライバーの印刷範囲は次のとおりです。

実際の印刷範囲は、アプリケーションにより異なることがあります。



- ・印刷精度は、書き出し位置 $\pm 2\text{mm}$ 、用紙の斜行 $\pm 1\text{mm}/100\text{mm}$ 、画像伸縮 $\pm 1\text{mm}/100\text{mm}$ （連量 70kg の場合）です。
- ・両面印刷時の表裏の印刷位置精度は $\pm 2.5\text{mm}$ です。



単位：mm

PS プリンタードライバー				PCL プリンタードライバー			
上余白	下余白	左余白	右余白	上余白	下余白	左余白	右余白
A	B	C	D	A	B	C	D
4.59	4.59	4.59	4.59	4.23	4.23	4.23	4.23

Windows に関する制限事項

Windows 10/Windows Server 2016/ Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008 に関する制限事項

項 目	発生する制限事項	詳細、回避方法
プリンター ドライバー	ヘルプが表示されない。	PS プリンタードライバーは、ヘルプの表示には対応していません。
	「ユーザーアカウント制御」画面が表示される。	インストーラーやユーティリティの起動時などで、「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合があります。インストーラーやユーティリティを管理者権限で実行するために必要ですので、[続行] をクリックしてください。[キャンセル] をクリックすると、インストーラーやユーティリティは起動されません。
Network Extension	ヘルプが表示されない。	ヘルプの表示には対応していません。
	「ユーザーアカウント制御」画面が表示される。	インストーラーやユーティリティの起動時などで、「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合があります。インストーラーやユーティリティを管理者権限で実行するために必要ですので、[続行] をクリックしてください。[キャンセル] をクリックすると、インストーラーやユーティリティは起動されません。
	「プログラム互換性アシスタント」画面が表示される。	インストール完了後（インストールを途中で中止した場合も含みます）、「プログラム互換性アシスタント」画面が表示された場合は、必ず [このプログラムは正しくインストールされました] をクリックしてください。

項 目	発生する制限事項	詳細、回避方法
カラー調整 ユーティ リティー	「ユーザーアカウント制御」画面が表示される。	インストーラーやユーティリティの起動時などで、「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合があります。インストーラーやユーティリティを管理者権限で実行するために必要ですので、[続行] をクリックしてください。[キャンセル] をクリックすると、インストーラーやユーティリティは起動されません。
	「プログラム互換性アシスタント」画面が表示される。	インストール完了後（インストールを途中で中止した場合も含みます）、「プログラム互換性アシスタント」画面が表示された場合は、必ず [このプログラムは正しくインストールされました] をクリックしてください。
色見本印刷 ユーティ リティー	「ユーザーアカウント制御」画面が表示される。	インストーラーやユーティリティの起動時などで、「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合があります。インストーラーやユーティリティを管理者権限で実行するために必要ですので、[続行] をクリックしてください。[キャンセル] をクリックすると、インストーラーやユーティリティは起動されません。
	「プログラム互換性アシスタント」画面が表示される。	インストール完了後（インストールを途中で中止した場合も含みます）、「プログラム互換性アシスタント」画面が表示された場合は、必ず [このプログラムは正しくインストールされました] をクリックしてください。
PS ハーフ トーン調整 ユーティ リティー	「ユーザーアカウント制御」画面が表示される。	インストーラーやユーティリティの起動時などで、「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合があります。インストーラーやユーティリティを管理者権限で実行するために必要ですので、[続行] をクリックしてください。[キャンセル] をクリックすると、インストーラーやユーティリティは起動されません。
	「プログラム互換性アシスタント」画面が表示される。	インストール完了後（インストールを途中で中止した場合も含みます）、「プログラム互換性アシスタント」画面が表示された場合は、必ず [このプログラムは正しくインストールされました] をクリックしてください。

索 引

索引

[アルファベット]

ColorSync.....	115
Configuration Tool.....	11
E メール.....	54
E メールアラート.....	48
ICC プロファイル.....	119
IEEE802.1X.....	50, 51
IPP.....	44, 65
IPSec.....	45
IP アドレス.....	12, 66, 160
IP フィルタ.....	47
Mac 用ユーティリティソフトウェア.....	62
Network Extension.....	33
NIC 設定ツール.....	66
OKI LPR ユーティリティ.....	22
PDF Print Direct.....	60
PDF ファイル.....	60
PostScript.....	112, 113
PS ハーフトーン調整ユーティリティ.....	64, 152
RGB 値.....	150
smart PrintSuperVision.....	37
SNMPv3.....	49
SSL/TLS.....	43
Web.....	39
WebDriverInstaller.....	38
Windows 用ユーティリティソフトウェア.....	6
WPA/WPA2-EAP.....	51

[ア行]

アクセス制限.....	47, 48
暗号化.....	43, 45
色分解.....	155
色見本.....	150
色見本印刷ユーティリティ.....	150
印刷機能.....	70
印刷順序.....	87
印刷品位.....	103
ウォーターマーク.....	94
エミュレーションモード.....	159
往復はがき.....	71
オーバーレイ.....	100
オフィスカラー.....	116

[カ行]

解像度.....	103
拡大.....	93
カスタムサイズ.....	77
カラー調整.....	114
カラー調整ユーティリティ.....	67
カラーマッチング.....	115
ガンマ曲線.....	64
ガンマ値.....	132, 152
機器設定.....	158
グラフィックプロ.....	123

[サ行]

細線.....	105
色相.....	132

シミュレーション	148
写真	104
縮小	93
小冊子	98
初期化	163, 186
制限事項	191
製本	98

【タ行】

小さな文字	105
長尺印刷	77
トナーセーブ	110
トレイ	88, 91

【ナ行】

ネットワーク設定	185, 186
濃度	152, 156

【ハ行】

はがき	71
バッファ	97
パレットカラー	126
表紙	90
ファイル出力	111, 112
封筒	71
フォーム	100
フォント	106, 107
部単位	95
ブラックオーバープリント	146
フラッシュメモリー	163
フラッシュメモリーカードの空き容量の変更	163

プリンタードライバー	
プリンタードライバーの設定保存	108
プリンタードライバーの初期設定変更	109
プロファイルアシスタント	119
ポスター	83
保存	
カラー調整ユーティリティの設定保存	136
プリンタードライバーの設定保存	108

【マ行】

マルチページ	81
メニュー一覧	164
モノクロ印刷	86, 142, 144

【ラ行】

ラベル紙	74
両面印刷	84

お客様相談センター

 0120-654-632

(携帯電話・IP電話からは  0570-055-654)

ご注意:ナビダイヤルの通話料は、お客様のご負担となります。

